はじめに

ＳＡＸＡ　ＡＧＲＥＡ　ＬＴ９００をご愛顧いただきまして、まことにありがとうございます。

このたび、ＡＧＲＥＡ　ＬＴ９００のバージョンがＶ２．０になりました。

サービス機能として１６ポート単独電話機ユニット収容、緊急地震速報、自動時刻補正、INS 発信時の任意チャネル対応などの機能が提供できるようになりました。

これに伴い追加・差し替え項が発生しましたので、ＡＧＲＥＡ　工事・保守マニュアルに本書を追加・差し替えて、Ｖ２．０としてご活用ください。
なお、既存の工事・保守マニュアル　誤記・訂正箇所についても含めておりますので、差し替えをお願い致します。

ＡＧＲＥＡ工事・保守マニュアル（2.0 追補版）

主な追加、改訂内容

１．索引

ﾍﾟｰｼﾞ	変更内容
全頁	V2.0 追加機能/データを追加

２．第１章　ハード仕様編

ﾍﾟｰｼﾞ	名称	変更内容
1-2	2. システム系統図	8SLI901/8SLI911(+)を追加
1-3 ～ 1-4B	3. システム容量 3.1. 主装置	8SLI901/8SLI911(+)を追加 16SLI911 収容に伴い、単独電話機の総台数変更 注釈の項番変更 ※１ 8SLI901 と 16SLI911 を追加 ※２ KLC901 の記述を新規追加 ※３ DRPG911 の記述を新規追加 ※４ 8SLI901 の記述を新規追加 ※５ 引き抜きタグの記述を新規追加 ※６ 8SLI901/8SLI911(+)を追加
1-5	3.2. 端末収容数	16SLI911 収容に伴い、アナログ端末の総台数変更
1-7	5. システム仕様 5.1. ボタン電話システム	リンガ出力に 8SLI901/8SLI911(+)を追加
1-12	5.5. 可聴表示	SDT の用途の誤記訂正 SDT2 の記載漏れを訂正
1-14		アナログ単独電話機 着信音のインタ制御の誤記訂正
1-18	6. 機器構成一覧	SLU900(+)の記事の誤記訂正
1-19	6.1. 主装置	アナログ内線ユニットに 8SLI901/8SLI911(+)を新規追加

３．第２章　サービス機能編

ﾍﾟｰｼﾞ	機能 No	名　称	変更内容
2-0-17		2. 機能一覧表	機能 0627　緊急地震速報　新規追加
			機能 0650～0652 を次頁に移動
2-0-20			機能 1009　呼設定情報変更　新規追加
2-0-21			機能 1127 を次頁に移動
2-0-21A			機能 1128　自動時刻補正　新規追加
2-1-13	0106	着信履歴	機能仕様(2)　MBX 応答時の画面イメージ誤記訂正
2-2-23	0215	付加番号 DID	動作フロー　＃ダイヤルルートの誤記訂正 動作フロー　PS 圏外時の誤記訂正
2-2-36	0223	着信拒否（迷惑電話拒否）	データ設定条件　項番 6　初期値変更
2-6-36E ～ 2-6-36H	0627	緊急地震速報	新規追加
2-6-37	0650	単独電話機収容	ハードウェア条件　8SLI901、16SLI911　新規追加 注意事項(4)　新規追加 注意事項(5)　新規追加
2-10-1	1000	B チャネル交渉	機能仕様(4)　削除
2-10-7	1006	呼設定情報変更	新規追加
2-11-1	1100	停電時バッテリーバックアップ	注意事項(1)　新規追加
2-11-2	1101	外部バッテリー接続	注意事項(1)　新規追加
2-11-30	1120	障害メッセージ表示	機能仕様(2)　⑤地震サーバ未接続　新規追加 機能仕様(4)　⑤地震サーバ未接続　新規追加
2-11-37	1128	自動時刻補正	新規追加

20089.03 ⑦

４．第３章　データ設定編

ﾍﾟｰｼﾞ	ﾃﾞｰﾀ番号	名　称	変更内容
3-18	ー	4.データ番号別設定一覧表	D159　地震速報表示　新規追加
3-19			D403　ISDN回線発信チャンネル指定　新規追加
3-22			D640　地震速報夜間時動作　新規追加 D641　地震速報ガイダンス　新規追加 D642　地震速報警報震度　新規追加 D643　地震速報対象放送装置　新規追加 D672　着信拒否設定　初期値変更
3-23			D795　自動時刻補正有無　新規追加 D796　SNTPサーバURL　新規追加 D797　SNTPサーバアクセス時間　新規追加
3-23A			D860　地震速報サーバ接続有無/エリアコード　新規追加 D861　地震速報サーバURL　新規追加 D862　地震速報受信ポート番号　新規追加 D863　地震速報サーバヘルスチェック間隔　新規追加 コマンド一覧を次頁に移動
3-23B			C47　地震速報テスト　新規追加
3-35 ～39C	ー	5.機能番号別データ設定一覧表	機0627　新規追加 これに伴い、以降の頁繰り下げ
3-37			機1006　新規追加
3-39			機1128　新規追加
3-72B	159	地震速報表示	新規追加
3-136A	403	ISDN発信チャンネル	新規追加
3-239A	640	地震速報夜間時動作	新規追加
3-239B	641	地震速報ガイダンス	新規追加
3-239C	642	地震速報警報震度	新規追加
3-239D	643	地震速報対象放送装置	新規追加
3-256	672	着信拒否設定	初期値変更
3-272	722	ISDN特殊応答局番	エリア番号を00-31へ変更 初期値に0120、0800、171を追加
3-293A	795	自動時刻補正有無	新規追加
3-293B	796	SNTPサーバURL	新規追加
3-293C	798	SNTPサーバアクセス時間	新規追加
3-326B	860	地震速報サーバ接続	新規追加
3-326C	861	地震速報サーバURL	新規追加
3-326D	862	地震速報受信ポート番号	新規追加
3-326F	863	地震速報ｻｰﾊﾞﾍﾙｽﾁｪｯｸ間隔	新規追加
3-337	C08	障害情報クリア	注意事項(2)追加
3-342	C12	パッケージ増減設	8SLI901、16SLI911を新規追加
3-373	C47	地震速報テスト	新規追加

５．第５章　参考資料編

ﾍﾟｰｼﾞ	名称	変更内容
5-17	2.2.ガイダンス使用機能	緊急地震速報　新規追加
5-19A	2.3.ガイダンス一覧表	地震速報用のフレーズ175～178を新規追加

索　引

機：機能番号　デ：データ番号　C：コマンド番号

【A】
ACR 利用規制　デ 327

【B】
BT 検出外線切断　機 0618
BT 検出確定回数　デ 599
B チャネル交渉　機 1000

【C】
CDLC テスト　C41
CF アクセス停止　C44
CF 自動バックアップ　デ 750
CF 手動バックアップ/リストア　C16
CPWAVE 在籍情報通知　機 1506
CPWAVE 収容　機 1500
CPWAVE 接続可否　デ 171
CPWAVE 接続ポート番号　デ 809
CPWAVE 着信　機 1502
CPWAVE 転送(相手応答後転送)　機 1507
CPWAVE 転送(強制転送)　機 1508
CPWAVE 電話帳情報通知　機 1505
CPWAVE 発信　機 1501
CPWAVE 発信特番　デ 172
CPWAVE 発信履歴表示　機 1504
CPWAVE 保留　機 1503
CPWAVE ログインパスワード　デ 170
CS 活性状態表示　C43
CS データダウンロード　C42
CS 付加 ID データ　デ 430

【D】
DGL グループ名称　デ 587
DGL 着信鳴動/DGL グループ　デ 586
DHCP 設定　デ 806
DID 許容特番　デ 230
DP/PB 指定　デ 110
DSS 収容　機 0654
DSS/BLF ボタン　機 0407

【F】
FAX/データ系鳴動 IR　デ 137
FTP アカウント設定　デ 814

【H】

【I】
i･ナンバー　機 0219
i･ナンバー対応 SC　デ 556
IPAD LAN 側 RTP ポート番号　デ 825
IPAD　ネットワーク設定　デ 823
IPGW　IP アドレス／サブネットマスク　デ 820
IPGW/IPAD LAN 接続タイプ　デ 824
IPGW/IPAD　デフォルトゲートウェイ　デ 822
IP 回線迂回指定<IPGW>　デ 852
IP 回線迂回発信－SIP 回線－　機 1454
IP 回線契約番号<8IPGW>　デ 873
IP 回線契約番号<IPGW>　デ 851
IP 回線ゲートウェイ<8IPGW>　デ 870
IP 回線個別電話番号　デ 160
IP 回線サブネットマスク<8IPGW>　デ 871
IP 回線数<IPGW>　デ 850
IP 回線接続－SIP 回線－(8IPGW 収容)　機 1451
IP 回線接続－SIP 回線－(IPGW 収容)　機 1450
IP 回線選択規制番号　デ 845
IP 回線着サブアドレス通知－SIP 回線－　機 1458
IP 回線着信－SIP 回線－　機 1455
IP 回線着番号チェック<IPGW>　デ 853
IP 回線通知番号　デ 290
IP 回線デフォルトゲートウェイ<8IPGW>　デ 872
IP 回線デフォルトゲートウェイ設定
　－SIP 回線－(8IPGW 収容)　機 1460
IP 回線デフォルトゲートウェイ設定
　－SIP 回線－(IPGW 収容)　機 1459
IP 回線デフォルトゲートウェイ設定
　－SIP 回線－(VOIPU(FS)収容)　機 1461
IP 回線発サブアドレス通知－SIP 回線－　機 1457
IP 回線発信－SIP 回線－　機 1453
IP 回線発信者番号通知－SIP 回線－　機 1456
IP 回線優先捕捉　デ 323
IP 標準電話機システム ID　デ 831
IP ユニット障害情報　機 1466
IP/ISDN 電話自動交換　機 0609
IP/ISDN 電話自動交換（閉番号）　機 0608
ISDN/アナログ優先補足　デ 322
ISDN 相手状態表示　機 0709
ISDN 最終料金表示　デ 158
ISDN 特殊応答局番　デ 722
ISDN 理由表示　デ 531

【L】
LCD コントラスト調整　機 0504
LED 表示パターン　デ 560

【M】
MSA グループ名称　デ 582
MSA グループ番号桁数　デ 577
MSA 呼数　デ 578
MSA 着信　機 0203

索　引

機：機能番号　デ：データ番号　C：コマンド番号

- MSA着信鳴動/MSAグループ　デ580
- MSA発信通知番号　デ581
- MSA補足方路　デ579
- MSAボタン回線補足　機0113

【N】
- NLPしきい値　デ828

【P】
- PBX外線アクセスコード　デ591
- PBX専用線アクセスコード　デ592
- PBXダイヤルイン　機0217
- PBエンド・ツー・エンド通信　機0610
- PB切替有効ダイヤル番号　デ505
- PB自動切替回線種別　デ503
- PBダイヤルイン契約桁数　デ226
- PKG状態表示　C28
- PS一斉着信　機1315
- PS圏外ガイダンス通知　機1303
- PS個別着信　機1302
- PSシグナル送出　デ425
- PS着呼回数　デ420
- PS着信音　デ424
- PSデータ　デ415
- PSデータ登録　C40
- PS登録　機1322
- PS認証鍵　デ416
- PS発信　機1301
- PSフッキング　機1313
- PS無線書込CS　デ410
- PS呼出音種　デ423
- PS呼出信号音識別　機1308

【R】

【S】
- SC→IFG表示　C29
- SC主テナント　デ219
- SIPサーバアドレス/SIPサーバアドレス<8IPFT>　デ880
- SIP端末サーバポート番号　デ834
- SIP端末パスワード　デ832
- SIPパスワード/SIPパスワード<8IPFT>　デ882
- SIPユーザID/SIPユーザID<8IPFT>　デ881
- SNTPサーバURL　デ796
- SNTPサーバアクセス時間　デ798
- SNTPサーバポート番号　デ797

【T】
- TIR認識有無　デ545
- TOS値(IPAD)　デ827

【U】

【V】
- VLAN設定　デ826
- VOIPデータブラウザ設定（IP回線）-SIP回線-(8IPGW収容)　機1463
- VOIPデータブラウザ設定-SIP回線-(IPGW収容)　機1462
- VOIP内線一斉着信　機1402
- VOIP内線型収容　機1400
- VOIP内線個別着信　機1401
- VOIP内線種別　デ830
- VOIP内線呼出音データ　デ835
- VOIP発信者番号通知　機1403

【あ】
- アナウンス送信中のPB信号受信　デ552
- アナログポート単独電話機収容　機0655
- 相手応答時PB切替　デ111
- 相手内線名称表示　機0710

【い】
- 位置登録　機1307
- 一律課金局番　デ704
- 一斉呼出　機0626
- 一斉呼出対象内線　デ139
- 一斉呼出モード　デ685
- 一般系着信無応答転送　機0314
- 一般着信代理応答許容　デ593
- 一般着信発番号表示　デ695
- 一般着信話中時の処理　デ548
- 移動体番号　デ711

【え】
- エコーキャンセル有無　デ417
- エコープロファイル/ゲイン　デ829
- 遠隔設定操作(PB保守)　機0616
- 遠隔設定パスワード　デ169

【お】
- オートダイヤルボタン設定　デ106
- オートダイヤルボタン登録　機1113
- オートポーズ　機0103
- オートリピート　機0109
- オートリピート回数　デ530
- オフフック外線自動応答　機0201

索　引

機：機能番号　デ：データ番号　C：コマンド番号

オフフック外線自動補足　機 0111
オフフック自動ダイヤル　機 0418
オフフック自動ダイヤル番号　デ 115
オフフック自動転送　デ 130
オンフックダイヤル　機 0402
オンフック転送　デ 123
音声メール装置収容　機 0900

【か】
カールコードレス電話機収容　機 0653
会議者/通話モニタ者番号表示　機 0715
会議通話　機 0412
外線/専用線シーケンス番号　デ 680
外線/専用線シーケンス番号桁数　デ 681
外線/専用線乗り換え　機 0102
外線使用者内線番号表示　機 0717
外線状態 3 色/2 色表示　機 0705
外線着信呼識別　機 0205
外線着信代行　機 0904
外線転送モードグループ指定　デ 252
外線乗り換え許容　デ 506
外線発信番号通知　デ 154
外線別オフフック自動応答　デ 224
外線別個別着信(DIL)　機 0214
外線別着信音種　デ 227
外線別着信音選択　機 0207
外線別鳴動先指定　機 0204
外部バッテリー接続　機 1101
外部保留音　機 0304
回線毎 PS 圏外通知　デ 232
回線毎方路種別　デ 200
回線収容　デ 270
回線使用制限　機 0622
回線信号種別　デ 204
回線ビジー表示　機 1104
各種回線収容　機 0600
各種タイマ　デ 635
各種バージョンの表示　機 1116
拡張内線番号　デ 182
簡易 ACD （均等着信）　機 0221
漢字表示端末収容　機 0651

【き】
キーパッドファシリティ送出　機 1005
キャリアアクセスポーズ　デ 515
キャリアアクセスポーズ付加　デ 504
キャリア契約情報　デ 614
キャリア選択発信　機 0115
キャリア番号/名称　デ 615
キャリア番号付加発信　デ 605
キャリア番号付加発信　機 0116
キャリア番号付加発信市外局番　デ 608
キャリア名称表示有無　デ 328
擬似 DT 送出　デ 240
休日　デ 618
強制転送(呼出中転送)　機 0307
共通電話帳/個別電話帳　機 0108
共通電話帳指定　デ 315
緊急地震速報　機 0627
均等着信失敗時の処理　デ 549

【く】
クイックメッセージ録音　機 0932

【け】
契約回線電話番号　デ 404
県内市外局番　デ 723

【こ】
コードレスレイヤ 3 システムタイマ　デ 413
コールドスタート(初期化)　C38
コンパクトフラッシュ(CF)収容　機 0617
これだねっと(KNET)接続優先補足回線　デ 783
高音量ベル接続　機 0512
工事区分　デ 764
公ー公接続　機 0604
公ー専ー公接続　機 0607
公ー専接続　機 0606
顧客管理サーバ発報　デ 753
顧客情報送信　C46
国際規制ダイヤル番号　デ 514
国際許容ダイヤル番号　デ 513
国際認識番号　デ 523
国内規制ダイヤル番号　デ 510
国内許容ダイヤル番号　デ 511
呼種表示　機 0704
呼設定情報変更　機 1006
個別アラーム　機 0420
個別発番号　デ 151
個別発番号付加　機 1004

【さ】
サービスクラス　デ 512
サービスメニュー　機 1112
最終料金表示　機 0707
サブメニュー発信動作　デ 125

【し】

索　引

機：機能番号　デ：データ番号　C：コマンド番号

システムカレンダー　機 0624
システム管理電話番号　デ 119
システムプレシグナル(呼出信号)　デ 542
システム保留　機 0301
システム呼出符号　デ 411
シリーズコール(リセットコール)　機 0426
自己保留　機 0300
地震速報ガイダンス　デ 641
地震速報テスト　C47
地震速報サーバURL　デ 861
地震速報サーバ受信ポート番号　デ 862
地震速報サーバ接続有無／エリアコード　デ 860
地震速報サーバヘルスチェック間隔　デ 863
地震速報警報震度　デ 642
地震速報対象放送装置　デ 643
地震速報表示　デ 159
地震速報夜間時動作　デ 640
指定外線補足　機 0112
自動交換指定　デ 631
自動時刻補正　機 1128
自動時刻補正有無　デ 795

自動ファームアップ機能　デ 788
自動ファームアップ更新間隔　デ 789
自動ファームアップ更新時刻設定　デ 790
自内線番号名称表示　機 0701
祝祭日（固定日）　デ 616
祝祭日（変動日）　デ 617
主装置 IP アドレス／サブネットマスク（IPGW 接続専用ポート用）　デ 802
主装置 IP アドレス／サブネットマスク（PPP 用）　デ 804
主装置 IP アドレス／サブネットマスク（マルチキャスト用）　デ 816
主装置 IP アドレス／サブネットマスク（メンテナンス用）　デ 800
主装置データの自動バックアップ　機 1123
主装置データの手動バックアップ/リストア　機 1122
受話音量調整　機 0501
障害情報 CF 出力　C07
障害情報クリア　C08
障害情報表示　C06
障害情報表示/障害情報蓄積　機 1119
障害メッセージ表示　機 1120
情報課金局番　デ 705
情報通知系サービス受信機能　機 0620

【す】
スピーカ音量調整　機 0502
スピーカ受話　機 0500

【せ】
設置先電話番号（自地域市外局番含む）　デ 700
専ー公接続　機 0605
専用線ウィンク有無　デ 260
専用線接続　機 0602
専用線接続時の自局認識番号　デ 570
専用線閉番号接続　機 0603
専用線方路別削除桁数　デ 571

【そ】
増設電源設定　デ 791
側音量の調整　機 0505
即時発信　デ 535
即時発信　機 0118

【た】
ダイヤルイン群番号　デ 228
ダイヤルイン対応 SC　デ 554
ダイヤル転送(相手応答後転送)　機 0306
ダイヤルモニタ　機 0703
ダイレクト・グループ・ライン(DGL)　機 0202
代理応答　機 0224
代理応答許容　デ 313
単独電話機収容　機 0650

【ち】
チェンジオーバー(交互打合せ通話)　機 0308
チャネル切替 FER しきい値　デ 412
着サブアドレス DID　機 0216
着サブアドレス許容　デ 229
着サブアドレス付加　機 1002
着信ウェイトガイダンス　デ 326
着信ウェイトメッセージ　機 0309
着信音選択　機 0423
着信音量調整　機 0503
着信回線種別優先　デ 324
着信可能回線　デ 321
着信拒否(迷惑電話拒否)　機 0223
着信拒否設定　デ 672
着信記録方式　デ 601
着信形式　デ 220
着信呼識別　デ 541
着信時発番号/発サブ表示　デ 150
着信履歴　機 0106
着信履歴蓄積件数　デ 602
着信履歴蓄積先指定　デ 329
着番号 DID　機 0218

索　引

機：機能番号　デ：データ番号　C：コマンド番号

長時間保留警報　機 0305
直通回線選択規制番号　デ 516
直通回線発信　機 0117

【つ】
通電中パッケージ交換　機 1105
通話時間種別　デ 650
通話時間表示　機 0706
通話情報管理装置接続　機 1127
通話情報管理装置接続有無　デ 818
通話情報管理装置接続ポート番号　デ 817
通話情報管理装置パスワード　デ 819
通話中着信　機 0415
通話中着信音送出　機 0211
通話中着信許容　デ 135
通話中発番号表示　デ 192
通話モニタ　機 0413
通話モニタ許容内線　デ 117
通話モニタバースト音送出有無　デ 121
通話レベル　デ 600
通話レベルの設定　機 0619
通話録音　機 0901
通話録音状態表示　機 0718
通話録音中保留　機 0902
通話割込許容　デ 107

【て】
データコピー　C18
データ初期設定　C19
デジタルコードレス収容　機 1300
テナント　デ 104
テナントグループ　デ 310
テナント毎 MBX 設定　デ 316
テナント毎休日パターン指定　デ 335
テナント指定代理応答　機 0225
テナントネーム　デ 311
テレビドアホン接続　機 0614
停電時発着信　機 1102
停電時バッテリーバックアップ　機 1100
電気錠接続　機 0615
転送ガイダンス送出　機 0313
転送先ガイダンス　デ 332
転送電話 ACR　デ 524
転送電話折り返し外線　デ 598
転送発信用発番号通知　デ 697
転送元ガイダンス　デ 331
電話機収容　デ 102
電話帳ダイヤルコード　デ 630
電話帳ネーム表示　機 0711
電話帳プリセットダイヤルモード切替　デ 501

【と】
ドアホン主テナント　デ 663
ドアホンチャイム回数　デ 665
ドアホン着信　機 0611
ドアホン着信 IP アドレス　デ 839
ドアホン着信音種　デ 664
ドアホン別着信鳴動有無　デ 662
ドアホン名称　デ 659
ドアホン呼出　機 0612
時計表示　機 0700
時計表示種別　デ 621

【な】
ナンバーディスプレイ　機 0712
ナンバーリングプラン　機 1111
内線/外線収容位置表示　機 1114
内線 BT 種別　デ 114
内線 DGL 呼出　機 0427
内線 DT 種別　デ 113
内線音声呼出　機 0401
内線キャッチホン　機 0414
内線切替クラス　デ 105
内線クラス切替　機 0404
内線クラス切替時間帯　デ 333
内線グループ　デ 590
内線グループ呼出(音声/信号)　機 0409
内線グループ呼出 IP アドレス　デ 838
内線毎 PS 圏外通知　デ 183
内線サービスクラス　デ 103
内線サービスクラス　機 0403
内線代表　機 0405
内線代表スライド種別　デ 612
内線通話　機 0400
内線電話帳　機 0425
内線ネーム　デ 101
内線番号　デ 100
内線番号自動設定　C20
内線ハンズフリー応答　機 0508
内線別着信音種別　デ 133
内線呼出トーン/音声　デ 109
内線レイアウト変更　機 1106
内線レイアウト変更　C14
内線ワンタッチコール　機 0406

【に】
任意外線/専用線発信　機 0100
任意外線応答　機 0200
認証　機 1304

索　引

機：機能番号　デ：データ番号　C：コマンド番号

【ね】
ネームディスプレイ　機 0713

【は】
パーク保留　機 0302
パーク保留許容　デ 312
ハウラ音送出　機 0513
パスワード管理　機 0922
パスワード初期化　機 0923
バックライト電話機収容　機 0652
パッケージ INS　C13
パッケージ OUS　C11
パッケージ増節減　C12
バッテリ駆動切替表示　機 1103
バンドオーバー・干渉回避　機 1306
発 ID 受信後バースト監視　デ 692
発サブアドレス表示　機 0714
発サブアドレス付加　デ 153
発サブアドレス付加　機 1001
発信可能回線　デ 320
発信者情報手動表示　機 0716
発信者番号通知　機 1311
発信者番号付加　機 1003
発信時 PB 切替　デ 112
発番号 DID　機 0220
発番号 DID 許容　デ 282
発番号受信有無　デ 280
発番号対応着信形式　デ 690
発番号通知/非通知切替　機 0114
発番号展開種別　デ 698
発番号別着信音選択　機 0208
番号計画　デ 300

【ひ】
ビハインド PBX 回線 ACR　デ 525
非課金局番　デ 706
被通話モニタ許容内線　デ 118
被通話割込許容　デ 108
非鳴動着信呼種表示　デ 131
昼/夜モード自動切替　機 0213
昼/夜モード手動切替　機 0212
秘話　機 1305

【ふ】
ファームウェアの自動バージョンアップ　機 1126
ファームウェアのバージョンアップ(リモート)　機 1125
ファームウェアのバージョンアップ(ローカル)　機 1124
ファームウェアバージョンアップ　C39
フッキング信号送出　デ 209
フッキング信号送出　機 0121
ブラウザ設定(遠隔保守)　機 1110
プリセットダイヤル　機 0110
プリセット内線発信　機 0408
フレキシブルポーズ　機
プレシグナル　機 0422
付加番号 DID　機 0215
付加番号 DID 応答ガイダンス　デ 550
付加番号 DID リトライ回数　デ 553
付加番号 DID リトライガイダンス　デ 551
付加番号特番削除ダイヤル　デ 528
不在転送　機 0310
不在表示　機 0708

【へ】
ヘッドセット接続　機 0510

【ほ】
ポートマッピング時動作ポート　デ 854
ボタン押下切替　機 0507
ホットライン　機 0419
放送応答　機 0417
放送装置運用　デ 657
放送装置増ベル鳴動(回線毎)　デ 236
放送装置増ベル鳴動有無(DGL 毎)　デ 668
放送装置増ベル鳴動有無(MSA 毎)　デ 670
放送装置増ベル鳴動有無(ドアホン毎)　デ 669
放送装置/鍵名称　デ 658
放送チャイム音送出　デ 660
放送同時呼出許容　デ 666
放送呼出　機 0416
方路毎捕捉 MSA　デ 190
方路別回線補足モード　デ 500
方路別自システム番号有無　デ 572
方路別発信可能回線　デ 597
保守者所在地　デ 761
保守者名　デ 760
保守者連絡先番号　デ 762
保守担当者名　デ 763
保守電話機能　機 1107
保守モード暗証番号　デ 771
保留音種　デ 624
保留時個別着信規制　デ 508
保留メロディ　機 0303

【ま】
マイク音量調整　機 0506
マルチキャスト着信用ポート番号　デ 836

索　引

機：機能番号　デ：データ番号　Ｃ：コマンド番号

【み】
- 未応答着信お知らせ表示　デ 138
- 未応答着信(個別)お知らせ　機 0723
- 未応答課金局番　デ 707

【む】
- 無応答転送　機 0312
- 無操作自動切断時間　デ 780

【め】
- メールサービス　機 0920
- メールサービス操作状況表示　機 0721
- メールサービス操作方法ガイダンス　機 0722
- メール属性　デ 470
- メールボックス番号　デ 471
- メールボックス番号自動割り付け　C33
- メッセージ再生　機 0925
- メッセージ状況表示　機 0719
- メッセージ状態表示　機 0720
- メロディ選択　デ 558
- メロディ着信 IP アドレス　デ 837
- 鳴動電話機　デ 223

【も】
- モデム信号送信有無　デ 186

【や】
- 夜間自動切替時間帯　デ 336

【ゆ】
- ユーザー情報管理＜これだねっと管理＞　機 1117
- ユーザーガイダンスネーム　デ 559
- ユーザーガイダンス録音　機 0424
- ユーザー所在地　デ 756
- ユーザー担当者名　デ 759
- ユーザー名称　デ 754
- ユーザー連絡先番号　デ 757
- ユーザー連絡先番号(FAX)　デ 758
- 郵便番号　デ 755

【よ】
- 呼出信号識別　機 0206

【り】
- リスタート〈PH2〉　C15
- リセットコール（シリーズコール）　機 0426
- リダイヤル/発信履歴　機 0105
- リバース検出　デ 241
- リモート PC(遠隔保守)　機 1109
- リモート PC(ローカル保守)　機 1108
- リモート PC 接続ポート番号　デ 807
- リモート PC ログインパスワード　デ 779
- リンガ（鳴動インタ）種別　デ 540

【る】
- ルート選択発信　機 0101
- 留守転送起動タイマ　デ 317
- 留守番機能　機 0936
- 留守番モードグループ指定　デ 251

【ろ】
- ローカルプロトコルポート番号　デ 833
- ログオフ　機 0935
- 録音品質　デ 464
- 録音用ＣＦ初期化　C45

【わ】
- ワンタッチダイヤル　機 0107
- ワンタッチプリセットモード　デ 116
- ワンタッチログオン　機 0921
- 話中着信音　デ 134
- 話中転送　機 0311
- 割込通話バースト音送出　デ 629
- 割り込み通話　機 0410
- 割込み/通話モニタ許容　デ 314

２．システム系統図

ユニット表

ユニット名	用途	ユニット名	用途
CCU900	主制御ﾕﾆｯﾄ	EPW900(+)	内線延長電源ﾕﾆｯﾄ
SUB900(+)	副制御ﾕﾆｯﾄ	24KLC900／ 24KLC901<V1.3>	24 台用ﾎﾞﾀﾝ電話機ﾕﾆｯﾄ
SLU900(+)	2 台用単独電話機ﾕﾆｯﾄ	16KLC900／ 16KLC901<V1.3>	16 台用ﾎﾞﾀﾝ電話機ﾕﾆｯﾄ
PRTL	INS ﾈｯﾄ 1500 回線ﾕﾆｯﾄ	8KLC900／ 8KLC901<V1.3>	8 台用ﾎﾞﾀﾝ電話機ﾕﾆｯﾄ
2/4BRI900	INS ﾈｯﾄ 64 用 2/4 回線ﾕﾆｯﾄ	8SLI900／8SLI901<V2.0>／ 8SLI911(+)<V2.0>※1	8 台用単独電話機ﾕﾆｯﾄ
8CO900	ｱﾅﾛｸﾞ 8 回線用ﾕﾆｯﾄ	2LLC	単独電話延長ﾕﾆｯﾄ
IPR900(+)	ﾌﾞﾛｰﾄﾞﾊﾞﾝﾄﾞﾙｰﾀﾕﾆｯﾄ	2DR900(+)/2DR901(+)※1	ﾄﾞｱﾎﾝ子機用ﾕﾆｯﾄ
IPGW900	28ch 対応 VoIP ﾕﾆｯﾄ	DRPG900/DRPG910 DRPG911 ※1	ﾄﾞｱﾎﾝ/放送/保留音源接続ﾕﾆｯﾄ
IPAD900	増設 VoIP ﾕﾆｯﾄ	2CDLC900/4CDLC900	ﾃﾞｼﾞﾀﾙｺｰﾄﾞﾚｽ基地局ｲﾝﾀﾌｪｰｽﾕﾆｯﾄ(2/4CS 用)
8IPGW900	8ch 対応 VoIP ﾕﾆｯﾄ	LT900A POWU	基本架用電源ﾕﾆｯﾄ
2LDT	LD 専用線用ﾕﾆｯﾄ	LT900B POWU	増設架用電源ﾕﾆｯﾄ
4ODTE	OD 専用線用ﾕﾆｯﾄ	MPW900(+)	増設電源ﾕﾆｯﾄ

※1：DRPG911/2DR901(+)および8SLI901/8SLI911(+)は近日発売予定です。

３．システム容量

３．１　主装置

項目			主装置Ａ (基本架)	主装置A+主装置Ｂ (基本架)　(増設架)	主装置A+主装置Ｂ×２ (基本架)　(増設架)	記事
総ﾎﾟｰﾄ数			384ﾎﾟｰﾄ (ch)			ｼｽﾃﾑ最大
回線最大容量	総外線数		192回線(ch)			
	外線系	アナログ外線	48回線(48ch)	96回線(96ch)	144回線(144ch)	
		ＩＮＳネット６４回線	24回線(48ch)	48回線(96ch)	72回線(144ch)	
		ＩＮＳネット１５００回線	4回線(92ch)	7回線(161ch)	8回線(184ch)	
		ＩＰ回線(8IPGW)	4回線(32ch)			
		ＩＰ回線(IPGW)	1回線(112ch※)	1回線(192ch※)		※58ch推奨
		ＬＤ専用線	12回線(12ch)	24回線(24ch)	36回線(36ch)	
		ＯＤ専用線	16回線(16ch)	32回線(32ch)	48回線(48ch)	
	総内線数		384台			SLU900(+)の2台含む
	内線系	デジタルボタン電話機	48(96)台	96(192)台	144(288)台	()内はMPW900(+)実装時
		単独電話機	98台	194台	290台	SLU900(+)の2台含む 8SLI901,8SLI911(+)使用の16台収容時の収容数
		システムコードレス電話機	382台			PS600／PS601<V1.2>を指す
		ＩＰ電話機	382台			
		ＳＩＰ端末	382台			Wi-Fi端末含む
		システムコードレス基地局(ID)	1台			
		システムコードレス基地局(ND)	15台	31台	47台	
		カールコードレス電話機<V1.3>	16台	16台	16台	CL920の収容は、システムとして最大16台とする
ユニット最大収容数	外線系	8CO900	6枚	12枚	18枚	
		2BRI900	6枚	12枚	18枚	
		4BRI900	6枚	12枚	18枚	
		KC090C-PRTL	4枚	7枚	8枚	
		AZ-2LDT-LA	6枚	12枚	18枚	
		KC090C-4ODTE	4枚	8枚	12枚	
		8IPGW900/8IPFT900	4枚			
		IPGW900/IPFT900	1枚			
		IPAD900	3枚	7枚	9枚	
		IPR900(+)	1枚			IPGW900/IPFT900に実装
	内線系	24KLC900／24KLC901<V1.3> ※2	2(4)枚	4(7)枚	6(10)枚	()内はMPW900(+)実装時
		16KLC900／16KLC901<V1.3> ※2	3(6)枚	6(12)枚	9(18)枚	()内はMPW900(+)実装時
		8KLC900／8KLC901<V1.3> ※2	6枚	12枚	18枚	
		8SLI900／8SLI901<V2.0>　※4、5、6	6枚	12枚	18枚	
		8SLI911(+)<V2.0>　※4、6	6枚	12枚	18枚	8SLI901に実装
		AZ-2LLC-LA	6枚	12枚	18枚	
		2CDLC900	6枚	12枚	18枚	
		4CDLC900	4枚	8枚	12枚	
		SLU900(+)	1枚			CCU900に実装
	その他	SUB900(+)	―	1枚		CCU900に実装
		DRPG900	1枚			
		DRPG910	1枚			
		DRPG911　※3、6	1枚			
		2DR900(+)	2枚			DRPG900/910に実装
		2DR901(+)　※3、6	2枚			DRPG911に実装
		MPW900(+)　※1	1枚	2枚	3枚	POWUに実装
		EPW900(+)	各KLCに1枚			「」KLC900に実装

※1　ＭＰＷ９００（＋）の実装判定方法

電源ユニットのパワーアップが必要かの判定は下記の計算により求めます。

主装置１架当たり６枚までのユニットが実装できますが、収容するユニットにより消費電力が異なります。
主装置毎に下表１に示す各ユニットの消費電力係数に収容枚数を掛けた合計値を算出し、その値が97以上となった場合は電源ユニットのパワーアップが必要となります。該当主装置の電源ユニットに主装置増設電源ユニット【MPW900(+)】を追実装してください。

各ユニットの消費電力係数

ユニット名	消費電力係数
8KLC900/8KLC901<V1.3>	16
16KLC900/16KLC901<V1.3>	32
24KLC900/24KLC901<V1.3>	48
8SLI900	14
8SLI901<V2.0>	7
16SLI911　注 (8SLI901<V2.0>+8SLI911(+)<V2.0>)	14
LLC	7
IPGW900 ユニット	9
IPAD900 ユニット	3
8IPGW900	5
4CDLC900 ユニット	11
2CDLC900 ユニット	6
上記以外のユニット	0

計算例（1）
LT900Aに下記ﾕﾆｯﾄを収容
①24KLC900　2枚　②4BRI900　2枚　計4枚
【計算式】
①24KLC900の消費電力係数は48、収容数2枚より
48*2=96
②4BRI900の消費電力係数は0、収容数2枚より
0*2=0
よって消費電力係数合計値は96+0=96で97以上ではないため”増設電源ユニットは不要”となります。

注．ユニット名の16SLI911はデータ設定用の仮想ユニット名称です。
　　実際のユニットは8SLI901ユニットに8SLI911(+)ユニットを追加実装したものです。

計算例（2）
LT900Aに下記ﾕﾆｯﾄを収容
①24KLC900　1枚　②16KLC900　1枚　③4CDLC900　2枚　④8CO900　1枚　計5枚
【計算式】(48*1)+(32*1)+(11*2)+(0*1)=102より、消費電力係数合計値が97以上のため
”増設電源ユニットが必要”となります。

計算例（3）
LT900Aに下記ﾕﾆｯﾄを収容
①24KLC900　1枚　②2CDLC900　1枚　③4BRI900　2枚　④8CO900　2枚　計6枚
LT900Bに下記ﾕﾆｯﾄを収容
①24KLC900　2枚　②8SLI900　1枚　計3枚
【計算式】
基本架　(48*1)+(6*1)+(0*2)+(0*2)=54より、LT900Aは”増設電源ユニットは不要”
増設架　(48*2)+(14*1)=110より、LT900Bは”増設電源ユニットが必要”となります。

※２ xKLC901 の収容、及び交換に関しての動作を以下に記します。

xKLC 収容時のユニット認識

	CCU V1.00～V1.2x	CCU V1.30～
xKLC900 収容	xKLC900 として認識	xKLC900 として認識
xKLC901 収容	xKLC900 として認識	xKLC901 として認識 注1

注1 CL920 を収容するには、本組み合わせ（CCU V1.30～/xKLC901）を使用してください。

xKLC 交換時のユニット認識（CCU V1.30～）

	前収容が xKLC900	前収容が xKLC901
xKLC900 収容	xKLC900 として認識	xKLC900 として認識
xKLC901 収容	xKLC901 として認識	xKLC901 として認識

注1 既設物件にてユニット交換を想定（xKLC90x は相互互換性ありとして管理）
注2 ユニット INS/立ち上げ時に現状収容しているユニットを認識します。

※３ DRPG911 の収容、及び交換に関しての動作を以下に記します。

DRPG 収容時のユニット認識

	CCU V1.00～V1.4x	CCU V1.50～		
		SUBU 未実装	SUBU V1.00	SUBU V1.01
DRPG910 収容	DRPG910 として認識	DRPG910 として認識	DRPG910 として認識	DRPG910 として認識
DRPG911 収容	DRPG910 として認識 注1	DRPG911 として認識	DRPG910 として認識 注1	DRPG911 として認識

注1 電子錠専用ポート（４ポート）は使用できません。既存の共存 4 ポートのみ使用できます。

DRPG 交換時のユニット認識（CCU V1.50～）

	前収容が DRPG910	前収容が DRPG911
DRPG910 収容	DRPG910 として認識	OUS(起動不可) 注3
DRPG911 収容	DRPG910 として認識 注2	DRPG911 として認識

注1 ユニット INS/立ち上げ時に現状収容しているユニットを認識します。
注2 電子錠専用ポート（４ポート）は使用できません。既存の共存 4 ポートのみ使用できます。
注3 DRPG911 を減設してから、DRPG910 を増設してください。

※４　8SLI901 の収容、及び交換に関しての動作を以下に記します。

表中ユニット名の 16SLI911 は、データ設定用の仮想ユニット名称です。実際のユニットは 8SLI901 ユニットに 8SLI911(+) ユニットを追加実装したものです。また、8SLI900 は電話機では 8SLI と表示されます。

8SLI 収容時のユニット認識

	CCU　V1.00～V1.7x	CCU　V2.00～
8SLI900 収容	8SLI900 として認識	8SLI900 として認識
8SLI901 収容	8SLI900 として認識	8SLI901 として認識
16SLI911 収容	収容しないでください 注1	16SLI911 として認識

注1　16SLI911 を収容するには、必ず CCU V2.00～を使用してください。CCU V1.xx での使用は動作保証外です。

8SLI 交換時のユニット認識（CCU V2.00～）

	前収容が 8SLI900	前収容が 8SLI901	前収容が 16SLI911
8SLI900 収容	8SLI900 として認識	8SLI900 として認識	OUS(起動不可)　注3
8SLI901 収容	8SLI901 として認識	8SLI901 として認識	16SLI911 として認識　注4
16SLI911 収容	16SLI911 として認識	16SLI911 として認識	16SLI911 として認識

注1　既設物件にてユニット交換を想定（8SLI は相互互換性ありとして管理）
注2　ユニット INS/立ち上げ時に現状収容しているユニットを認識します。
注3　16SLI911 を減設してから、8SLI900 を増設してください。
注4　使用できるのは 8 ポートのみです。

※５　8SLI901　引き抜きタグについて
　　引き抜きタグは、手前に起こした状態にしてからユニットを収容して使用して下さい。

※６　DRPG911/2DR901(＋) および 8SLI901/8SLI911(+)は近日発売予定です。

３．２　端末収容数（最大収容数）

<table>
<tr><th>端末種別</th><th>主装置Ａ
(基本架)</th><th>主装置A+主装置B
(基本架)　(増設架)</th><th>主装置A+主装置B×2
(基本架)　(増設架)</th><th>最大
収容数</th><th>記　事</th></tr>
<tr><td>TD910(W)
TD920(W)
LD920(W)
APF920(W)
IPF920(W)
M-20LKTEL( )
M-20LKTELB( )
M-20LKAPFTELB( )
M-20LKIPFTELB( )</td><td>96 台</td><td>192 台</td><td>288 台</td><td rowspan="5">384 台</td><td>停電回線の制約により、
APF920(W),M-20LKAPFTELB( )
は最大 144 台、
IPF920(W), M-20LKIPFTELB()
は最大 72 台まで収容可能。</td></tr>
<tr><td>CL920(W)<V1.3></td><td>16 台</td><td>16 台</td><td>16 台</td><td>CL920 の収容は、システムとして最大 16 台とする。</td></tr>
<tr><td>アナログ端末</td><td>98 台</td><td>194 台</td><td>290 台</td><td>SLU900(+)の 2 台を含む
8SLI901,8SLI911(+)使用の
16 台収容時の収容数</td></tr>
<tr><td>システムコードレス電話機</td><td colspan="3">382 台</td><td>PS600／PS601<V1.2>
最大同時通話は 108 台</td></tr>
<tr><td>ＩＰ電話機, ＳＩＰ端末</td><td colspan="3">382 台</td><td></td></tr>
<tr><td>ドアホン</td><td colspan="3">4 台</td><td rowspan="2">4 台</td><td>DOOR-JA-S</td></tr>
<tr><td>テレビドアホン</td><td colspan="3">4 台</td><td>ｶﾒﾗﾄﾞｱﾎﾝ+ｶﾗｰﾓﾆﾀ TV</td></tr>
</table>

注. 上記端末の最大収容数以上の端末を接続した場合の動作保証はいたしません。

４．サービス容量

４．１　サービス容量

サービス項目	容量
テナント	32
テナントグループ	32
内線グループ	128
DGL 着信鳴動/DGL グループ	63
MSA 着信鳴動/MSA グループ	64<～V1.6>/255<V1.7～>
MSA 呼数	256
DGL 呼数<V1.2>	256
回線方路数	64
ワンタッチダイヤル	1500 対地
発番号対応ネーム登録数	10000 件

４．２　DSP サービス容量

サービス項目	容量
HDLC（ppp 通信）	1ch（固定）
VM（ボイスメール）※1	10ch（固定）
MIDI（メロディ）	4ch（固定）
VRS（ガイダンス）	2ch（フリー）
DTMF（PB レシーバ）	17ch（フリー）
CPT（DT/BT 検出）	17ch（フリー）
CNG（CNG 検出）	8ch（フリー）
CIDR（発 ID 受信）	17ch（フリー）

固定と記載されている ch については、システム起動時に固定で ch 割付します。(変更不可)
フリーと記載されている ch については、合計 17ch の中でサービス使用時に ch 割付します。(同時使用 17ch まで)

※1・・・VM＝VRS＋DTMF＋CPT です。ひとつの ch に３つの専用機能を固定割付します。
　　　フリーch 用の VRS、DTMF、CPT とは関係ありません。

５．システム仕様

５．１　ボタン電話システム

項目		適用条件・仕様
方式	制御方式	蓄積プログラム制御方式
	通話路方式	時分割形交換方式
	処理能力	６ＨＣＳ(100 秒に対する呼量)
設置環境		温度：0～+40℃、　湿度：20～85%RH
選択信号種別		ＤＰ(10PPS、20PPS)　、ＰＢ
内線番号		1～4 桁数字（混在可能）
収容回線	アナログ公衆回線	技術基準等適合
	ＰＢＸ内線	ＰＢＸの収容条件内
	総合デジタル回線 （ＩＮＳネット６４）	表 5.1 参照
	総合デジタル回線 （ＩＮＳネット１５００）	表 5.2 参照
	アナログ専用線（ＬＤ）	相手側装置の抵抗を含み 3000Ω以下
	アナログ専用線（ＯＤ）	ＳＳ／ＳＲ方式
	ＩＰ回線	ＯＣＮ．Ｐｈｏｎｅ、Ｆｕｓｉｏｎ　ＩＰ－ｐｈｏｎｅ対応
収容端末・付属機器	アナログ単独電話機	技術基準等適合端末
	ファクシミリ	技術基準等適合端末
	デジタルボタン電話機	当社製品（専用端末）　　注
	ＩＰ電話機〈V1.1〉	当社製品（専用端末）
	システムコードレス端末 （ＣＳ、ＰＳ）	ＣＳ：ＣＳ６００［ＩＤ］、ＣＳ６００［ＮＤ］ ＰＳ：ＰＳ６００／ＰＳ６０１〈V1.2〉（多回線ＤＣＬ）（自営標準）
	ＳＩＰ端末	ＦＯＭＡ Ｎ９００ｉＬ、ＷｉｒｅｌｅｓｓＩＰ５０００ ＦＯＭＡ Ｎ９０２ｉＬ〈V1.6〉 ａｕ Ｅ０２ＳＡ〈V1.7〉
	ドアホン	当社製品および指定品の音声、カメラドアホン子機
	放送設備	市販品
	外部保留音源	市販品
	カールコードレス電話機〈V1.3〉	当社製品（専用端末）
	高音量ベル	当社製品（デジタルボタン電話機に取り付け可能）（保守品） または推奨品
	ヘッドセット	推奨製品（デジタルボタン電話機に取り付け可能）

注．ＡＰＦ９２０電話機は、停電発信のＰＢ送出時に直流抵抗値が約３２０Ωあります。
局から加入者までの線路抵抗が１３８０Ω以下の範囲で設置してください。
規定範囲外で使用する場合、正常動作しない可能性があります。

項目		適用条件・仕様
電源	入力電源	AC100V±10V、50/60Hz±3Hz または鉛蓄電池 DC24V
	消費電力	MEA：300W MEA+MEB：600W MEA+MEB×2：900W
	突入電流	MEA：40A MEA+MEB：80A MEA+MEB×2：120A
リンガ出力		8SLI900：75Vo-p　18Hz±3Hz 8SLI901／8SLI911(+)：75Vo-p　15～20Hz（負荷 1kΩ 0.9μF 接続時） SLU900(+)：120Vp-p　15～20Hz（負荷 1kΩ 0.9μF 接続時）
外観	主装置	８．機器外観参照
	端末機器	８．機器外観参照
停電対応	バッテリー（内蔵）	主装置内収容
	バッテリー（長時間１，２）	主装置段積型バッテリーボックス内収容
	バックアップ時間	バッテリー（内蔵）：約５分 バッテリー（長時間１）：約１時間 バッテリー（長時間２）：約３時間
	充電時間	バッテリー（内蔵）：約２０時間 バッテリー（長時間１）：約１８０時間 バッテリー（長時間２）：約４００時間
	バッテリ交換	約２～３年間毎
	無停電電源利用	無停電電源出力電圧：公称 DC24V、無停電電源出力容量：20A
	通話切替端末	アナログ単独電話機、デジタルボタン電話機（アナログ回線停電用） デジタルボタン電話機（ＩＮＳ回線停電用）
	直接切替回線	工事布設により、外線と内線を組み合わせる。

５．２　システムコードレス

項目		適用条件・仕様
基地局(CS)	電源	DC24V（主装置より給電）
	同時通話数	3通話
	消費電力	2.5W（動作時最大）
	動作環境	温度：0℃～+40℃（平均25℃）、湿度：85%以下（結露なきこと）
電話機(PS)	電源	専用リチウム電池（3.6V　600mAh）
	消費電力	約0.4W
	動作環境	温度：0℃～+40℃（平均25℃）、湿度：85%以下（結露なきこと）
専用充電台	電源	AC100V　50／60Hz
	消費電力	約1W
	動作環境	温度：0℃～+40℃（充電保証温度：5℃～35℃） 湿度：85%以下（結露なきこと）

５．３　ＩＰ機能

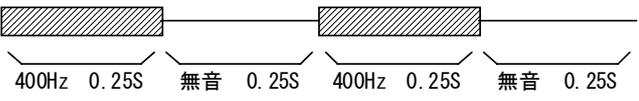
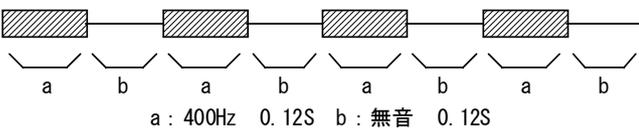
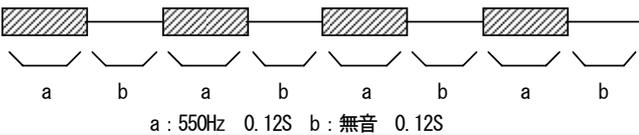
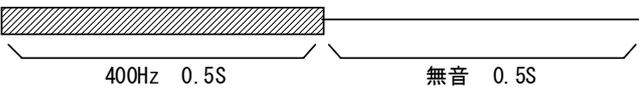
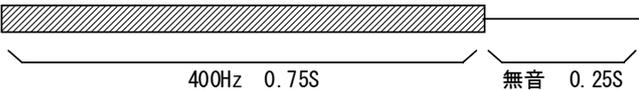
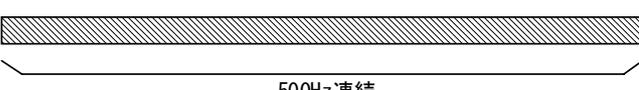
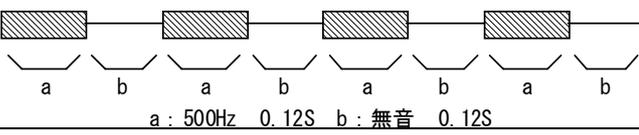
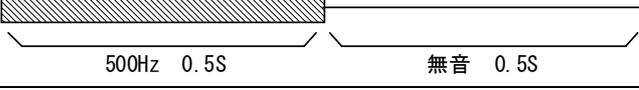
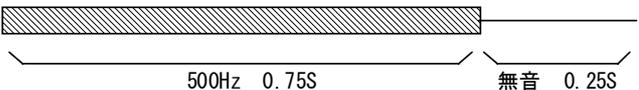
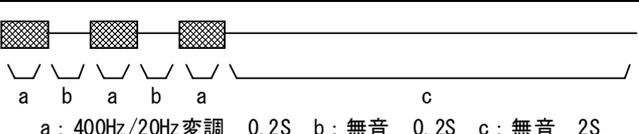
項　目		適用条件・仕様
ゲートウェイ機能	(1)プロトコル	SIP（RFC3261準拠）
	(2)同時通話	192通話
	(3)音声処理	TTC標準G.711
	(4)エコーキャンセラ	最大64ms
インタフェース	(1)対応ネットワーク	10/100Mbpsイーサネット×1
	(2)コネクタ・ケーブル	RJ45、UTPカテゴリ5
	(3)適用回線	IP回線

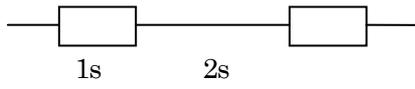
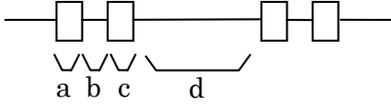
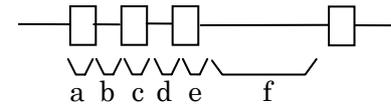
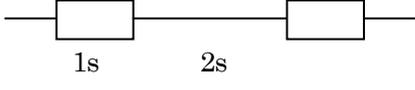
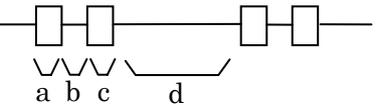
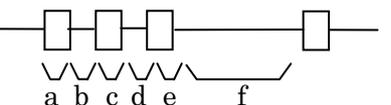
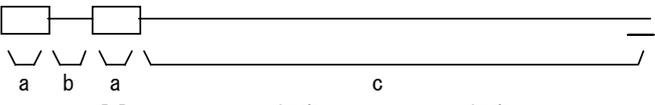
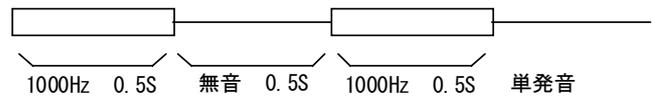
５．４ 端末機器接続線路条件

端末種別		ループ抵抗	ケーブル線径別接続距離（m）			記　事
			0.4㎜φ	0.5㎜φ	0.65㎜φ	
デジタルボタン電話機	TD910(W)	40Ω以下	135	210	350	2線センター給電
	TD920(W)	40Ω以下	135	210	350	2線センター給電
	LD920(W)	33Ω以下	110	175	290	2線センター給電
	APF920(W)	26Ω以下	85	135	225	2線センター給電
	IPF920(W)	26Ω以下	85	135	225	2線センター給電
	M-20LKTEL( )	40Ω以下	135	210	350	2線センター給電
	M-20LKTELB( )	40Ω以下	135	210	350	2線センター給電
	M-20LKAPFTELB( )	40Ω以下	135	210	350	2線センター給電
	M-20LKIPFTELB( )	40Ω以下	135	210	350	2線センター給電
	CL920(W)<V1.3>	33Ω以下	110	175	290	2線センター給電
汎用単独電話機		400Ω以下	330	530	880	内部抵抗300Ω含む
長距離内線		3000Ω以下	9150	14430	23890	AZ-2LLC-LA使用 2線センター給電 電話機内部抵抗300Ω含む
システムコードレス 基地局（CS）		40Ω以下	80 [300]	150 [300]	300	2 線センター給電の場合の距離制限 [ ]はローカル給電の場合の距離制限距離制限は伝送特性による
ＩＰ電話機、ＳＩＰ端末		CAT5 LANケーブルにて100m以下				
ドアホン	DOOR-JA-S	20Ω以下	60	100	170	2線センター給電
	テレビドアホン（NTT製）	10Ω以下	30	50	85	2線センター給電
	DR71　注2	20Ω以下	60	100	170	2線センター給電
	テレビドアホン（アイホン製）　注2	5Ω以下	15	25	40	2線センター給電

注1. ケーブルの接続距離は、ICTケーブルの線路抵抗（下記参考値）から算出しています。
（0.4㎜φ：295Ω／km、0.5㎜φ：187Ω／km　0.65㎜φ：113Ω／km）
注2. DR71、ﾃﾚﾋﾞﾄﾞｱﾎﾝ（ｱｲﾎﾝ製）は近日発売予定です。

５．５　可聴表示(主装置)

名称	略号	周波数・インタ	インタ制御	用途	記事
連続発信音	CDT	連続			
内線発信音	PDT	400Hz　0.25S　無音　0.25S　400Hz　0.25S　無音　0.25S	ハード	内線発信用	
特殊発信音	SDT	a　b　a　b　a　b　a　b a：400Hz　0.12S　b：無音　0.12S	ハード	PS 呼出音	
特殊発信音	SDT2	a　b　a　b　a　b　a　b a：550Hz　0.12S　b：無音　0.12S	ハード	付加番号 DID	
話中音	BT	400Hz　0.5S　無音　0.5S	ハード		
第２話中音	SBT	400Hz　0.75S　無音　0.25S	ハード		
特殊発信音	SPDT	500Hz連続	ハード		
特殊第２発信音	SPDT2	500Hz　0.25S　無音　0.25S　500Hz　0.25S　無音　0.25S	ハード		
特殊第３発信音	SPDT3	a　b　a　b　a　b　a　b a：500Hz　0.12S　b：無音　0.12S	ハード		
特殊話中音	SPBT	500Hz　0.5S　無音　0.5S	ハード		
特殊第２話中音	SPBT2	500Hz　0.75S　無音　0.25S	ハード		
呼出音	RBT	400Hz/20Hz変調　1S　無音　2S	ハード		
特殊呼出音１	SRBT1	a　b　a　c a：400Hz/20Hz変調　0.25S　b：無音　0.25S　c：無音　2.25S	ハード		
第３呼出音	TRBT	a　b　a　b　a　c a：400Hz/20Hz変調　0.2S　b：無音　0.2S　c：無音　2S	ハード		

名称	略号	周波数・インタ	インタ制御	用途	記事
特殊呼出音	SPRBT	500Hz/20Hz変調　1S　無音　2S	ハード		
特殊呼出音2	SRBT2	a b a c a：500Hz/20Hz変調　0.25S　b：無音　0.25S　c：無音　2.25S	ハード		
特殊第3呼出音	SPRBT3	a b a b a c a：500Hz/20Hz変調　0.2S　b：無音　0.2S　c：無音　2S	ハード		
接続規制音	ROT	a b c b a：400Hz　0.25S　b：無音　0.25S　c：400Hz　0.75S	ハード		
割込音	IT	a b a：1000Hz　0.5S　b：無音　9.5S	ソフト	キャッチホン通話中着信	
バースト音	BST	a a：1000Hz　0.5S　単発音	ソフト		
ハウラ音	HWL	a b a b a b a b a：2400Hz　0.1S　b：無音　0.1S	ソフト		
保留音	HT	音楽（連続）	―	14曲から1曲選択	データ番号624
外部音源	BGM	音楽他（連続）	―		CCU BGM入力
ページング用チャイム	PGCM	チャイム音	―		音源はDRPGに搭載

名称	略号	周波数・インタ	インタ制御	用途	記事
デジタルボタン電話機着信音	IR	1s 2s	ハード		音色10種<V1.4> データ番号 133
	SIR	a b c d a: 0.25s b: 0.25s c: 0.25s d: 2.25s	ハード		
	TIR	a b c d e f a: 0.2s b: 0.2s c: 0.2s d: 0.2s e: 0.2s f: 2s	ハード		
アナログ単独電話機着信音	IR	1s 2s	ソフト		注
	SIR	a b c d a: 0.25s b: 0.25s c: 0.25s d: 2.25s	ソフト		
	TIR	a b c d e f a: 0.2s b: 0.2s c: 0.2s d: 0.2s e: 0.2s f: 2s	ソフト		
アラーム音	CPT	a b a c a：PB[D] 0.125S b：無音 0.125S c：無音 1.125S	ハード		
登録完了音	CRT	1000Hz 1S 単発音	ソフト		
エラー音	ERT	1000Hz 0.5S 無音 0.5S 1000Hz 0.5S 単発音	ソフト		

注. リンガ出力の仕様は5.1項 ボタン電話システムの該当箇所を参照して下さい。

５．６　可視表示（電話機）

(1) ボタン電話機（データ番号 560「LED 表示パターン」が 3 色表示の場合）

状　態	該当キー	デジタルボタン電話機		記　事
		操作 TEL	非操作 TEL	
外線空き	外線キー	消　灯	消　灯	該当外線空き
	発信キー	消　灯	消　灯	該当方路空き
	MSA キー	消　灯	消　灯	該当方路空き
外線使用中	外線キー	―	赤点灯	該当外線使用中
	発信キー	―	赤点灯	該当方路回線空きなし
	MSA キー	―	赤点灯	該当 MSA 回線空きなし
外線発信 および通話中	外線キー	緑点灯	赤点灯*	*使用中表示可能な外線
	発信キー	消　灯	消　灯	
	MSA キー	緑点灯	赤点灯*	*使用中表示可能な MSA
外線着信中 （一般着信）	外線キー	―	赤 360IPM	応答可
		―	赤点灯	応答不可、使用中表示 可能な外線
	応答キー	―	赤 360IPM	応答可
		―	消　灯	応答不可
外線着信中 （個別着信）	外線キー	―	橙 360IPM	応答可
		―	赤点灯	応答不可、使用中表示可能な外線
	応答キー	―	赤 360IPM	応答可
		―	消　灯	応答不可
	MSA キー	―	赤 360IPM	応答可
		―	赤点灯	応答不可、使用中表示可能な MSA
	DGL キー	―	赤 360IPM	応答可、応答で消灯
		―	消灯	応答不可
外線システム保留中	外線キー	橙と緑 60IPM	緑 360IPM	
		橙点灯	緑 360IPM	最終保留以外
	MSA キー	橙と緑 60IPM	緑 360IPM	
		橙点灯	緑 360IPM	最終保留以外

６．機器構成一覧

６．１　主装置

区分	名称	品名	構成	数量	記事
主装置	LT900 主装置（基本架）	LT900A	本体	1	制御ﾎﾟｰﾄ(CCU) 1 ﾌﾘｰﾎﾟｰﾄ(32ch) 4 ﾌﾘｰﾎﾟｰﾄ(16ch) 2 ﾕﾆｯﾄｲﾝﾀﾌｪｰｽ部
	LT900 主装置（増設架）	LT900B	本体	1	ﾌﾘｰﾎﾟｰﾄ(32ch) 3
			LT900 BUS ｹｰﾌﾞﾙ	1	ﾌﾘｰﾎﾟｰﾄ(16ch) 3
			ﾈｼﾞ	4	ﾕﾆｯﾄｲﾝﾀﾌｪｰｽ部
	主装置増設電源ﾕﾆｯﾄ	MPW900(+)	本体	1	接続電話機が 49 台以上となる
			ﾈｼﾞ	3	場合に必要
主制御系ﾕﾆｯﾄ	主制御ﾕﾆｯﾄ	CCU900	本体	1	外部保留音 1 回路、INS1500 網同期
			ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ	1	回路、PB,BT 検出、音声録再、発 ID
			取扱説明書	1	受信回路内蔵
			ご愛用者ｼｰﾄ	1	CD-ROM 内容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2 芯)	2	AGREA 取扱説明書(ﾃﾞｼﾞﾀﾙ版)
			AGREA(LT900)ﾕｰｻﾞｰｽﾞﾏﾆｭｱﾙ&ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ CD-ROM	1	AGREA 操作早見表ガイド(ﾃﾞｼﾞﾀﾙ版)
	副制御ﾕﾆｯﾄ	SUB900(+)	本体	1	増設架利用時 CCU900 に追実装
			ｽﾍﾟｰｻ	2	
			ﾈｼﾞ	4	
	単独電話ﾕﾆｯﾄ	SLU900(+)	本体	1	2 内線単独電話機収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2 芯)	2	ﾘﾊﾞｰｽ回路付
			ｽﾍﾟｰｻ	3	CCU900 に追実装
			ﾈｼﾞ	6	
IP 系ﾕﾆｯﾄ	ﾏﾙﾁｷｬﾘｱ対応(28)VoIP ﾕﾆｯﾄ	IPGW900	本体	1	28ch 対応 VoIP ﾕﾆｯﾄ
			IP 電話ｻｰﾋﾞｽｼｰﾙ	1	･OCN.Phone ･FUSION IP-Phone
	FTphone(28)VoIP ﾕﾆｯﾄ	IPFT900	本体	1	28ch 対応 VoIP ﾕﾆｯﾄ ･Forval Telecom FT PHONE
	ﾌﾞﾛｰﾄﾞﾊﾞﾝﾄﾞﾙｰﾀﾕﾆｯﾄ	IPR900(+)	本体	1	ﾙｰﾀ HUB
			ｽﾍﾟｰｻ	4	IPGW900 に追実装
			ﾈｼﾞ	8	
			LAN ｹｰﾌﾞﾙ	2	
	VoIP(28)増設ﾕﾆｯﾄ	IPAD900	本体	1	IP ch 増設用(最大 9 枚収容可能)
	ﾏﾙﾁｷｬﾘｱ対応(8)VoIP ﾕﾆｯﾄ	8IPGW900	本体	1	8ch 対応 VoIP ﾕﾆｯﾄ
			IP 電話ｻｰﾋﾞｽｼｰﾙ	1	･FUSION IP-Phone
	FTphone(8)VoIP ﾕﾆｯﾄ	8IPFT900	本体	1	8ch 対応 VoIP ﾕﾆｯﾄ ･Forval Telecom FT PHONE
ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾎﾞﾀﾝ内線系ﾕﾆｯﾄ	内線(8)増設ﾕﾆｯﾄ	8KLC900／8KLC901<V1.3>	本体	1	8 内線ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾎﾞﾀﾝ電話機収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2 芯)	8	
	内線(16)増設ﾕﾆｯﾄ	16KLC900／16KLC901<V1.3>	本体	1	16 内線ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾎﾞﾀﾝ電話機収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2 芯)	16	
	内線(24)増設ﾕﾆｯﾄ	24KLC900／24KLC901<V1.3>	本体	1	24 内線ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾎﾞﾀﾝ電話機収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2 芯)	24	
	内線延長電源ﾕﾆｯﾄ	EPW900(+)	本体	1	1～8 ﾎﾟｰﾄの接続延長が可能
			ｽﾍﾟｰｻ	4	KLC900 に追実装
			ﾈｼﾞ	8	

区分	名称	品名	構成	数量	記事
ｱﾅﾛｸﾞ	単独電話(8)増設ﾕﾆｯﾄ	8SLI900／	本体	1	8内線単独電話機収容
内線系ﾕﾆｯﾄ		8SLI901<V2.0>	ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	10	ﾘﾊﾞｰｽ回路･停電用回路付
	単独電話(8)増設拡張ﾕﾆｯﾄ	8SLI901(+)	本体	1	8内線単独電話機収容
		<V2.0>	ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	8	ﾘﾊﾞｰｽ回路付
			ｽﾍﾟｰｻ	4	8SLI901に追実装
			ﾈｼﾞ	8	
	単独電話延長ﾕﾆｯﾄ	AZ-2LLC-LA	本体	1	2内線単独電話機が延長可能
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	2	
回線系ﾕﾆｯﾄ	ｱﾅﾛｸﾞ(8)局線ﾕﾆｯﾄ	8CO900	本体	1	8ｱﾅﾛｸﾞ外線収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	16	衝突防止回路付、発ID受信対応
	ﾃﾞｼﾞﾀﾙ(2)局線ﾕﾆｯﾄ	2BRI900	本体	1	INSﾈｯﾄ64 2回線収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	2	DSU内蔵
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(4芯)	4	
	ﾃﾞｼﾞﾀﾙ(4)局線ﾕﾆｯﾄ	4BRI900	本体	1	INSﾈｯﾄ64 4回線収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	4	DSU内蔵
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(4芯)	8	
	INSﾈｯﾄ1500(1)局線ﾕﾆｯﾄ	KC090C-PRTL	本体	1	INSﾈｯﾄ1500 1回線収容 その他手配品 ｺﾈｸﾀ付ｹｰﾌﾞﾙ16L ： 1 AZ-MDFA16-LA ： 1
専用線系ﾕﾆｯﾄ	OD(4)専用線ﾕﾆｯﾄ	KC090A-4ODTE	本体	1	OD専用線4回線収容 (ｱｳﾄﾊﾞﾝﾄﾞﾀﾞｲﾔﾙ方式) その他手配品 ｺﾈｸﾀ付ｹｰﾌﾞﾙ32L ： 1 AZ-MDFA16-LA ： 1
	LD(2) 専用線ﾕﾆｯﾄ	AZ-2LDT-LA	本体	1	LD専用線2回線収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	2	(ﾙｰﾌﾟﾀﾞｲﾔﾙ方式)
ｵﾌﾟｼｮﾝ機能系ﾕﾆｯﾄ	ﾄﾞｱ･ﾍﾟｰｼﾞﾝｸﾞﾕﾆｯﾄ	DRPG900	本体	1	ﾄﾞｱﾎﾝ4台、放送結合1回路、
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	4	外部保留音1回路収容 ﾄﾞｱﾎﾝ接続時2DR900(+)を追実装
		DRPG910	本体	1	ﾄﾞｱﾎﾝ4台、放送結合4回路、
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	12	外部保留音2回路収容 ﾄﾞｱﾎﾝ接続時2DR900(+)を追実装
		DRPG911	本体	1	ﾄﾞｱﾎﾝ4台、放送結合4回路、 電気錠回路4回路
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	16	外部保留音2回路収容 ﾄﾞｱﾎﾝ接続時2DR901(+)を追実装
	ﾄﾞｱﾎﾝ(2)増設ﾕﾆｯﾄ	2DR900(+)	本体	1	ﾄﾞｱﾎﾝを2台収容
			ﾜﾝﾀｯﾁｺﾈｸﾀ(2芯)	2	DRPG900,910に追実装
			ｽﾍﾟｰｻ	1	接続可能子機
			ﾈｼﾞ	2	DOOR-JA-S
			注意紙	1	ｶﾒﾗﾄﾞｱﾎﾝ(NTT)

区分	名称	品名	構成	数量	記事
ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾎﾞﾀﾝ 電話機	20LKAPFTELB	M-20LKAPFTELB	本体	1	漢字表示対応ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付LCD ｱﾅﾛｸﾞ回線停電対応
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			機能ｼｰﾙ	1	
			操作早見表	1	
	20LKAPFTELB(MG)	M-20LKAPFTELB (MG)	本体	1	漢字表示対応ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付LCD ｱﾅﾛｸﾞ回線停電対応 ﾒﾀﾘｯｸｸﾞﾚｰ色
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			機能ｼｰﾙ	1	
			操作早見表	1	
	20LKAPFTELB(MB)	M-20LKAPFTELB (MB)	本体	1	漢字表示対応ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付LCD ｱﾅﾛｸﾞ回線停電対応 ﾒﾀﾘｯｸﾌﾞﾙｰ色
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			機能ｼｰﾙ	1	
			操作早見表	1	
	20LKIPFTELB	M-20LKIPFTELB	本体	1	漢字表示対応ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付LCD ISDN回線停電対応
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			機能ｼｰﾙ	1	
			操作早見表	1	
	20LKIPFTELB(MG)	M-20LKIPFTELB (MG)	本体	1	漢字表示対応ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付LCD ISDN回線停電対応 ﾒﾀﾘｯｸｸﾞﾚｰ色
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			機能ｼｰﾙ	1	
			操作早見表	1	
	20LKIPFTELB(MB)	M-20LKIPFTELB (MB)	本体	1	漢字表示対応ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付LCD ISDN回線停電対応 ﾒﾀﾘｯｸﾌﾞﾙｰ色
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			機能ｼｰﾙ	1	
			操作早見表	1	
	10桁漢字表示ﾁﾙﾄﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ30ﾎﾞﾀﾝﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付ｶｰﾙｺｰﾄﾞﾚｽ電話機 <V1.3>	CL920(W)	本体	1	30外線対応ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ付LCD・ｶｰﾙｺｰﾄﾞﾚｽ電話機
			電池パック(BP3711L-A)	1	
			注意シート	1	
			ステッカ	1	
			電話機コード(2m)	1	
			電池カバー	1	
IP系電話機	10桁漢字表示ﾁﾙﾄﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ30ﾎﾞﾀﾝIP電話機<V1.1>	INP920(W)	本体	1	30外線対応IPﾎﾞﾀﾝ電話機 その他手配品 INP電源ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ
	Wi-Fi対応端末	FOMA N900iL FOMA N902iL	本体	1	NEC製 その他手配品 ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ
			ﾊﾝﾄﾞｽﾄﾗｯﾌﾟ	1	
			電源ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	1	
			充電台	1	
			保証書	1	
		Wireless IP5000	本体	1	日立電線製 その他手配品 ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ
			電源ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	1	
			充電台	1	
			保証書	1	
		au E02SA	本体	1	三洋製 その他手配品 ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ
			ﾊﾝﾄﾞｽﾄﾗｯﾌﾟ	1	
			電源ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	1	
			充電台	1	
			保証書	1	
	ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ			1	汎用品 (サクサ製:WAP1000)

区分	名称	品名	構成	数量	記事
ｼｽﾃﾑｺｰﾄﾞﾚｽ電話機	ｼｽﾃﾑｺｰﾄﾞﾚｽ電話機	PS600	本体	1	
			ﾊﾝﾄﾞｽﾄﾗｯﾌﾟ	1	
			電池ﾊﾟｯｸ	1	電池ﾊﾟｯｸ3.6V600mAh
			電池ｶﾊﾞｰ	1	
			充電台	1	
			ｽﾃｯｶ(機能ｼｰﾙ)	1	
ｼｽﾃﾑｺｰﾄﾞﾚｽ電話機	ｼｽﾃﾑｺｰﾄﾞﾚｽ基地局(ｼｽﾃﾑ用)	CS600[ID]	本体	1	ｼｽﾃﾑ用基地局
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			壁掛けﾋﾟﾝ	2	
			木ﾈｼﾞ	2	
			ID番号紙	1	
	ｼｽﾃﾑｺｰﾄﾞﾚｽ基地局(増設用)	CS600[ND]	本体	1	増設用基地局
			電話機ｺｰﾄﾞ(2m)	1	
			壁掛けﾋﾟﾝ	2	
			木ﾈｼﾞ	2	
			ID番号紙	1	
	ｼｽﾃﾑｺｰﾄﾞﾚｽ電話機<V1.2>	PS601	本体	1	
			ﾊﾝﾄﾞｽﾄﾗｯﾌﾟ	1	
			PS601電池ﾊﾟｯｸ	1	電池ﾊﾟｯｸ3.6V600mAh
			電池ｶﾊﾞｰ	1	
			PS601充電台	1	
			ｽﾃｯｶ(機能ｼｰﾙ)	1	
ﾄﾞｱﾎﾝ	ﾄﾞｱﾎﾝ子機	DOOR-JA-S	本体	1	※2DR900（+）に収容可能
			取扱説明書	1	
			木ﾈｼﾞ	2	
			ﾈｼﾞ	2	
		DR71　注1	本体	1	※2DR901（+）に収容可能
			木ﾈｼﾞ	2	
			ﾈｼﾞ	2	
	ｶﾗｰｶﾒﾗﾄﾞｱﾎﾝ	C-CDH-<C>または<H>	本体	1	ｶﾒﾗﾄﾞｱﾎﾝ　NTT製 ※2DR900（+）に収容可能
			保証書	1	
			注意紙	1	
			取付け台	1	
			木ﾈｼﾞ	2	
			ﾈｼﾞ	2	
		DR63C　注1	本体	1	ｶﾒﾗﾄﾞｱﾎﾝ　ｱｲﾎﾝ製 ※2DR901（+）に収容可能
			木ﾈｼﾞ	2	
			ﾈｼﾞ	2	
	ｶﾗｰｶﾒﾗﾄﾞｱﾎﾝﾓﾆﾀ	C-MTV	本体	1	ｶﾗｰﾓﾆﾀTV　NTT製 ※2DR900（+）に収容可能
			保証書	1	
			取扱説明書	1	
			木ﾈｼﾞ	4	
			ﾈｼﾞ	4	
		TM-23　注	本体	1	ｶﾗｰﾓﾆﾀTV　ｱｲﾎﾝ製 ※2DR901（+）に収容可能
			木ﾈｼﾞ	4	
			ﾈｼﾞ	4	

注. DR71,DR63C,TM-23は近日発売予定です。

区分	バージョン	サービス機能	内容	オプション	電話機種別							
					標準	ｵﾌﾟｼｮﾝ	IP標準	CCL	DCL	PS	S/L	SIP
システム機能	V1.0	0600 各種回線収容	アナログ公衆回線、ISDN公衆回線(ins64、ins1500)、PBX回線、専用線(2w/4w)、IP回線を収容できます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.1	0602 専用線接続	専用線を捕捉し、専用線で結ばれた他システムの内線へ発信できます。専用線からのダイヤルが、他システムの番号の場合はタンデム接続を行うことができます。	H	○	○	○	○	○	○	○	○
	V1.1	0603 専用線閉番号接続	専用線で複数のシステムを接続した場合、直接内線番号をダイヤルするだけで、他システムの内線に接続することができます。	H	○	○	○	○	○	○	○	○
	V1.0/ V1.1	0604 公－公接続	外線(アナログ、ISDN、IP)を外線(アナログ、ISDN、IP)に接続することができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.1	0605 専－公接続	専用線を外線(アナログ、ISDN、IP)に接続することができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.1	0606 公-専接続	外線(アナログ、ISDN、IP)を専用線に接続することができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.1	0607 公－専－公接続	公－専－公接続時、各専用線の方路毎に発信規制を行うことができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.4	0608 IP/ISDN電話自動交換(閉番号)	IP/ISDN電話自動交換機能を利用して、閉番号接続できます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.3	0609 IP/ISDN電話自動交換	IP/ISDN電話サービスを利用して各システムをグループ化することで、指定システムの電話機を個別または一斉呼びが可能となります。※本機能は近日提供予定です		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	0610 PBエンド・ツー・エンド通信	外線通話中から PB信号 を押下することにより、DP/ISDN/IP回線であってもPB信号を送出することができます。 また、内線通話中からPB信号を押下することにより、PB信号を送出することもできます。		○	○	○	○	○	○	×	×
	V1.0	0611 ドアホン着信	ドアホン子機からの呼出しに対して電話機で応答することができます。	H	○	○	○	○	○	○	○	○
	V1.0	0612 ドアホン呼出	電話機からドアホン子機を音声で呼び出すことができます。	H	○	○	○	○	○	○	○	○
	V1.0	0614 テレビドアホン接続	テレビドアホンを収容することができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.3	0615 電気錠接続	解錠ボタンを押下することで電気錠設備と接続し、解錠することができます。	H	○	○	○	○	○	×	×	×
	V1.1	0616 遠隔設定操作(PB保守)	出先からPB信号で転送電話の転送先等の変更ができます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	0617 コンパクトフラッシュ(CF)収容	主装置にコンパクトフラッシュを収容することができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.1	0618 BT検出外線切断	付加番号DID，公－公接続，公－専接続，会議通話中，手動転送(公－公接続)等に外線のBTを検出し、自動解放します。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	0619 通話レベルの設定	端末/回線の通話レベルを変更することができます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	0620 情報通知系サービス受信機能	アナログ公衆回線からの情報通知系サービスを受信することができます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	0622 回線使用制限	一時的にISDN回線/IP回線の使用を制限することができます。 またMSAボタンを指定することで、MSA呼数を一時的に減らすことができます。		○	○	○	○	○	×	×	×
	V1.0	0624 システムカレンダー	サービスメニュー、及び工注設定より祝祭日(固定日/変動日)、及びユーザ独自の休日を登録することが可能です。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.5	0626 一斉呼出	電話機から指定電話機全てを一斉呼出することができます。呼び出された電話機はオフフックすると、発信者の音声、もしくはあらかじめ録音したガイダンスを聞くことができます。		○	○	○	○	×	×	○	×
	V2.0	0627 緊急地震速報	インターネット上に公開されている配信サーバより、緊急地震速報を受信する事が出来ます。速報受信にて電話機にて地震速報表示を行います。		○	○	○	○	×	×	×	×

区分	バージョン	サービス機能	内容	オプション	電話機種別							
					標準	ｵﾌﾟｼｮﾝ	IP標準	CCL	DCL	PS	S/L	SIP
システム機能	V1.0	0650 単独電話機収容	単独電話機用パッケージ(SLI)を介して「単独電話機」を収容することができます。	H	－	－	－	－	－	－	○	－
	V1.0	0651 漢字表示端末収容	漢字端末を収容することができます。		○	－	○	○	－	－	－	－
	V1.0	0652 バックライト電話機収容	バックライト付き電話機を収容することができます。		○	－	－	○	－	－	－	－
	V1.3	0653 カールコードレス電話機収容	カールコードレスの端末を収容することができます。	H	－	－	－	○	－	－	－	－
	V1.3	0654 DSS収容	DSS(BLF)を収容し、電話機毎のオートダイヤルボタンを増やすことができます。		○	○	○	○	×	×	×	×
	V1.0	0655 アナログポート単独電話機収容	CCUのアナログポートを介して、「単独電話機」を収容することができます。		－	－	－	－	－	－	○	－

区分	バージョン	サービス機能	内容	オプション	電話機種別							
					標準	ｵﾌﾟｼｮﾝ	IP標準	CCL	DCL	PS	S/L	SIP
ＩＤＳＮ独自機能	V1.0	1000 Bチャネル交渉	ISDNからの着信時に網から指定されたBチャネルが塞がりや回線未実装ならば使用可能なBチャネルを探して網に通知することにより、呼損になるのを防ぎます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1001 発サブアドレス付加	ISDN回線への発信時、発サブアドレス表示機能等で使用する発サブアドレス情報要素を、相手端末へ通知できます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1002 着サブアドレス付加	ISDN回線への発信時、発信者の操作により着サブアドレスDID等で使用する着サブアドレス情報要素を、相手端末へ通知できます。		○	○	○	○	○	○	○	○
	V1.0	1003 発信者番号付加	ISDN回線発信した時、発信者番号を自動的に付与して接続相手に通知することができます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1004 個別発番号付加	ISDN回線発信時,内線対応個別に登録した番号を発番号情報要素として付加して相手端末またはPBXに通知します。（相手に対して内線を指定して着信させる為のダイヤルイン番号を通知する事ができます）		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1005 キーパッドファシリティ送出	ISDN外線通話中からのダイヤルをキーパッドファシリティとして送出することができます。		○	○	○	○	×	×	×	×
	V2.0	1006 呼設定情報変更	ISDN外線への発信時、呼設定メッセージに含める各情報要素を変更することができます。		－	－	－	－	－	－	－	－

区分	バージョン	サービス機能	内容	オプション	電話機種別							
					標準	ｵﾌﾟｼｮﾝ	IP標準	CCL	DCL	PS	S/L	SIP
保守・運用機能	V1.0	1100 停電時バッテリーバックアップ	バッテリーを接続することにより、停電になっても一定時間バックアップされ、全ての電話機操作が可能です。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1101 外部バッテリー接続	外付けのバッテリーを接続することにより、停電時のバックアップ時間を長くすることができます。また、無停電電源を接続することもできます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1102 停電時発着信	停電時、バッテリーバックアップ停止後でも、停電用電話機により発着信動作が可能です。		○ PF	○ PF	×	×	×	×	△	×
	V1.0	1103 バッテリ駆動切替表示	停電などでバッテリー運転に切り替わった際、停電ボタンを赤点滅させて通知することができます。また、LCDにバッテリー駆動中を表示し通知することができます。	H	○	○	○	○	×	×	×	×
	V1.0	1104 回線ビジー表示	各パッケージ/回線毎にランプを搭載し、使用中の回線を表示します。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1105 通電中パッケージ交換	システム運転中に回線系パッケージの交換ができます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1106 内線レイアウト変更	レイアウト変更で席を移動する場合に、各自の内線番号及び各自が電話機に登録したデータを一緒に移動できます。		○	○	×	△ 親機 のみ	×	×	×	×
	V1.0	1107 保守電話機能	暗証番号を入力することにより、どの標準電話機からでも工注設定及び保守コマンドの投入が可能となります。これにより、データ設定の表示/変更、障害情報の表示等を電話機より行うことができます。		○	○	×	△ 親機 のみ	×	×	×	×
	V1.0	1108 リモートPC（ローカル保守）	リモートPCをローカル接続して、運用システムのデータの変更、保守コマンドの実行を行うことができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1109 リモートPC（遠隔保守）	遠隔地からのISDN回線を利用し、リモートPCにより運用中システムのデータの変更、保守コマンドの実行を行うことができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1110 ブラウザ設定（主装置／IPGW）	パソコンと主装置をLANで接続して、パソコンからWebブラウザにより主装置とIPGWのデータ設定を行えます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1111 ナンバーリングプラン	システムの番号計画を任意に設定できます。		－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1112 サービスメニュー	共通/個別電話帳、発信履歴、着信履歴等の各種登録・情報参照をメニューから操作することができます。		○	○	○	○	×	×	×	×
	V1.0	1113 オートダイヤルボタン登録	電話機のオートダイヤルボタン又はボタンランプユニットに外線、ワンタッチダイヤル、ファンクション、電話帳ワンタッチ、DSS、メールボックス番号を割り付けることができます。		○	○	○	○	×	×	×	×
	V1.0	1114 内線／外線収容位置表示	内線/外線の収容位置等をLCDに表示することができます。また、収容回線のデータを変更することができます。対象データはフッキングデータと回線信号種別です。		○	○	○	○	×	×	×	×
	V1.0	1116 各種バージョンの表示	電話機からのメニュー操作により、各種F/Wのバージョンを確認することができます。		○	○	○	○	×	×	×	×
	V1.1	1117 ユーザー情報管理＜これだねっと管理＞	運用中システムのユーザ情報を遠隔地にある「これだねっと」にISDN回線／インターネットを利用し送信する事が可能です。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1119 障害情報表示／障害情報蓄積	通常運用中に障害が発生した場合、システム内で自動的に検出して障害表示ランプで表示します。障害情報は蓄積します。蓄積した障害情報を内線にて表示できます。また蓄積した障害情報を、コンパクトフラッシュに出力することができます。		○	○	×	△ 親機 のみ	×	×	×	×
	V1.0	1120 障害メッセージ表示	障害発生時に、電話機のLCDにその旨を表示します。		○	○	○	○	×	×	×	×
	V1.0	1122 主装置データの手動バックアップ／リストア	パソコンを使用しなくても、主装置の各種データをコンパクトフラッシュにバックアップしたり、コンパクトフラッシュにバックアップしたデータを主装置にリストアすることができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1123 主装置データの自動バックアップ	バックアップ対象になっている主装置の各種データを変更後、一定時間更新がないときは自動的にコンパクトフラッシュへバックアップします。また、自動バックアップ対象として障害情報も含めることができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.0	1124 ﾌｧｰﾑｳｪｱのバージョンアップ（ローカル）	コンパクトフラッシュ（以下CF）から主装置メインプログラムなど各種ファームウェアをバージョンアップすることができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.1	1125 ﾌｧｰﾑｳｪｱのバージョンアップ（リモート）	ISDN回線、もしくはインターネット経由を使用して、外部FTPサーバより主装置メインプログラムなど各種ファームウェア取得しバージョンアップすることができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－
	V1.1	1126 ﾌｧｰﾑｳｪｱの自動バージョンアップ	工注設定された間隔でサーバにバージョン情報を問い合わせて、新しいバージョンのファームウェアがあるときは自動でバージョンアップすることができます。	H	－	－	－	－	－	－	－	－

区分	バージョン	サービス機能	内容	オプション	電話機種別							
					標準	ｵﾌﾟｼｮﾝ	IP標準	CCL	DCL	PS	S/L	SIP
保守・運用	V1.4	1127 通話情報管理装置接続	LAN経由で通話情報管理装置を接続する事で、通話情報を管理する事が出来ます。	H	―	―	―	―	―	―	―	―
	V2.0	1128 自動時刻補正	インターネット上に公開されているSNTPサーバへアクセスし、システム時刻を定期的に自動補正する事が出来ます。	H	―	―	―	―	―	―	―	―

＜機能仕様＞

(1) 着信履歴の参照はメニュー操作となります。
(2) 着信履歴は、アナログ公衆／ISDN 回線／IP 回線のナンバーディスプレイ着信の受信発番号及び ISDN 回線のネームディスプレイ着信の受信企業名、または非通知理由と着信時間のタイムスタンプを記録します。また、着信呼に応答／未応答も記録します。未応答呼は、タイムスタンプに‘＊’を付与し、最終応答者内線番号(内線氏名)を表示します。メールボックスでの応答時は MBX 番号を表示します。ただしメールボックスログイン前など、メールボックス番号が確定していない場合は「----」表示を行います。<V1.5> REC での応答/公-公接続/公-専接続/付加番号 DID/PB 保守などで応答した場合<V1.1>は、応答者名に「システム」と表示します。

共通着信履歴 No:001
10/10 <月> am10:10*
01234567890
未応答

個別着信履歴 No:001
10/10 <Mon> am12:30
鈴木商事
応答:1002

共通着信履歴 No:001
10/10 <月> am10:10
01234567890
応答:MBX1000

※MBX 番号確定時

共通着信履歴 No:001
10/10 <月> am10:10
01234567890
応答:MBX----

※MBX 番号未確定時

(3) 履歴表示の LCD 画面イメージは以下の通りです。
1 画面 1 件モード

個別着信履歴 No:001
10/10 <月> am12:30
鈴木商事
応答:1002

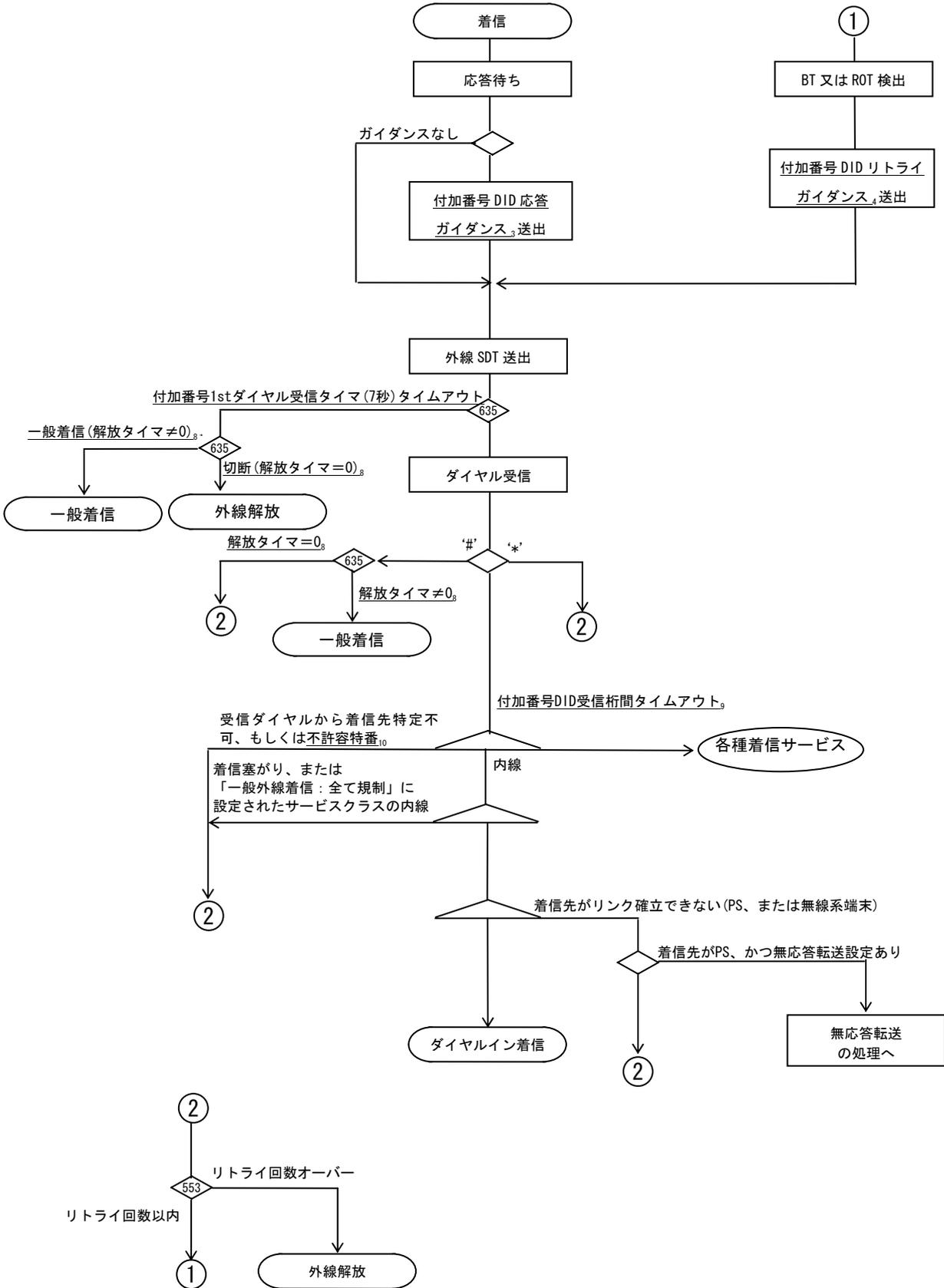
*表示したときにダイヤルが 20 桁を超えた場合は、[拡張表示]押下により表示あふれのダイヤルも切替表示できます。
*名称が表示されている場合、[内線]キー押下により名称と登録ダイヤルを交互に切り替えることができます。

(4) 着信履歴には、個別着信履歴と共通着信履歴の 2 種類があります。個別着信履歴は電話機毎に、個別着信の情報を残します。共通着信履歴には、テナント毎に一般着信の情報を残します。
(5) 着信履歴情報には、網から受信した発番号、ネームディスプレイで受信した発信企業名、及び着信回線種別(ISDN/アナログ/IP)を記録します。着信履歴を表示する際に、蓄積した発番号と電話帳の登録内容が一致した場合は電話帳の氏名を表示します。表示する優先順位は、以下の通りです。
①共通着信履歴：共通電話帳＞ネームディスプレイ（受信した発信企業者名）の順です。
②個別着信履歴：個別電話帳<V1.4>＞共通電話帳＞ネームディスプレイ（受信した発信企業者名）の順です。
※但し、IP/ISDN 電話自動交換による着信の個別着信履歴表示時は、個別電話帳<V1.4>は検索対象外です。
(6) 着信履歴は、応答／未応答にかかわらず全ての着信について記録できます。
以下に蓄積条件を示します。

＜着信履歴蓄積条件＞　　〇：蓄積する、－：蓄積しない

受信内容	蓄積情報				内容
	発番号	発サブ	企業名	非通知理由	
発番号＋発サブ＋企業名	〇	〇	〇	－	受信企業名を蓄積する。履歴表示時は、名称登録あり7ならば登録発番号名称を表示する。名称登録なし7ならば受信企業名を表示する
発番号＋企業名	〇	－	〇	－	受信企業名を蓄積する。履歴表示時は、名称登録あり7ならば登録発番号名称を表示する。名称登録なし7ならば受信企業名を表示する。
発番号＋発サブ	〇	〇	－	－	名称は蓄積しない。履歴表示時は、名称登録あり7ならば登録発番号名称を表示する 名称登録なし7ならば名称表示しない
発番号のみ	〇	－	－	－	名称は蓄積しない。履歴表示時は、名称登録あり7ならば登録発番号名称を表示する 名称登録なし7ならば名称表示しない
非通知理由	－	－	－	〇	名称は蓄積しない。履歴表示時は、着信記録方法9で「蓄積する」の場合、非通知理由を表示する
受信内容なし	－	－	－	－	名称は蓄積しない。履歴表示時は、着信記録方法9で「蓄積する」の場合、「着信あり」で表示する

(7) 蓄積件数はシステムで 10000 件です。共通着信履歴としてテナント毎に蓄積呼数を分配8することができます。同様に、個別着信履歴として内線毎に蓄積呼数を分配8することができます。初期値は、個別着信履歴は電話機毎に 20 件、共通着信履歴はテナント 00 に 200 件です。(他テナントは 0 件)
(8) ISDN 回線／IP 回線で発サブアドレス情報が含まれる場合、発番号に続けて発サブアドレスも着信履歴に蓄積します。発番号と発サブアドレスの区切りには‘*’を格納します。また、発番号と発サブアドレス（‘*’も含む）の合計長が 32 桁を超える場合、発サブアドレスは切り捨てて蓄積されます。

0215 付加番号DID（3/3）

0223	着信拒否（迷惑電話拒否）(1/2)	バージョン	V1.0～

＜機能概要＞

外線着信時、発番号が非通知だった場合や、予め登録しておいた迷惑電話番号と一致した場合、着信を拒否することができます。

＜ハードウェア条件＞

＜操作方法＞

＜迷惑電話番号登録＞

着信中 / 着信通話中　→　[着信拒否] *CPT

「サービスメニュー」→「履歴表示」→「個別着信履歴」→（履歴検索操作）→決定→「迷惑電話登録」→　①
「サービスメニュー」→「履歴表示」→「共通着信履歴」→（履歴検索操作）→決定→「迷惑電話登録」→　①
「サービスメニュー」→「電話帳」→「新規登録」→「迷惑電話登録」→相手番号入力/変更→決定
空き　→　[着信拒否] ボタン　→　①
①　→「相手番号」　→　相手番号入力/変更　→　決定

＜迷惑電話番号変更＞

「サービスメニュー」→「電話帳」→「一覧表示」→「迷惑電話一覧」→変更したい方路選択→「編集」

＜迷惑電話番号削除＞

「サービスメニュー」→「電話帳」→「一覧表示」→「迷惑電話一覧」→削除したい方路選択→「一件削除」
「サービスメニュー」→「電話帳」→「一覧表示」→「迷惑電話一覧」→削除したい方路選択→「全件削除」

＜機能仕様＞

(1) 本サービスを行うには、網の発信者情報通知契約などにより、着信時に発番号もしくは非通知理由が通知される必要があります。
(2) 外線着信時、発番号が非通知（非通知／公衆電話／表示圏外）のとき、および受信した発番号が迷惑電話番号と一致した時の処理[6]をそれぞれテナント毎に設定することができ、以下の動作となります。
　　拒否しない　　：拒否せずに着信（初期値）
　　ガイダンスなし：着信拒否ガイダンスを送出せずに着信を切断
　　ガイダンス１　：着信拒否ガイダンス「申し訳ございませんがおつなぎできません」を送出後に切断<V1.1>
　　ガイダンス２　：着信拒否ガイダンス「申し訳ございませんがおつなぎできません。おそれいりますが電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください」を送出後に切断<V1.1>
(3) 迷惑電話番号を登録していても、着信拒否設定で迷惑電話番号を「拒否しない」に設定[6]していた場合は着信拒否されません。
(4) 迷惑電話番号は、登録操作を行った内線が所属するテナント[1]の拒否対象として設定されます。
(5) 迷惑電話番号は、最大20桁、システム全体で計500件まで登録できます。
(6) 主テナント[4]に設定されたテナントに登録された着信拒否設定[6]により、着信拒否判定をします。主テナントは以下のものを適用します。
　　着番号/PBXダイヤルイン着信時　：ダイヤルイン番号対応の仮想SC[2]に設定された主テナント
　　ｉ・ナンバー着信時　　　　　　：ポート番号対応の仮想SC[3]に設定された主テナント
　　上記以外　　　　　　　　　　　：収容回線のSCに設定された主テナント
(7) ガイダンスを接続するよう設定していて、VRSチャネルが空いていないときに拒否対象の着信がきた場合は、外線ボタンは使用中のままVRSチャネルが空くのを待ち、空き次第接続します。<V1.1>

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値
1	104	テナント（内線毎）	0～31	0
2	554	ダイヤルイン対応SC（群毎）（エリア毎）	エリア ～V1.6:000～127 V1.7:000～255 ＞ダイヤル（桁数１～20桁） ＞SC 20.00～22.99 エリア "**"（グローバル） ＞SC 20.00～22.99	登録無
3	556	ｉ·ナンバー対応SC（ポート1～9）（IFG毎）	ポート1～9＞ 20.00～22.99	登録無
4	219	SC主テナント（回線/仮想SC毎）	0～31	0
5	106	オートダイヤルボタン設定（[着信拒否]ボタン：36）	1113参照	1113参照
6	672	着信拒否設定（非通知/公衆電話/表示圏外/迷惑電話番号） （テナント毎）	拒否しない／ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ1<V1.1>／ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ2<V1.1>／ｶﾞｲﾀﾞﾝｽなし	非通知/公衆電話/表示圏外＞拒否しない 迷惑電話＞ガイダンスなし
7	601	着信記録方式（システム）	蓄積 しない/する	蓄積する

0627	緊急地震速報(1/4)	バージョン	V2.0～

＜機能概要＞

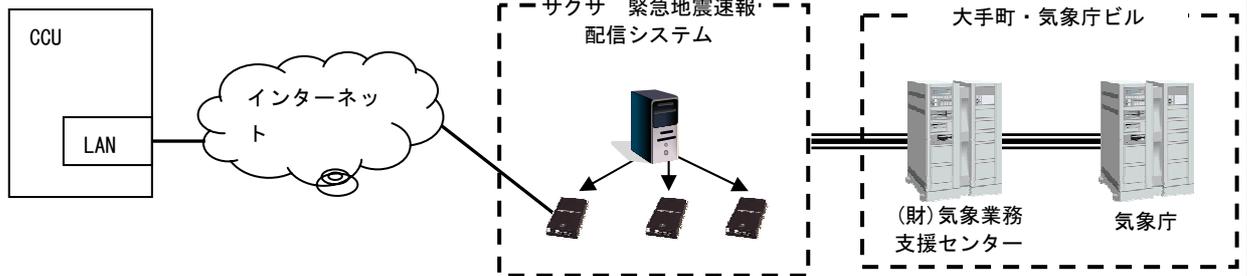
インターネット上に公開されている配信サーバより、緊急地震速報を受信する事が出来ます。速報受信にて電話機にて地震速報表示を行います。

＜ハードウェア条件＞

＜操作方法＞

◆地震速報強制キャンセル操作（鳴動有無関係なく任意の電話機で可能）
（地震速報動作中）→ 保留 → 確定 →（地震速報動作終了）

＜機能仕様＞

(1) インターネット上の配信サーバより、緊急地震速報を受信する事が出来ます。接続イメージ図は以下の通りです。

(2) 以下の場合に、配信サーバへの接続を開始します。
- 接続有無設定1が有効の場合に、主装置起動時
- 接続有無設定1を無効から有効へ変更時

(3) 接続 URL はエリアコード1とサーバ URL2から自動生成されます。
(4) 配信サーバからの接続拒否受信時は、再度接続 URL を自動生成して別サーバへの接続を試みます（最大 99 箇所まで）
(5) 配信サーバと接続完了後は、一定間隔4でサーバに接続確認（ヘルスチェック）を行ないます。
(6) 配信サーバ接続異常時は、障害表示として全電話機の LCD にエラー表示します。（機能 1120：障害メッセージ表示参照）

(7) 配信サーバとの接続／切断、及び電文（地震速報）受信の通信ログを WEB 保守/リモート PC にて参照できます。電話機では参照できません。本ログはバックアップ対象なので主装置再起動しても消えません。ログ参照方法などは WEB 保守マニュアル/リモート PC マニュアルを参照して下さい。

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値
1	860	地震速報サーバ接続有無／エリアコード	有効／無効 100～999	無効 未登録
2	861	地震速報サーバ URL	64文字	koreda.jp
3	862	地震速報受信ポート番号	1024～65535	60050
4	863	地震速報サーバヘルスチェック間隔	60～120 秒	120 秒
5	159	地震速報表示（内線毎）	表示なし／表示あり／簡易表示	表示なし
6	640	地震速報夜間時動作	あり／なし	夜 1：あり 夜 2：あり
7	642	地震速報警報震度	震度 3／震度 4／震度 5 弱 以上	震度 4 以上
8	641	地震速報ガイダンス	パターン 1～2	パターン 2
9	643	地震速報対象放送装置（装置毎）	不許容／許容 所属テナント	不許容 テナント 00

0627 緊急地震速報(2/4)

(8) 配信サーバから緊急地震速報を受信したら、指定された電話機[5]に地震速報表示を行います。対象となる電話機は、標準電話機/IP 標準電話機/カールコードレス電話機です。（後述の地震速報の取り消し表示、及び地震速報のテスト表示も同様）

(9) 配信サーバから緊急地震速報のキャンセル（取り消し）を受信したら、地震速報表示を停止してキャンセル動作（地震速報の取り消し表示）を行ないます。なお、緊急地震速報のキャンセル（取り消し）の訂正（誤報訂正）を受信したら、地震速報表示となります。この場合の表示内容は、地震速報と同様です。

(10) 保守コマンド「C47：地震速報テスト」でテスト実行すると、配信サーバに対してテスト電文配信を要求します。配信サーバからの折り返しのテスト電文を受信したら、指定された電話機[5]に地震速報テスト表示を行い、テストモードは解除されます。

(11) 保守コマンド「C47：地震速報テスト」でデモ実行すると、配信サーバに接続しなくても、指定電話機[5]にて地震速報表示を行います。表示内容は、地震速報と同様（予測震度は 6 強固定）です。

(12) 電話機の可視表示及び可聴表示については、以下の通りです。

	可視表示(LCD)	可視表示(LED)
地震速報	^^^^<<地震速報>>^^^^ 地震が発生しました^^ 強い揺れに注意！^^^^ 予測震度 5 強^	全オートダイヤルボタン：赤早点滅（360IPM） ※表示指定[5]が「簡易表示」の場合、オートダイヤルは表示しません 着信ランプ：赤早点滅(360IPM)
地震速報の取り消し	^^^^<<地震速報>>^^^^ ただいまの速報は 誤報でした^^^^^^^^^^ ^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^	地震速報と同様
地震速報のテスト	^^^^<<地震速報>>^^^^ テストです^^^^^^^^^^ ^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^ ^^^^^^^^^^^^^^^^^^^^	地震速報と同様

	可聴表示	ガイダンス内容
地震速報	アラーム音＋指定ガイダンス[8]	緊急地震速報です。地震が発生します。（パターン 1）
		緊急地震速報です。地震が発生しました。強い揺れに注意して下さい。（パターン 2）
地震速報の取り消し	アラーム音＋誤報ガイダンス	緊急地震速報です。ただ今の速報は誤報でした。地震の心配はありません。
地震速報のテスト	アラーム音＋テストガイダンス	緊急地震速報のテストです

0627 緊急地震速報(3/4)

(13) 地震速報表示／地震速報キャンセル表示／地震速報テスト表示は、以下のタイミングで終了します。

- ガイダンス2回送出完了時
- 電話機での一括キャンセル操作（地震速報中に保留ボタン押下～確定ボタン押下）時

(14) 以下の場合は、配信サーバから地震速報を受信しても地震速報動作は行いません。

- 受信した電文内容が不正と判断された場合（種別不正、エリアコード不一致など）
- 到達予測震度が警報震度7より低かった場合
- 夜１モード/夜２モード中で、夜間時動作6が無しに設定されている場合
- 表示対象内線5が１台も設定されていない場合
- 地震速報動作中の場合（表示期間延長や、ガイダンス／表示の切替などは行いません）

(15) 以下の場合は、配信サーバから地震速報キャンセルを受信しても地震速報キャンセル動作は行いません。

- 受信した電文内容が不正と判断された場合（種別不正など）
- 最後に受信した地震速報と一致しない場合
- 最後に地震速報受信した時間から一定時間（60分固定）経過していた場合
- 夜１モード/夜２モード中で、夜間時動作6が無しに設定されている場合
- 表示対象内線5が１台も設定されていない場合
- 地震速報キャンセル動作中の場合

(16) 以下の場合は、配信サーバから地震速報テストを受信しても地震速報テスト動作は行いません。

- 受信した電文内容が不正と判断された場合（種別不正など）
- テストモード実行中ではない場合
- 表示対象内線5が１台も設定されていない場合
- 地震速報動作中／地震速報キャンセル動作中／地震速報テスト動作中の場合

(17) 地震速報表示／地震速報キャンセル表示／地震速報テスト表示中に、電話機でオフフックや外線捕捉操作など待機状態から遷移した場合はその操作が有効となり、表示は停止します。待機状態にすることで、表示期間中であれば再度表示します。但し、その場合ガイダンスは途中再生となります。

(18) 地震速報／地震速報キャンセル／地震速報テスト発生時、電話機の各状態により以下のように動作します。

電話機の状態	地震速報発生時	地震速報終了時
待機状態	可視表示＆可聴表示	待機状態
プリセットダイヤル中	プリセットはキャンセル 可視表示＆可聴表示	待機状態
電話機保守中／メニュー中	保守／メニューはキャンセル 可視表示＆可聴表示	待機状態
内線個別着信中／専用線個別着信中　※１	着信呼は切断（発信者BT） 可視表示＆可聴表示	待機状態
着信中（※１以外） 保留警報アラーム中	着信呼は裏へ 可視表示＆可聴表示	再度着信鳴動

※上記以外の状態では、地震速報表示は行いません。待機状態にすることで表示期間中であれば表示します。

(19) 地震速報発生時、内線キャッチホン着信／通話中着信は内線個別着信と同様に切断します。

(20) 地震速報表示／地震速報キャンセル表示／地震速報テスト表示中の電話機は使用中扱いとなります。その為、個別着信（内線／外線／専用線）は着ビジーで拒否となります。

(21) 地震速報表示／地震速報キャンセル表示／地震速報テスト表示と外線着信が同時に動作している場合、電話機でオフフックしてもオフフック自動応答は動作しません。

(22) ガイダンス送出の為のチャネルが塞がっていた場合は、電話機での可聴表示は特殊トーン（2400/20Hz変調、30秒間）となります。

0627	緊急地震速報(4/4)

(23) 指定された放送装置[9]から地震速報ガイダンスを送出することができます。ガイダンス送出期間などは電話機と同じです。なお、鍵運用と設定されている装置（データ番号657）に対してはガイダンス送出しません。

(24) 対象の放送装置が放送個別アクセス中/一斉アクセス中/増ベル鳴動中の場合は、現在のアクセスは切断され、ガイダンス送出となります。

(25) 地震速報放送装置の昼夜モードは所属テナント設定[9]に従います。これにより夜間時には放送装置からガイダンスを送出しないようにすることができます[6]。但し、地震速報テストは昼夜モードに連動しません。

(26) ガイダンス送出の為のチャネルが塞がっていた場合は、放送装置での地震速報動作は行いません。

*1117-1：ユーザ情報管理＜これだねっと管理＞　*1120：障害メッセージ表示

＜注意事項＞

(1) 本機能を利用するには、インターネットへの常時接続環境が必要です。また、ルータに対してインターネット側（配信サーバ）から主装置へUDPパケットが通るように設定する必要があります。例：YAMAHA製RT107e(推奨ルータ)の場合、動的フィルタのタイムアウト設定を初期値３０秒から１４０秒（ヘルスチェック間隔[4]以上の値）へ変更する、もしくは、静的フィルタでUDP/受信ポート60050[3]をPASSに設定する方法があります。詳しくはルータのマニュアルを参照してください。

(2) 本機能を利用するには、ユーザ情報登録が必要です。登録していない場合はサーバ接続を開始しません。（ユーザ情報登録については、機能1117-1:ユーザ情報管理〈これだねっと管理〉を参照）

(3) システム起動時、サーバ接続開始するには時間（約2分）が掛かります。

(4) 単独電話機/DCL/自営標準PHS/SIP端末は本機能には対応していません。

(5) IPKTに対して本機能を利用するには、地震速報表示[5]は「簡易表示」と設定することを推奨します。特に、20台以上のIPKTを対象とする場合、簡易表示としないとパケット負荷により表示が大幅に遅れる可能性があります。

(6) サテライトIPKTは、本機能でガイダンス送出できるのは4台までです。5台目以降はガイダンスではなくトーンとなります。

(7) IPKTへのガイダンス（マルチキャスト送出）は、内線Grp126のマルチキャストIPアドレス（データ番号838）を使用します。

(8) 放送装置のみで本機能を利用することはできません。必ず電話機もあわせて動作するようにして下さい。

(9) 地震速報時に放送装置のチャイム音は鳴りません。また、放送装置プレポーズは行わず即時送出となります。

(10) ガイダンスは途中再生となる場合があります。（ガイダンス：接続者＝１：ｎの接続）

(11) 動作中の動作対象[5,9]の設定変更は即時適用しません。次の動作から適用となります。

0650	単独電話機収容	バージョン	V1.0～

＜機能概要＞

単独電話機用パッケージ（SLI）を介して「単独電話機」を収容することができます。

＜ハードウェア条件＞

8SLI

8SLI901<V2.0>
16SLI911<V2.0>

＜操作方法＞

＜機能仕様＞

(1) 着信信号は内線/外線の各着呼識別に対応します。
(2) リバース送出機能のない外線を収容した場合、通話時間開始[5]タイミングでリバースを単独電話機に送出します。
(3) PB 電話機[1]から発信の場合、桁間タイムアウトより PB レシーバを切り離し、通話パス接続を行います。
(4) 単独電話機からのフッキングは、局データで指定するとヒットタイミング[3]以上でフッキングタイミング[2]以下です。フッキングタイミング以上は終話となります。

(5) 特番にて各種機能を登録する際、登録完了音（バースト）、エラー音（ROT）を本システムから単独電話機へ送出します。
(6) 特番については、＜1111：ナンバーリングプラン＞を参照してください。
(7) FAX 等、IR でないと動作しない機器については、別途局データで指定[7]することによりその電話機に対する全ての着信が IR となります。
(8) DT（内線）をデータで指定する[6]ことにより、連続（CDT）とすることができます。

*1111：ナンバーリングプラン

＜注意事項＞

(1) PB 電話機を使用される場合は PB レシーバが必要になりますが、DSP に実装されている PB 検出チャネルが使用できます。DSP の PB 検出チャネルは最大 27ch です。
(2) PB 電話機指定[1]は単独電話機で、PB インタフェースの場合のみ設定します。
(3) PB 電話機に対して工注設定で DP 指定[2]にした場合、ダイヤルは認識できません。DP 電話機に対して、工注設定で PB 指定[2]にした場合、ダイヤルは認識できます。
(4) 16SLI911 の給電負荷軽減の為、収容架毎で同時に最大 73 ポート以上の単独電話機による内線発信／外線発信を規制します。グループ系着信(一般着信等)については、着信鳴動を規制しませんが、73 ポート目以上の応答は規制されます。個別着信は、73 ポート目以上の着信について規制します。<V2.0>
(5) 8SLI901/16SLI911 接続の単独電話機は、ハウラ音送出から一定時間（30 秒）経過後、主装置からの給電を停止するので無音となります。その場合、オンフックすることで給電を再開します。<V2.0>

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値
1	110	DP/PB 指定	0/1＝DP/PB	0:DP CCU900 配下のｱﾅﾛｸﾞﾎﾟｰﾄはPB
2	635-25	フッキング監視タイマ	(1～16)100ms 単位	500ms
3	635-26	ヒットタイミング	(1～8)100ms 単位	400ms
4	635-01	桁間タイマ	1～255 秒	7 秒
5	635-03	通話時間開始タイマ	1～255 秒	7 秒
6	113	内線 DT 種別（内線毎）	0/1＝断続/連続	0:断続
7	137	FAX/データ系鳴動 IR	0/1＝IR 指定無し/有り	1：IR 指定有り

1000	Bチャネル交渉	バージョン	V1.0～

＜機能概要＞

ISDNからの着信時に網から指定されたBチャネルが塞がりや回線未実装ならば使用可能なBチャネルを探して網にむ通知する事により,呼損になるのを防ぎます。

＜ハードウェア条件＞

2/4BRIU
（ins64収容時）
KC090C-PRT「L」
（ins1500収容時）

＜操作方法＞

＜機能仕様＞

(1) Bch交渉手順は以下の通りです。

ボタン電話　　網

「呼設定」（網→ボタン電話）

Bch交渉

＊ もし、網からの指定通話チャネルがボタン電話の塞がりチャネルなら、空チャネルをさがす。

「呼設定受付」（ボタン電話→網）

（変更したBch）

変更したBchで呼設定

(2) 着信時の「呼設定」メッセージ中に含まれるチャネル識別子で、「Bチャネル指定、変更不可」と表示されている時は、Bチャネル交渉は行いません。

(3) Bチャネル交渉の結果ボタン電話から指定したBチャネルをNTTが拒否してきた場合は、呼損となります。

~~(4) 発信時に送出するチャネル識別子情報要素の内容は以下の通りです。~~

~~2B+D　P-Pインタフェース　：任意~~

~~2B+D　P-MPインタフェース　：任意~~

~~23B+D　P-Pインタフェース　：任意~~

＜注意事項＞

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値

1006	呼設定情報変更	バージョン	V2.0～

＜機能概要＞

ISDN外線への発信時、呼設定メッセージに含める各情報要素を変更することができます。

＜ハードウェア条件＞

2/4BRI（ins64）
KC090C-PRT「L」（ins1500）

＜操作方法＞

＜機能仕様＞

(1) ISDN外線への発信時、「呼設定」メッセージ中の「チャネル識別子」の情報要素を以下のように変更することができます[1]。

○ 2B+D P-Pインターフェース 及び 2B-D P-MPインターフェース

チャネル識別子情報要素	D403＝任意（初期値）	D403＝指定あり
Pre/Excl	1:変更不可<固定>	1:変更不可<固定>
情報チャネル選択	11:任意のチャネル	01:B1/10:B2のいずれか ※1

○ 23B+D P-Pインターフェース

チャネル識別子情報要素	D403＝任意（初期値）	D403＝指定あり
Pre/Excl	1:変更不可<固定>	1:変更不可<固定>
情報チャネル選択	11:任意のチャネル	01:次オクテットで指定
番号/マップ	－	0:番号<固定>
チャネル番号	－	B1～B23のいずれか ※1

※1 主装置内での空きチャネルを通知します。

＜注意事項＞

(1) チャネル識別子を「指定あり」にすると、網との輻輳（発着衝突によるチャネル競合など）により呼損となる場合があります。

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値
1	403	ISDN回線発信チャネル指定（IFG毎）	任意／指定あり	任意

1100	停電時バッテリーバックアップ	バージョン	V1.0～

＜機能概要＞

バッテリーを接続することにより、停電になっても一定時間バックアップされ、全ての電話機操作が可能です。

＜ハードウェア条件＞

＜操作方法＞

＜機能仕様＞

(1) バッテリーでのバックアップ時間は、通常の使用状態で約５分です。
(2) 停電時のバックアップは、全機能バックアップとなります。（機能/端末の制限はできません）

*1101：外部バッテリー接続　　*1103：バッテリー駆動切替表示

＜注意事項＞

(1) バッテリー駆動中は、ファイル破損防止のため、NAND/CF への書き込み動作は規制されます。その為、バッテリー駆動中に新たに発生した呼の発信履歴／着信履歴や、電話機保守などで変更した設定データはバックアップされません。

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値
1	106	オートダイヤルボタン設定（停電ボタン：34）	1113 参照	1113 参照

1101	外部バッテリー接続	バージョン	V1.0～

＜機能概要＞

外付けのバッテリーを接続することにより、停電時のバックアップ時間を長くすることができます。
また無停電電源を接続することもできます。

＜ハードウェア条件＞

外部バッテリー

＜操作方法＞

＜機能仕様＞

(1) 無停電々源または、外部バッテリーの条件。
- ・電源出力電圧　　　　22.5v～28v　（ただし、逆流防止用整流器の電圧降下分約 1V は含みません。逆流防止の整流器は外付けとなります）
- ・逆流防止の整流器容量　20A 以上
- ・電源の出力電流容量　　10A 以上

(2) 外部バッテリーでのバックアップ時間は、通常の使用状態で約 1 時間（15A/h のバッテリー使用時）と約 3 時間（38A/h のバッテリー使用時）です。

(3) 停電時のバックアップは、全機能バックアップとなります。（機能／端末の制限はできません）

*1100：停電時バッテリーバックアップ

＜注意事項＞

(1) バッテリー駆動中は、ファイル破損防止のため、NAND/CF への書き込み動作は規制されます。その為、バッテリー駆動中に新たに発生した呼の発信履歴／着信履歴や、電話機保守などで変更した設定データはバックアップされません。

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値

1120	障害メッセージ表示	バージョン	V1.0～

＜機能概要＞

障害発生時に、電話機のLCDにその旨を表示します。

＜ハードウェア条件＞

＜操作方法＞

＜機能仕様＞

(1) 障害発生時、システム内の待機中の全電話機のLCDに障害メッセージを表示します。

(2) 表示する内容は以下の通りです。数字の小さいものほど優先順位は高くなります。

①コンパクトフラッシュ書き込みエラー表示

②コンパクトフラッシュ寿命表示（コンパクトフラッシュ交換要求表示）

③SW:INIT

④IP回線使用不可表示

⑤地震サーバ未接続表示<V2.0>

⑥増設電源未実装表示

(3) 障害復旧でLCD表示は消えます。

(4) 表示は以下の通りです。

＜標準電話機＞

①
```
田中        tel.1000
10/10 Mon pm 10:00
CF書込ｴﾗｰ
```

②
```
田中        tel.1000
10/10 Mon pm 10:00
CF交換
```

③
```
田中        tel.1000
10/10 Mon pm 10:00
SW:INIT
```

④
```
田中        tel.1000
10/10 Mon pm 10:00
IP回線使用不可
```

⑤
```
田中        tel.1000
10/10 Mon pm 10:00
地震ｻｰﾊﾞ未接続
```

⑥
```
田中        tel.1000
10/10 Mon pm 10:00
1  段目 MPW要確認
```

＜注意事項＞

(1) IP回線使用不可エラーについては、以下の通りです。

・IPGW収容時

PKG実装をCCUが認識した時点では表示されません。IP回線数の設定を行った後、回線使用不可の場合に表示されます。

・8IP「」収容時：

PKG実装をCCUが認識した時点で、回線使用不可の場合表示されます。

(2) 主装置電源OFF、またはコマンドにて主装置再起動を行った場合はLCD3行目に「ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ中」を最優先で表示します。

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値
1				

1128	自動時刻補正	バージョン	V2.0～

＜機能概要＞

インターネット上に公開されているSNTPサーバへアクセスし、システム時刻を定期的に自動補正する事が出来ます。

＜ハードウェア条件＞

＜操作方法＞

＜機能仕様＞

(1) インターネット上のSNTPサーバへアクセスし、システム時刻を自動補正する事が出来ます[1]。
(2) 主装置は、指定のアクセス時間[3]になったら、指定のSNTPサーバ[2]へアクセスします。
(3) SNTPサーバから、時刻データの取得成功となった場合、日付（西暦、月、日、曜日）と時間（時、分、秒）が補正されます。
(4) SNTPサーバから、時刻データの取得エラーとなった場合は、システム時刻は変更しません。

＜注意事項＞

(1) インターネットへの接続環境が必要です。
(2) SNTPサーバから取得エラーの場合、エラー等の表示、及びリトライ処理などは行ないません。
(3) 1時間毎に、現時刻が指定アクセス時間か否かのチェックを実施します。そのため、手動でシステム時刻を変更した場合は、その直後の指定アクセス時間到達時点ではSNTPサーバアクセスしない場合があります。

＜データ設定条件＞

項番	データ番号	データ名	設定範囲	初期値
1	795	自動時刻補正有無	有効／無効	有効
2	796	SNTPサーバURL	半角英数64文字	ntp3.jst.mfeed.ad.jp
3	798	SNTPサーバアクセス時間	00～23時	00時

4. データ番号別設定一覧表

設定区分		データ番号	データ番号名称	初期値	C18ﾃﾞｰﾀｺﾋﾟｰ対象	
					内線ﾃﾞｰﾀ	回線ﾃﾞｰﾀ
内線	内線	100	内線番号	1000～2999	—	—
		101	内線ネーム	未登録	—	—
		102	電話機収容	1:収容	○	—
		103	内線サービスクラス	0:サービスクラスA	○	—
		104	テナント	00:テナント00	○	—
		105	内線切替クラス	0:サービスクラスA	○	—
		106	オートダイヤルボタン設定	外線、自己保留など	-	—
		107	通話割込許容	0:不許容	○	—
		108	被通話割込許容	1:許容	○	—
		109	内線呼出トーン/音声	0:トーン	○	—
		110	DP/PB指定	1:PB電話機(ｱﾅﾛｸﾞﾎﾟｰﾄはPB固定)	○	—
		111	相手応答時PB切替	1:切替あり	○	—
		112	発信時PB切替	1:切替あり	○	—
		113	内線DT種別	0:断続	○	—
		114	内線BT種別<V1.5>	0：0.75秒ON/0.25秒OFF	○	—
		115	オフフック自動ダイヤル番号	未登録	○	—
		116	ワンタッチプリセットモード<V1.3>	0:指定無し	○	—
		117	通話モニタ許容内線<V1.4>	0:不許容	○	—
		118	被通話モニタ許容内線<V1.4>	0:不許容	○	—
		119	システム管理電話機	0:一般電話機、最若番は1:システム管理電話機	○	—
		121	通話モニタバースト音送出有無<V1.4>	0:送出無し	○	—
		123	オンフック転送	0:不許容	○	—
		125	サブメニュー発信動作	全内線 0:呼種別に従う	○	—
	着信	130	オフフック自動応答	1:鳴動着信のみ可	○	—
		131	非鳴動着信呼種表示	0:表示無し	○	—
		133	内線別着信音種	1:トーン、1:トーン1	○	—
		134	話中着信音	1:着信音あり	○	—
		135	通話中着信許容	0:不許容	○	—
		137	FAX/データ系鳴動IR	1:IR指定あり	○	—
		138	未応答着信お知らせ表示<V1.4>	0:表示無し	○	—
		139	一斉呼出対象内線<V1.5>	0:不許容	○	—
	ISDN/IP	150	着信時発番号/発サブ表示	1:発番号表示	○	—
		151	個別発番号	未登録	○	—
		153	発サブアドレス付加	0:付加しない	○	—
		154	外線発信番号通知	2:網契約に従う	○	—
		158	ISDN最終料金表示<V1.3>	0:表示無し	○	—
	地震速報	159	地震速報表示	0:表示無し	○	—
	IP	160	IP回線個別電話番号	未登録	○	—
	遠隔設定	169	遠隔設定パスワード<V1.3>	全内線＞1234	○	—
	CTI	170	CPWAVEログインパスワード<V1.2>	未登録	-	—
		171	CPWAVE接続可否<V1.2>	0:不許容	-	—
		172	CPWAVE発信特番<V1.2>	0	-	—
	拡張	180	DSS/BLF収容	0:未登録	-	—
		182	拡張内線番号	未登録	-	—
	ｼｽﾃﾑｺｰﾄﾞﾚｽ	183	内線毎PS圏外通知<V1.1>	1:通知する	○	—
	アナログポート	186	モデム信号送信有無	0:発番号 送信無し	○	—
	MSA	190	方路毎捕捉MSA<V1.1>	未登録	○	—
	発番号着信	192	通話中発番号表示	0:表示あり	○	—
回線	回線	200	回線毎方路種別	00:方路00、1:外線	-	○
		204	回線信号種別	2:PB	-	○
		208	回線別フッキング送出時間	1:672ms	-	○
		209	フッキング信号送出	0:フッキング不可	-	○
	テナント	219	SC主テナント	00:テナント00	-	○
	着信	220	着信形式	SC1999以下（昼/夜1/夜2共通） 0:着信先指定、0:一般着信 SC2000～2299の場合（昼/夜1/夜2共通） 0:一般着信	-	-

データ番号別設定一覧表

設定区分		データ番号	データ番号名称	初期値	C18データコピー対象 内線データ	 回線データ
回線	着信	223	鳴動電話機	（昼/夜1/夜2共通） 最若番/最若番+1 1:鳴動あり その他 0:鳴動なし	－	○
		224	外線別オフフック自動応答<V1.4>	0:指定無し	－	○
		226	PBダイヤルイン契約桁数	0:契約なし	－	○
		227	外線別着信音種	1:トーン、1:トーン1	－	○
		228	ダイヤルイン群番号	0:0群	－	○
		229	着サブアドレス許容	1:許容	－	○
		230	DID許容特番<V1.5>	1:許容	－	○
		232	回線毎PS圏外通知<V1.1>	0:通知しない	－	○
		236	放送装置増ベル鳴動（回線毎ー放送装置毎）	（昼/夜1/夜2共通）0:鳴動なし	－	-
	発信	240	擬似DT送出	0:送出なし	－	○
		241	リバース検出	1:リバースあり	－	○
	転送	251	留守番モードグループ指定<V1.4>	0:グループA	－	○
		252	外線転送モードグループ指定<V1.4>	0:グループA	－	○
	専用線	260	専用線ウィンク有無<V1.1>	0: ウィンクなし	－	○
	システム	270	回線収容	1:収容	－	○
	発番号	280	発番号受信有無	0:受信無し	－	○
		281	回線毎発番号通知<V1.2>	2:網契約に従う	－	○
		282	発番号DID許容	1:許容	－	○
	IP	290	IP回線通知番号	00：契約番号エリア00	－	○
特番		300	番号計画	7.データ番号別設定詳細参照	—	—
テナント		310	テナントグループ	00:グループ00	—	—
		311	テナントネーム	未登録	—	—
		312	パーク保留許容	0:不許容	—	—
		313	代理応答許容	応答テナント番号＝着信テナント番号の場合　1:許容 その他　0:不許容	— —	— —
		314	割込/通話モニタ許容<V1.1>	相手側テナント番号＝操作側テナント番号の場合　1:許可 その他　0:不許容	— —	— —
		315	共通電話帳指定	共通電話帳番号:00	—	—
		316	テナント毎MBX設定<V1.2>	0:指定なし	—	—
		317	留守転送起動タイマ<V1.2>	0：留守番起動時間　　9秒 1：外線転送起動時間　9秒	—	—
		320	発信可能回線	テナント00のみ　1:指定あり	—	—
		321	着信可能回線	全テナント（昼/夜1/夜2共通） 1:指定あり	— —	— —
		322	ISDN/アナログ優先捕捉	0:優先捕捉なし	—	—
		323	IP回線優先捕捉	0:IP回線優先	—	—
		324	着信回線種別優先	0:優先捕捉しない	—	—
		326	着信ウェイトガイダンス<V1.1>	1:ガイダンス固定	—	—
		327	ACR利用規制（テナント毎）<V1.1>	1:ACR利用規制無し	—	—
		328	キャリア名称表示有無（テナント毎）<V1.1>	1:表示あり	—	—
		329	着信履歴蓄積先指定<V1.4>	0:主テナントのみ	—	—
		331	転送元ガイダンス<V1.1>	0:ガイダンス無し	—	—
		332	転送先ガイダンス<V1.1>	0:ガイダンス無し	—	—
		333	内線クラス切替時間帯（テナント毎）	全曜日0:切替なし 開始時間：未登録 終了時間：未登録 祝祭日切替：0:切替無し 休日切替　：0:切替無し	—	—
		335	テナント毎休日パターン指定	00:休日パターン00	—	—
		336	夜間自動切替時間帯（テナント毎）	開始/終了時間：未登録 祝祭日切替：0:切替無し 休日切替　：0:切替無し	—	—
ISDN		403	ISDN回線発信チャンネル指定	全IFG：0（任意	—	—
		404	契約回線電話番号	未登録	—	—

データ番号別設定一覧表

設定区分		データ番号	データ番号名称	初期値	C18 対象	
					内線ﾃﾞｰﾀ	回線ﾃﾞｰﾀ
システム	地震速報	640	地震速報夜間動作	夜間モード 1/2：あり	―	―
		641	地震速報ガイダンス	パターン 2	―	―
		642	地震速報警報震度	震度 4	―	―
		643	地震速報対象放送装置	0：不許容、テナント 00	―	―
	課金	650	通話時間種別	0:分割	―	―
	放送装置	657	放送装置運用<V1.3>	全装置＞0：放送装置	―	―
		658	放送装置/鍵名称	未登録	―	―
	ドアホン	659	ドアホン名称	未登録	―	―
	放送装置	660	放送チャイム音送出	1:チャイム音あり	―	―
	ドアホン	662	ドアホン別着信鳴動有無	（昼/夜 1/夜 2 共通） 全内線：0:鳴動指定無し	―	―
		663	ドアホン主テナント（ドアホン毎）	00:テナント 00	―	―
		664	ドアホン着信音種	0:ドアホン音源	―	―
		665	ドアホンチャイム回数<V1.5>	0:2 回	―	―
	放送装置	666	放送同時呼出許容	1:同時呼出可	―	―
		668	放送装置増ベル鳴動有無（DGL 毎）	0:鳴動なし（昼/夜 1/夜 2 共通）	―	―
		669	放送装置増ベル鳴動有無（ドアホン毎）	0:鳴動なし（昼/夜 1/夜 2 共通）	―	―
		670	放送装置増ベル鳴動有無（MSA 毎）	0:鳴動なし（昼/夜 1/夜 2 共通）	―	―
	回線	672	着信拒否設定	0:拒否しない(迷惑電話以外) 3:ガイダンスなし（迷惑電話）	―	―
	シーケンス番号	680	外線/専用線シーケンス番号	立ち上げ時自動割当	―	―
		681	外線/専用線シーケンス番号桁数	1:3 桁	―	―
	一斉呼出	685	一斉呼出モード<V1.5>	0:音声接続モード	―	―
	発番号	690	発番号対応着信形式	着信形式＞0:指定なし 着信音入力＞0:指定なし	―	―
		692	発 ID 受信後バースト監視	1:バースト監視あり	―	―
		695	一般着信発番号表示	1:表示有り	―	―
		697	転送発信用発番号通知	1:通知有り	―	―
		698	発番号展開種別	1:外線・PBX・方路	―	―
課金	課金	700	設置先電話番号（自地域市外局番含む）	未登録	―	―
		704	一律課金局番	00:104, その他:未登録	―	―
		705	情報課金局番	00:0990/012*0.5s, 01:050/343*0.5s, その他:未登録	―	―
		706	非課金局番	7.データ番号別設定詳細参照	―	―
		707	未応答課金局番	7.データ番号別設定詳細参照	―	―
		711	移動体番号	7.データ番号別設定詳細参照	―	―
		722	ISDN 特殊応答局番	0:104、1:117、その他:未登録	―	―
保守		750	CF 自動バックアップ	1:自動バックアップする	―	―
		753	顧客管理サーバー発報	0:発報しない	―	―
		754	ユーザ名称	未登録	―	―
		755	郵便番号	未登録	―	―
		756	ユーザ所在地	未登録	―	―
		757	ユーザ連絡先番号	未登録	―	―
		758	ユーザ連絡先番号（FAX）	未登録	―	―
		759	ユーザ担当者名	未登録	―	―
		760	保守者名	未登録	―	―
		761	保守者所在地	未登録	―	―
		762	保守者連絡先番号	未登録	―	―
		763	保守担当者名	未登録	―	―
		764	工事区分	0:新規設置工事	―	―
		771	保守モード暗証番号	1234	―	―
		779	リモート PC ログインパスワード	未登録	―	―
		780	無操作自動切断時間	3 分	―	―
		783	これだねっと(KNET)接続優先捕捉回線	0:インターネット固定	―	―
		788	自動ファームアップ機能	0:無効	―	―
		789	自動ファームアップ更新間隔	3 日	―	―
		790	自動ファームアップ更新時刻設定	2:00	―	―
		791	増設電源設定	全段＞0:実装なし	―	―
		792	自動ファームアップ更新タイミング<V1.2>	1:システム閉塞後再起動	―	―

データ番号別設定一覧表

設定区分		データ番号	データ番号名称	初期値	C18 対象	
					内線ﾃﾞｰﾀ	回線ﾃﾞｰﾀ
保守	自動時刻補正	795	自動時刻補正有無	0:有効	—	—
		796	SNTP サーバ URL	Ntp3.jst.mfeed.ad.jp	—	—
		798	SNTP サーバアクセス時間	00 時	—	—
IP		800	主装置 IP アドレス/サブネットマスク（メンテナンス用）	IP アドレス:192.168.001.001 サブネットマスク:24	—	—
		802	主装置 IP アドレス/サブネットマスク（IPGW 接続専用ﾎﾟｰﾄ用）	IP アドレス:192.168.201.001 サブネットマスク:24	—	—
		804	主装置 IP アドレス/サブネットマスク（PPP 用）	IP アドレス:未登録 サブネットマスク:24	—	—
		806	DHCP 設定	7.データ番号別設定詳細参照	—	—
		807	リモート PC 接続ポート番号	61000	—	—
		809	CPWAVE 接続ポート番号<V1.2>	61001	—	—
		814	FTP アカウント設定	FTP アカウント:IP300 FTP パスワード:admin	—	—
		816	主装置 IP アドレス（マルチキャスト用）	IP アドレス:224.224.000.001	—	—
		817	通話情報管理装置接続ポート番号<V1.4>	60030	—	—
		818	通話情報管理装置有無<V1.4>	0:接続無し	—	—
		819	通話情報管理装置パスワード<V1.4>	未登録	—	—
		820	IPGW IP アドレス/サブネットマスク	IP アドレス:192.168.001.101 サブネットマスク:24	—	—
		822	IPGW/IPAD デフォルトゲートウェイ	IP アドレス:192.168.001.254	—	—
		823	IPAD ネットワーク設定	0:DHCP 取得 IP アドレス:未登録 サブネットマスク:24	—	—
		824	IPGW/IPAD LAN 接続タイプ	0:AUTO/0:全二重設定	—	—
		825	IPAD LAN 側 RTP ポート番号	開始ポート:10020 終了ポート:11931	—	—
		826	VLAN 設定	7.データ番号別設定詳細参照	—	—
		827	TOS 値（IPAD）	160	—	—
		828	NLP しきい値	9	—	—
		829	エコープロファイル/ゲイン	エコープロファイル SSC レジスタ値：04 NS レジスタ値：08 内部ゲイン レジスタ 1 RIN/ROUT： +3ｄB/-3ｄB レジスタ 2 SIN/SOUT： -9dB/+9ｄB	—	—
		830	VoIP 内線種別	0:未実装	—	—
		831	IP 標準電話機システム ID<V1.1>	未登録	—	—
		832	SIP 端末パスワード	未登録	—	—
		833	ローカルプロトコルポート番号<V1.1>	50000	—	—
		834	SIP 端末サーバポート番号	5061	—	—
		835	VoIP 内線呼出音データ	0:SDT	—	—
		836	マルチキャスト着信用ポート番号	60022	—	—
		837	メロディ着信 IP アドレス<V1.1>	7.データ番号別設定詳細参照	—	—
		838	内線グループ呼出 IP アドレス<V1.1>	7.データ番号別設定詳細参照	—	—
		839	ドアホン着信 IP アドレス	7.データ番号別設定詳細参照	—	—
		842	SIP 端末着信ガードタイマ<V1.1>	18(9 秒)	—	—
		843	SIP 端末自動付加ダイヤル<V1.2>	未登録	—	—
		845	IP 回線選択規制番号	7.データ番号別設定詳細参照	—	—
		850	IP 回線数＜IPGW＞	0（未登録）	—	—
		851	IP 回線契約番号＜IPGW＞	未登録	—	—
		852	IP 回線迂回指定＜IPGW＞	0:迂回しない	—	—
		853	IP 回線着番号チェック＜IPGW＞	1:チェックする	—	—
		854	ポートマッピング時動作ポート<V1.3>	ｽﾛｯﾄ番号 開始 終了 01 11940～12009 02 12010～12079 ・・・ 18 13130～13199	—	—

データ番号別設定一覧表

設定区分		データ番号	データ番号名称	初期値	C18 対象	
					内線ﾃﾞｰﾀ	回線ﾃﾞｰﾀ
IP	地震速報	860	地震速報サーバ接続有無／エリアコード	接続無効、エリアコード未登録	―	―
		861	地震速報サーバURL	kreda.jp	―	―
		862	地震速報受信ポート番号	60050	―	―
		863	地震速報サーバヘルスチェック間隔	120秒	―	―
IP		870	IP回線ゲートウェイ＜8IPGW＞	未登録	―	―
		871	IP回線サブネットマスク＜8IPGW＞	24	―	―
		872	IP回線デフォルトゲートウェイ＜8IPGW＞	未登録	―	―
		873	IP回線契約番号＜8IPGW＞	未登録	―	―

コマンド番号別設定一覧表

設定区分	データ番号	データ番号名称	初期値
コマンド	C06	障害情報－表示	
	C07	障害情報－CF出力	0:中止　1:実行
	C08	障害情報－クリア	0:中止　1:実行
	C11	パッケージ閉塞	0:中止　1:実行
	C12	パッケージ増減設	
	C13	パッケージINS	0:中止　1:実行
	C14	内線レイアウト変更	
	C15	リスタート<PH2>（バックアップ立上）	0:中止　1:実行
	C16	CF手動バックアップ	0:中止　1:実行
	C17	CF手動リストア	0:中止　1:実行
	C18	データコピー	
	C19	データ初期設定	
	C20	内線番号自動設定	0:中止　1:実行
	C28	PKG状態表示	スロット番号:00～22指定 物理的なスロット番号は01～19 （19はCCU専用）であるが、ここでは00:CCU、 19:SLU 900(+)となる。
	C29	SC→IFG表示	
	C38	コールドスタート（初期化）	0:処理中止　1:処理実行
	C39	ファームウェアバージョンアップ	0:ローカル（CF） 1:リモート（外部FTPサーバ） 0:中止　1:実行
	C40	PSデータ登録	2:初期書き込み（初期表示）
	C41	CDLCテスト	0:中止　1:実行
	C42	CSデータダウンロード	0:中止　1:実行
	C43	CS活性状態表示	
	C44	CFアクセス停止	0:主装置側CF　1:DSP側CF 0:停止処理中止　1:停止処理実行
	C45	録音用CF初期化<V1.2>	0:録音用CFﾌｫｰﾏｯﾄ　1:録音メッセージ消去 2:MBX毎録音消去 0:中止　1:実行
	C46	顧客情報送信	0:送信処理中止　1:送信処理実行
	C47	地震速報テスト	0:中止、1:テスト実行、2:デモ実行

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
0616	遠隔設定操作（PB保守）<V1.1>	1	300	番号計画（PB保守特番:呼種別51）
		2	169	遠隔設定パスワード（内線毎）<V1.3>
		3	554	ダイヤルイン対応SC（群毎)(エリア毎)
		4	556	i・ナンバー対応SC（ポート1～9)(IFG毎)
		5	220	着信形式（昼/夜1/夜2）（回線/仮想SC毎）
		6	229	着サブアドレス許容
		7	690	発番号対応着信先（発番号毎）
		8	635-20	リモート切断タイマ
0617	コンパクトフラッシュ（CF）収容			
0618	BT検出外線切断<V1.1>	1	599	BT検出確定回数
		2	635-61	BT ON 検出最小値<V1.3>
		3	635-62	BT ON 検出最大値<V1.3>
		4	635-63	BT OFF 検出最小値<V1.3>
		5	635-64	BT OFF 検出最大値<V1.3>
0619	通話レベルの設定	1	600	通話レベル
0620	情報通知系サービス受信機能	1	280	発番号受信有無（回線毎）
		2	541	着信呼識別（システム）
		3	186	モデム信号送信有無
0622	回線使用制限	1	106	オートダイヤルボタン設定（回線制限ボタン:37）
0624	システムカレンダー	1	616	祝祭日（固定日)(システム毎)
		2	617	祝祭日（変動日)(システム毎)
		3	618	休日
		4	335	テナント毎休日パターン指定
0626	一斉呼出<V1.5>	1	106	オートダイヤルボタン設定
		2	300	番号計画
		3	139	一斉呼出対象内線
		4	685	一斉呼出モード
		5	540	リンガ種別
		6	635	タイマ（16:一斉呼出終了タイマ）
0627	緊急地震速報	1	860	地震速報サーバ接続有無／エリアコード
		2	861	地震速報サーバURL
		3	862	地震速報受信ポート番号
		4	863	地震速報サーバヘルスチェック間隔
		5	159	地震速報表示（内線毎）
		6	640	地震速報夜間時動作
		7	642	地震速報警報震度
		8	641	地震速報ガイダンス
		9	643	地震速報対象放送装置（装置毎）
0650	単独電話機収容	1	110	DP/PB指定
		2	635	タイマ（25:フッキング監視タイマ，26:ヒットタイミング，01:桁間タイマ，03:通話時間開始タイマ）
		3	113	内線DT種別（内線毎）
		4	137	FAX/データ系鳴動IR
0651	漢字表示電話機収容			
0652	バックライト電話機収容			
0655	アナログポート単独電話機収容	1	635	タイマ（25:フッキング監視タイマ，26:ヒットタイミング，01:桁間タイマ，03:通話時間開始タイマ）
		2	113	内線DT種別
		3	137	FAX/データ系鳴動IR指定
0700	時計表示	1	119	システム管理電話機（内線毎）
		2	621	時計表示種別（時刻表示種別，表示種別）
0701	自内線番号名称表示			
0703	ダイヤルモニタ	1	615	キャリア番号/名称

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
0704	呼種表示	1	636	外線番号表示
0705	外線状態3色/2色表示	1	106	オートダイヤルボタン設定（外線ボタン:66, 専用線ボタン:66）
		2	560	LED表示パターン
0706	通話時間表示	1	650	通話時間種別
0707	最終料金表示<V1.3>	1	158	ISDN最終料金表示（内線毎）
0708	不在表示			
0709	ISDN相手状態表示	1	531	ISDN理由表示（システム）
0710	相手内線名称表示			
0711	電話帳ネーム表示	1	501	電話帳プリセットダイヤルモード切替
0712	ナンバーディスプレイ	1	280	発番号受信指定（回線毎）
		2	150	着信時発番号/発サブ表示（内線毎）
		3	186	モデム信号送信有無（内線毎）
		4	192	通話中発番号表示（内線毎）
		5	695	一般着発番号表示（システム）
		6	698	発番号展開種別
0713	ネームディスプレイ	1	280	発番号受信有無（回線毎）
		2	150	着信時発番号/発サブ表示（内線毎）
		3	192	通話中発番号表示（内線毎）
		4	695	一般着発番号表示（システム）
		5	186	モデム信号送信有無（内線毎）
0714	発サブアドレス表示	1	150	着信時発番号/発サブ表示（内線毎）
0715	会議者/通話モニタ者番号表示<V1.5>			
0716	発信者情報手動表示<V1.1>	1	106	オートダイヤルボタン設定（着信表示ボタン:26, 外線ボタン:66, 専用線ボタン:66, DGLボタン:68, MSAボタン:69）
0717	外線使用者内線番号表示	1	106	オートダイヤルボタン設定（外線ボタン:66, 専用線ボタン:66）
0718	通信録音状態表示<V1.2>	1	106	オートダイヤルボタン設定（通話録音ボタン:29）
0719	メッセージ状況表示<V1.2>	1	106	オートダイヤルボタン設定（メールボックスボタン:53）
0720	メッセージ状態表示<V1.2>			
0721	メールサービス操作状況表示<V1.2>			
0722	メールサービス操作方法ガイダンス<V1.2>			
0723	未応答着信(個別)お知らせ<V1.4>	1	138	未応答着信お知らせ表示
0900	音声メール機能<V1.2>	1	300	番号計画（拡張内線番号:呼種別03）
		2	182	拡張内線番号（内線番号, メールボックス）
		3	471	メールボックス番号登録（内線/拡張）
		4	470	メール属性（05:メッセージ録音最小時間, 04:メッセージ録音最大時間）
		5	106	オートダイヤルボタン設定（通話録音ボタン:29, 録音終了ボタン:31, メール登録ボタン:30, メールボックスボタン:53, 外線転送ボタン:60）
		6	316	テナント毎MBX設定（テナント毎）
		7	600	通話レベル
0901	通話録音<V1.2>	1	106	オートダイヤルボタン設定（通話録音ボタン:29, 録音終了ボタン:31, メールボックスボタン:53）
		2	471	メールボックス番号登録（内線/拡張）
		3	470	メール属性（05:メッセージ録音最小時間, 04:メッセージ録音最大時間）
		4	464	録音品質
		5	600	通話レベル
0902	通話録音中保留<V1.2>			
0904	外線着信代行<V1.2>	1	471	メールボックス番号登録（内線/拡張）
		2	554	ダイヤルイン対応SC（群毎)(エリア毎)
		3	556	i・ナンバー対応SC（ポート1～9)(IFG毎)
		4	220	着信形式（（昼/夜1/夜2）（SC毎）,着信代行<V1.2>）
		6	600	通話レベル
		7	464	録音品質
		8	635-56	VM応答後回線解放タイマ

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
0920	メールサービス<V1.2>	1	471	メールボックス番号登録（内線/拡張）
		2	300	番号計画（メールアクセス特番:呼種別46）
		3	106	オートダイヤルボタン設定（メール登録ボタン:30, メールボックスボタン:53）
		4	554	ダイヤルイン対応SC（群毎）(エリア毎）
		5	556	i・ナンバー対応SC（ポート1～9）(IFG毎）
		6	220	着信形式（昼/夜 1/夜 2）（SC 毎）
		7	229	着サブアドレス許容
		8	464	録音品質
0921	ワンタッチログオン<V1.2>			
0922	パスワード管理<V1.2>			
0923	パスワード初期化<V1.2>			
0925	メッセージ再生<V1.2>			
0932	クイックメッセージ録音<V1.2>	1	464	録音品質
0935	ログオフ<V1.2>			
0936	留守番機能<V1.2>	1	106	オートダイヤルボタン設定（留守番ボタン:10、外線転送ボタン:36、メールボックス：53）
		2	471	メールボックス番号
		3	316	テナント毎MBX設定（テナント毎）
		4	317	留守転送起動時間タイマ（テナント毎）
		5	220	着信形式（昼/夜1/夜2）（SC毎）
		6	616	祝祭日指定（固定日）(エリア毎）
		7	617	祝祭日指定（変動日）(エリア毎）
		8	618	休日指定（エリア毎）
		9	219	SC 主テナント設定（回線/仮想 SC 毎）
		10	321	着信可能回線（テナント毎）
		11	598	転送電話折返し外線（外線毎）
		12	241	リバース検出（回線毎）
		13	635-15	転送先無応答外線解放タイマ
		14	635-30	転送電話最大通話時間
		15	635-56	VM応答後回線解放タイマ
		16	697	転送発信用発番号通知
		17	597	方路別発信可能回線
		18	119	システム管理電話機（内線毎）
		19	331	転送元ガイダンス（テナント毎）
		20	332	転送先ガイダンス（テナント毎）
		21	464	録音品質
		22	182	拡張内線番号
		23	470	メール属性（05:メッセージ録音最小時間, 04:メッセージ録音最大時間）
		24	251	留守番モードグループ指定
		25	252	外線転送モードグループ指定
1000	Bチャンネル交渉			
1001	発サブアドレス付加	1	153	発サブアドレス付加（内線毎）
1002	着サブアドレス付加	1	635-02	発信タイマ
1003	発信者番号付加	1	154	外線発信用発番号通知（内線毎）
		2	404	契約回線番号
		3	581	MSA発信通知
1004	個別発番号付加	1	151	個別発番号（内線毎）
		2	226	PBダイヤルイン契約桁数（回線毎）
1005	キーパッドファシリティ送出	1	106	オートダイヤルボタン設定（キーパッドボタン:18）
		2	635-02	発信タイマ
1006	呼設定情報変更	1	403	ISDN回線発信チャンネル指定（IFG毎）
1100	停電時バッテリーバックアップ	1	106	オートダイヤルボタン設定（停電ボタン:34）
1101	外部バッテリー接続			
1102	停電時発着信			

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
1103	バッテリー駆動切替表示	1	106	オートダイヤルボタン設定（停電ボタン:34）
1104	回線ビジー表示			
1105	通電中パッケージ交換			
1106	内線レイアウト変更			
1107	保守電話機能	1	771	保守モード暗証番号
1108	リモートPC （ローカル保守）	1	779	リモートPCログインパスワード
		2	780	無操作自動切断時間
		3	807	リモートPC接続ポート番号
		4	814	FTPアカウント設定
1109	リモートPC （遠隔保守）<V1.1>	1	779	リモートPCログインパスワード
		2	780	無操作自動切断時間
		3	804	主装置IPアドレス/サブネットマスク（PPP用）
		4	807	リモートPC接続ポート番号
		5	814	FTPアカウント設定
1110	ブラウザ設定 （主装置/IPGW）	1	800	主装置IPアドレス/サブネットマスク（メンテンス接続用）
		2	814	FTPアカウント設定
		3	771	保守モード暗証番号
		4	119	システム管理電話機（内線毎）
		5	170	CPWAVE ログインパスワード（内線毎）
1111	ナンバーリングプラン	1	300	番号計画
1112	サービスメニュー	1	119	システム管理電話機（内線毎）
		2	106	オートダイヤルボタン設定（決定ボタン:76, ↑ボタン:78, ↓ボタン:79, ←ボタン:75, →ボタン:77）
1113	オートダイヤルボタン登録	1	106	オートダイヤルボタン設定
1114	内線/外線収容位置表示	1	119	システム管理電話機
1116	各種バージョン表示			
1117-1	ユーザ情報管理 ＜これだねっと管理＞ <V1.1>	1	119	システム管理電話機
		2	754	ユーザ名称（お客様情報:お客様名）
		3	755	郵便番号（お客様情報:郵便番号）
		4	756	ユーザ所在地（お客様情報:住所）
		5	757	ユーザ連絡先番号（TEL)(お客様情報:電話番号)
		6	758	ユーザ連絡先番号（FAX)(お客様情報:FAX番号)
		7	760	保守者名称（ベンダー情報:販売店名）
		8	761	保守者所在地
		9	762	保守者連絡先番号（ベンダー情報:連絡先（TEL)）
		10	763	保守担当者名（ベンダー情報:担当工事者（社)）
		11	764	工事区分（ベンダー情報:工事区分）
		12	753	顧客管理サーバ発報
		13	783	これだねっと接続優先捕捉回線
		14	804	主装置IPアドレス／サブネットマスク（PPP用）
1119	障害情報表示/ 障害情報蓄積	1	750	CF自動バックアップ
1120	障害メッセージ表示			
1122	主装置データの手動 バックアップ/リストア			
1123	主装置データの自動 バックアップ	1	750	CF 自動バックアップ
1124	ﾌｧｰﾑｳｪｱのﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ （ローカル）			
1125	ﾌｧｰﾑｳｪｱのﾊﾞｰｼﾞｮﾝｱｯﾌﾟ （リモート）<V1.1>	1	783	これだねっと接続優先捕捉回線
		2	804	主装置IPアドレス／サブネットマスク（PPP用）
1126	ファームウェアの 自動バージョンアップ<V1.1>	1	788	自動ファームアップ機能
		2	789	自動ファームアップ更新間隔
		3	790	自動ファームアップ更新時刻設定
		4	783	これだねっと接続優先捕捉回線
		5	804	主装置IPアドレス／サブネットマスク（PPP用）

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
1127	通話情報管理装置接続<V1.4>	1	817	通話情報管理装置接続ポート番号
		2	818	通話情報管理装置接続有無
		3	819	通話情報管理装置パスワード
1128	自動時刻補正	1	795	自動時刻補正有無
		2	796	SNTPサーバURL
		3	798	SNTPサーバアクセス時間
1300	システムコードレス収容	1	411	システム呼出符号
		2	415	PSデータ（PS毎）
		3	100	内線番号
		4	424	PS着信音（PS毎）
		5	423	PS呼出音種
		6	183	内線毎PS圏外通知（内線毎）<V1.1>
		7	232	回線毎PS圏外通知（回線毎）<V1.1>
		8	600	通話レベル
		9	417	エコーキャンセル有無（PS毎）
		10	635-51	PS解放タイマ
		11	416	PS認証鍵（PS毎）
		12	430	CS付加IDデータ（CS毎）
		13	C42	CSデータダウンロード（書き込み）(CS毎)
		14	C43	CS活性状態表示（CS毎）
1301	PS発信	1	635	タイマ（01:桁間タイマ，02:発信タイマ，47:PBX桁間タイマ）
1302	PS個別着信	1	635-49	PS着呼タイマ
		2	420	PS着呼回数
		3	232	回線毎PS圏外通知 <V1.1>
		4	183	内線毎PS圏外通知 <V1.1>
		5	423	PS呼出音種
1303	PS圏外ガイダンス通知 <V1.1>	1	232	回線毎PS圏外通知
		2	183	内線毎PS圏外通知
		3	635	タイマ（49:PS着呼タイマ，50:PS圏外ガイダンス送出時間）
		4	420	PS着呼回数
1304	認証	1	413	コードレスレイヤ3システムタイマ（認証タイミング）
		2	416	PS認証鍵（PS毎）
1305	秘話			
1306	ハンドオーバー・干渉回避	1	412	チャネル切替FERしきい値
1307	位置登録			
1308	PS呼出信号音識別	1	541	着信呼識別
		2	545	TIR認識有無
		3	540	リンガ（鳴動インタ）種別①公衆網 ②PBX-IR ③PBX-SIR ④PBX-TIR ⑤内線 ⑥専用線 <V1.1> ⑦DIL/DID
		4	424	PS着信音（PS毎）
		5	425	PSシグナル送出（PS毎）
1311	発信者番号通知	1	150	着信時発番号/発サブ表示（内線毎）
		2	154	外線発信番号通知（内線毎）
		3	151	個別発番号（内線毎）
		4	226	PBダイヤルイン契約桁数（回線毎）
1313	PSフッキング	1	209	フッキング信号送出（回線毎）
		2	208	回線別フッキング送出時間（回線毎）
1315	PS一斉着信	1	321	着信可能回線（回線毎）(昼/夜1/夜2)（テナント毎）
		2	223	鳴動電話機（回線毎）(昼/夜1/夜2)
		3	586	DGL着信鳴動/DGLグループ（0～63G）(昼/夜1/夜2)
		4	580	MSA着信鳴動/MSAグループ（0～63G）(昼/夜1/夜2)
		5	662	ドアホン別着信鳴動有無（ドアホン毎）(昼/夜1/夜2)
		6	590	内線グループ

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
1322	PS登録	1	415	PSデータ（PS毎）
		2	100	内線番号
		3	416	PS認証鍵（PS毎）
		4	410	PS無線書込CS
1400	VoIP内線型収容	1	802	主装置IPアドレス/サブネットマスク（IPGW接続専用ポート用）
		2	800	主装置 IPアドレス/サブネットマスク（メンテナンス用）
		3	823	IPAD ネットワーク設定
		4	822	IPGW/IPADデフォルトゲートウェイ
		5	806	DHCP設定（使用有無、IPアドレス使用範囲，クライアントリース期間，除外IPアドレス（20対地））
		6	830	VoIP内線種別（LEN毎）
		7	300	番号計画（内線番号:呼種別01）
		8	100	内線番号
		9	831	IP標準電話機システムID
		10	832	SIP端末パスワード（システム）
		11	825	IPAD LAN側RTPポート番号（開始-終了）
		12	824	IPGW/IPAD　LAN接続タイプ（LANレート設定）
		13	826	VLAN設定（VLANタグ付加，VLAN-ID，優先制御（音声用，呼制御用））
		14	827	TOS値(IPAD900)
		15	833	ローカルプロトコルポート番号
		16	834	SIP端末サーバポート番号
		17	820	IPGW　IPアドレス／サブネットマスク
		18	843	SIP端末自動付加ダイヤル
		19	854	ポートマッピング時動作ポート
		20	635-37	SIP端末解放タイマ
1401	VoIP内線個別着信	1	109	内線呼出トーン/音声（内線毎）
		2	835	VoIP内線呼出音データ
		3	837	メロディ着信IPアドレス（保留、メロディ1～3，外部音源1～3）
		4	229	着サブアドレス許容（IFG毎）
		5	554	ダイヤルイン対応SC
		6	556	i・ナンバー対応SC(IFG毎)
		7	220	着信形式（昼/夜1/夜2)(回線毎)
1402	VoIP内線一斉着信	1	223	鳴動電話機（昼/夜1/夜2)(回線毎)
		2	586	DGL着信鳴動/DGLグループ（0～63G)(昼/夜1/夜2)
		3	580	MSA着信鳴動/MSAグループ（0～63G)(昼/夜1/夜2)
		4	662	ドアホン別着信鳴動有無（内線グループ毎）
		5	695	一般着信発番号表示（システム）
		6	590	内線グループ
		7	837	メロディ着信IPアドレス（保留、メロディ1～3，外部音源1～3）
		8	838	内線グループ呼出IPアドレス（内線グループ毎）
		9	839	ドアホン着信IPアドレス（ドアホン毎）
		10	836	マルチキャスト着信用ポート番号
1403	VoIP発信者番号通知	1	150	着信時発番号/発サブ表示（内線毎）
		2	154	外線発信番号通知（内線毎）
		3	151	個別発番号（0～3群)(内線毎)
		4	228	ダイヤルイン群番号

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
1450	IP回線接続－SIP回線－（IPGW900収容）	1	800	主装置IPアドレス/サブネットマスク(メンテナンス用)
		2	802	主装置IPアドレス/サブネットマスク（IPGW接続専用ポート用）
		3	816	主装置IPアドレス（マルチキャスト用）
		4	820	IPGW IPアドレス/サブネットマスク
		5	822	IPGW/IPAD デフォルトゲートウェイ
		6	823	IPAD ネットワーク設定(IPアドレス取得方式、IPアドレス/サブネットマスク（スロット毎）)
		7	824	IPGW/IPAD LAN接続タイプ（LANレート設定, モード設定）
		8	825	IPAD LAN側RTPポート番号（開始－終了）
		9	826	VLAN設定（VLANタグ付加、VLAN-ID、優先制御（音声用、呼制御用）
		10	827	TOS値<IPAD>
		11	850	IP回線数<IPGW>
		12	851	IP回線契約番号<IPGW>
		13	853	IP回線着番号チェック<IPGW>
		14	854	ポートマッピング時動作ポート
1451	IP回線接続－SIP回線－（8IPGWU収容）	1	870	IP回線ゲートウェイ<8IPGW>（スロット毎）
		2	871	IP回線サブネットマスク<8IPGW>（スロット毎）
		3	872	IP回線デフォルトゲートウェイ<8IPGW>（スロット毎）
		4	600	通話レベル
		5	873	IP回線契約番号<8IPGW>（スロット毎）
1453	IP回線発信－SIP回線－	1	845	IP回線選択規制番号
		2	852	IP回線迂回指定<IPGW>
1454	IP回線迂回発信－SIP回線－	1	852	IP回線迂回指定<IPGW>
1455	IP回線着信－SIP回線－	1	851	IP回線契約番号<IPGW>
		2	873	IP回線契約番号（スロット毎）<8IPGW>
		3	554	ダイヤルイン対応SC
		4	220	着信形式（昼/夜1/夜2)(回線毎)
		5	229	着サブアドレス許容（IFG毎）
		6	228	ダイヤルイン群番号
		7	106	オートダイヤルボタン設定（応答ボタン　呼種別:71）
		8	853	IP回線着番号チェック＜IPGW＞
1456	IP回線発信者番号通知－SIP回線－	1	851	IP回線契約番号<IPGW>
		2	873	IP回線契約番号（スロット毎）<8IPGW>
		3	290	IP回線通知番号（回線毎）
		4	160	IP回線個別発番号（内線毎）
		5	151	個別発番号（内線毎）
		6	228	ダイヤルイン群番号
		7	581	MSA発信通知番号
1457	IP回線発サブアドレス通知－SIP回線－	1	153	発サブアドレス付加（内線毎）
1458	IP回線着サブアドレス通知－SIP回線－	1	635-02	発信タイマ
1459	IP回線デフォルトゲートウェイ設定－SIP回線－（IPGW収容）	1	822	IPGW/IPAD　デフォルトゲートウェイ
1460	IP回線デフォルトゲートウェイ設定－SIP回線－（8IPGW収容）	1	872	IP回線デフォルトゲートウェイ<8IPGW>（スロット毎）
1462	VOIPデータブラウザ設定－SIP回線－（IPGW収容）	1	800	主装置IPアドレス/サブネットマスク(メンテナンス用)

機能No	機能名称	設定データ		
		順位	データ番号	データ番号名称
1463	VOIPデータブラウザ設定（IP回線）－SIP回線－（8IPGW収容）	1	870	IP回線ゲートウェイ<8IPGW>（スロット毎）
		2	873	IP回線契約番号<8IPGW>
1466	IPユニット障害情報	1	800	主装置IPアドレス/サブネットマスク(メンテナンス用)
1500	CPWAVE収容<V1.2>	1	800	主装置IPアドレス／サブネットマスク（ネットワーク接続用）
		2	809	CPWAVE接続ポート番号
		3	170	CPWAVEログインパスワード（内線毎）
		4	171	CPWAVE接続可否（内線毎）
		5	816	主装置IPアドレス／サブネットマスク（マルチキャスト用）
1501	CPWAVE発信<V1.2>	1	300	番号計画
		2	172	CPWAVE 発信特番
1502	CPWAVE着信<V1.2>	1	300	番号計画(自テナント代理応答：呼種別 21、テナント指定代理応答：呼種別 23)
1503	CPWAVE保留<V1.2>	1	106	オートダイヤルボタン割付（自己保留ボタン：09）
		2	300	番号計画(パーク保留特番：呼種別 20)
1504	CPWAVE発信履歴表示<V1.2>			
1505	CPWAVE電話帳情報通知<V1.2>			
1506	CPWAVE在席情報通知<V1.2>			
1507	CPWAVE転送（相手応答後転送）<V1.2>			
1508	CPWAVE転送（強制転送）<V1.2>			

注. 設定データ順位と機能仕様＜データ設定条件＞の項番は一致しないものがあります。

データ番号		バージョン	V2.0～
159	地震速報表示	データ更新条件	内線毎

＜データ設定概要＞

地震速報発生時、電話機 LED/LCD にて地震速報表示を行なうかどうかを指定する。

＜操作例＞

収容位置 SC：0103 の内線簡易表示を設定します。

① ＜電話機メンテナンス＞
データ番号＞_---
切替

1 5 9 確定 データ番号を入力

② 159：地震速報表示
0：SC 指定
0.0100＞0
次へ

0 入力形式

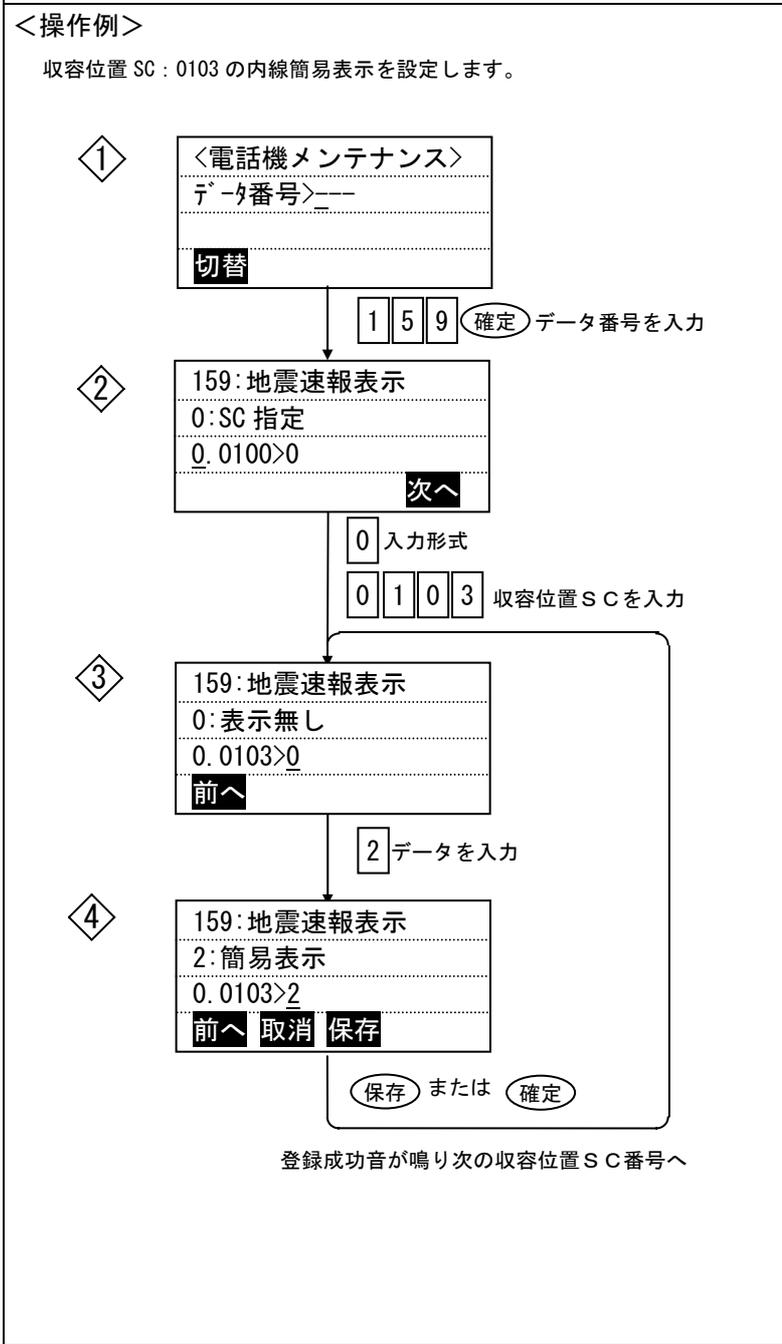
0 1 0 3 収容位置ＳＣを入力

③ 159：地震速報表示
0：表示無し
0.0103＞0
前へ

2 データを入力

④ 159：地震速報表示
2：簡易表示
0.0103＞2
前へ 取消 保存

保存 または 確定

登録成功音が鳴り次の収容位置ＳＣ番号へ

「初期値」全内線共通

10 キー	地震速報表示
0	表示無し

「入力形式選択」

②

10 キー	データ内容
0	SC 指定
1	DN 指定

「キー操作とデータ」

② SC 指定

収容位置 SC(0100～1901)を 10 キーで指定します。

表示指定

③④

10 キー	データ内容
0	表示無し
1	表示有り
2	簡易表示

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

＜注意事項＞

データ番号	ISDN発信チャンネル	バージョン	V2.0～
403		データ更新条件	インタフェースグループ毎

＜データ設定概要＞

ISDN発信チャンネルを指定します。

＜操作例＞

収容位置 IFG番号01を指定ありに設定します。

①
<電話機ﾒﾝﾃﾅﾝｽ>
ﾃﾞｰﾀ番号>___
切替

4 0 3 (確定) データ番号を入力

②
403:ISDN発信ﾁｬﾝﾈﾙ
4:IFG指定
4.00>0
次へ

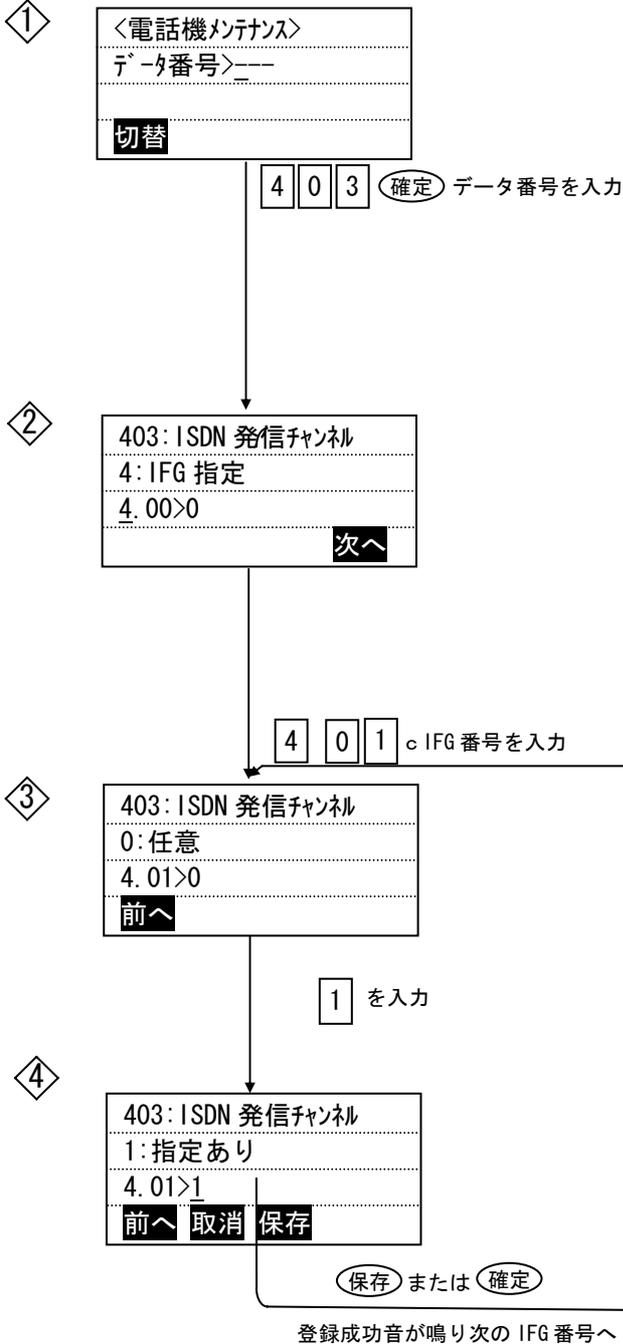
4 0 1 c IFG番号を入力

③
403:ISDN発信ﾁｬﾝﾈﾙ
0:任意
4.01>0
前へ

1 を入力

④
403:ISDN発信ﾁｬﾝﾈﾙ
1:指定あり
4.01>1
前へ 取消 保存

(保存)または(確定)

登録成功音が鳴り次のIFG番号へ

「初期値」

10キー	ISDN発信ﾁｬﾝﾈﾙ指定
0	任意

「入力形式選択」

② 本設定は、IFG番号のみでの指定になります。

「キー操作とデータ」

② IFG指定

インタフェースグループIFG番号を10キーで指定します。

③④ ISDN発信ﾁｬﾝﾈﾙ指定

10キー	ISDN発信ﾁｬﾝﾈﾙ指定
0	任意
1	指定あり

「関連機能番号」

1000：Bﾁｬﾝﾈﾙ交渉

＜注意事項＞

		バージョン	V2.0～
データ番号	地震速報夜間動作	データ更新条件	システム
640			

＜データ設定概要＞

夜間モード中、地震速報が動作するかどうかを指定する。

＜操作例＞

夜間モード２地震速報動作が指定なしに設定します。

① ＜電話機メンテナンス＞
ﾃﾞｰﾀ番号>_--
切替

6 4 0 確定 データ番号を入力

② 640：地震速報夜間動作
1：夜モード１
1>0
次へ

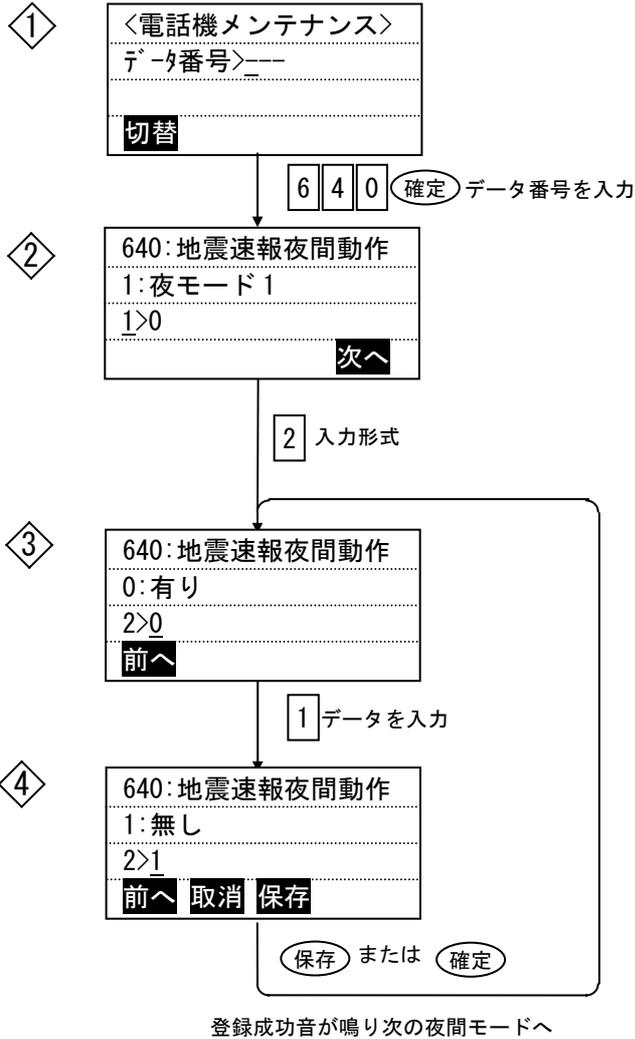
2 入力形式

③ 640：地震速報夜間動作
0：有り
2>0
前へ

1 データを入力

④ 640：地震速報夜間動作
1：無し
2>1
前へ 取消 保存

保存 または 確定

登録成功音が鳴り次の夜間モードへ

「初期値」両方共通

10キー	地震速報夜間動作
0	有り

「入力形式選択」

②

10キー	データ内容
1	夜モード１
2	夜モード２

「キー操作とデータ」

② 夜間モード指定

夜間モード１、夜間モード２を10キーで指定します。

動作指定

③④

10キー	データ内容
0	有り
1	無し

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

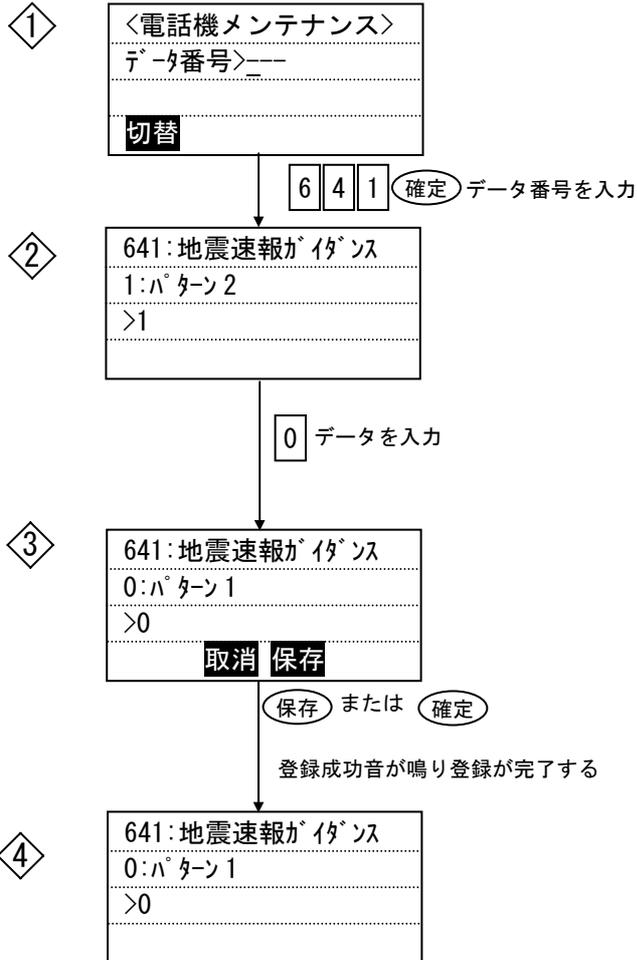
＜注意事項＞

データ番号	地震速報ガイダンス	バージョン	V2.0～
641		データ更新条件	システム

<データ設定概要>

地震速報が発生した時、流れる音声ガイダンスの種類を設定する。

<操作例>

地震速報ガイダンスﾊﾟﾀｰﾝ１を設定します。

①

6 4 1 確定 データ番号を入力

②

0 データを入力

③

保存 または 確定

登録成功音が鳴り登録が完了する

④

641:地震速報ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ
0:ﾊﾟﾀｰﾝ1
>0

「初期値」

10キー	地震速報ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ
1	ﾊﾟﾀｰﾝ2

②③ 「キー操作とデータ」

地震速報ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ

10キー	地震速報ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ
0	ﾊﾟﾀｰﾝ1
1	ﾊﾟﾀｰﾝ2

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

<注意事項>

注1. 各パターンのガイダンス内容は「機能0627：緊急地震速報」を参照してください。

データ番号		バージョン	V2.0～
642	地震速報警報震度	データ更新条件	システム

<データ設定概要>

地震速報警報許容震度を設定します。

<操作例>

地震速報警報震度 3 を設定します。

①
〈電話機メンテナンス〉
ﾃﾞｰﾀ番号〉_－－
切替

6 4 2 確定 データ番号を入力

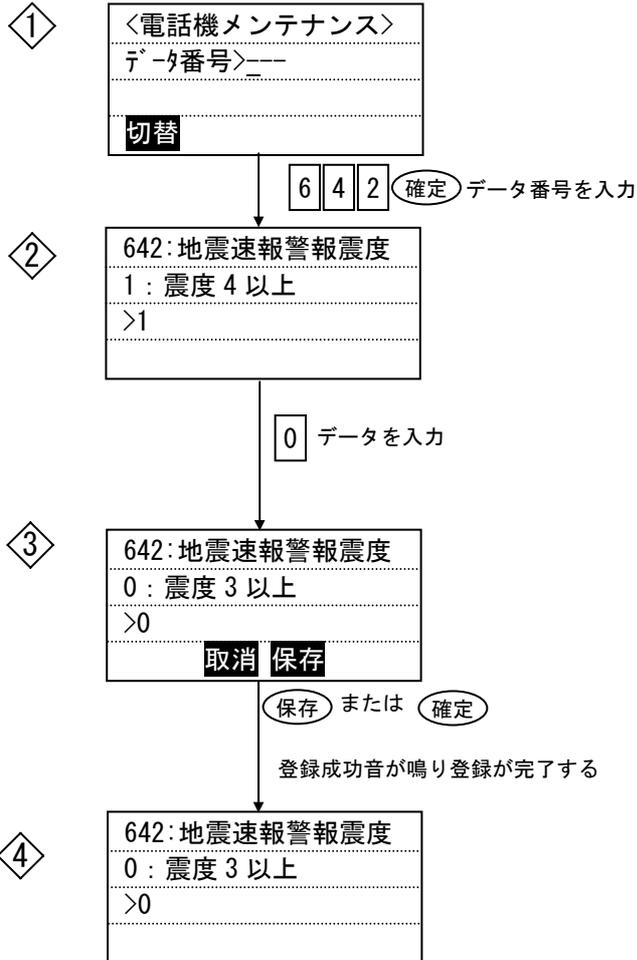
②
642:地震速報警報震度
1 : 震度 4 以上
>1

0 データを入力

③
642:地震速報警報震度
0 : 震度 3 以上
>0
取消 保存

保存 または 確定

登録成功音が鳴り登録が完了する

④
642:地震速報警報震度
0 : 震度 3 以上
>0

「初期値」

10 キー	地震速報警報震度
1	震度 4 以上

「キー操作とデータ」

②③ 地震速報地震震度

10 キー	地震速報警報震度
0	震度 3 以上
1	震度 4 以上
2	震度 5 弱以上

「関連機能番号」

0627 : 緊急地震速報

<注意事項>

			バージョン	V2.0～
データ番号	地震速報対象放送装置		データ更新条件	システム
643				

＜データ設定概要＞

放送装置毎の地震速報放送許容／不許容を設定し、さらに所属テナントを指定する。

＜操作例＞

放送装置 2 を速報警報放送許容にします、所属テナント 02 に指定します。

②

643:地震速報放送装置
放送装置<1-4>
1>0.00
次へ

2 放送装置番号を入力

③

1 を入力

④

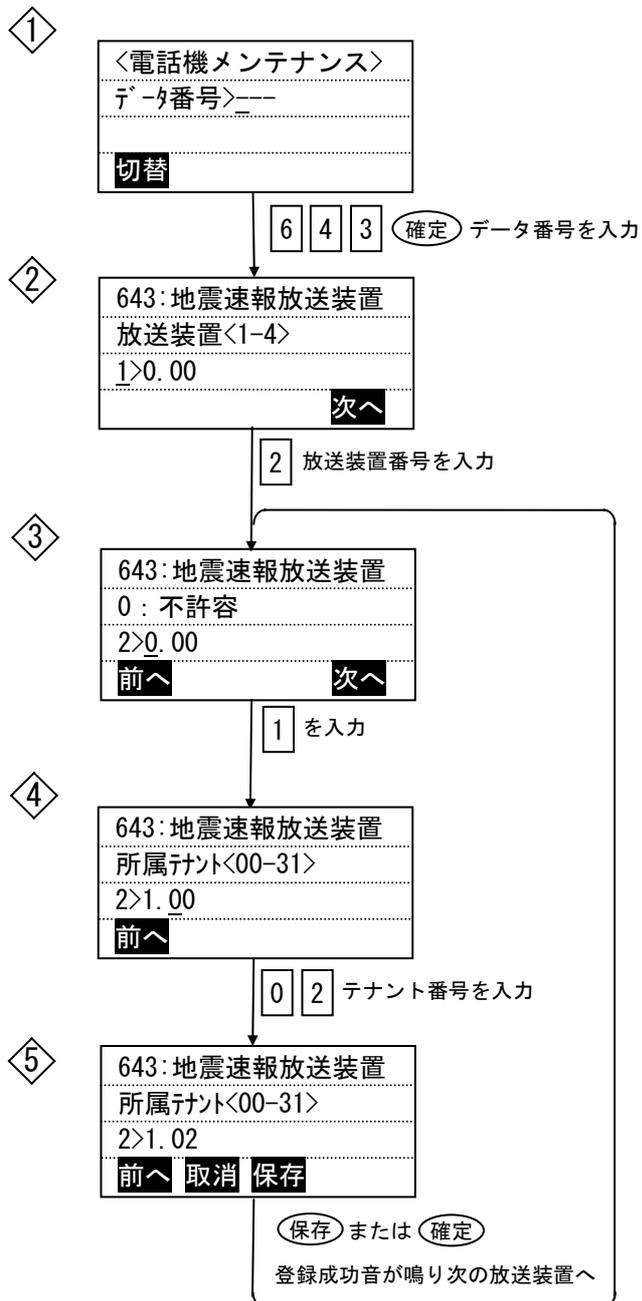
643:地震速報放送装置
所属ﾃﾅﾝﾄ<00-31>
2>1.00
前へ

0 2 テナント番号を入力

⑤

643:地震速報放送装置
所属ﾃﾅﾝﾄ<00-31>
2>1.02
前へ 取消 保存

保存 または 確定

登録成功音が鳴り次の放送装置へ

「初期値」全放送装置共通

10 キー	地震速報放送装置
0	不許容

10 キー	所属テナント
00	00

「キー操作とデータ」

放送装置指定

放送装置（1～4）を 10 キーで入力します。

③ 地震速報放送装置

10 キー	地震速報放送装置
0	不許容
1	許容

所属テナント(00～31) を 10 キーで入力します。

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

＜注意事項＞

		バージョン	V1.0～
データ番号	着信拒否設定	データ更新条件	システム
672			

<データ設定概要>

電話をかけてきた相手ごとに、着信させるか拒否するかを設定する。
（着信拒否する場合、着信拒否ガイダンスを流してから切断するかを選択できます。）

<操作例>

テナント番号 10 の端末の、表示圏外着信を拒否する様に設定します。

①
6 7 2 確定 データ番号を入力

②
1 0 テナント番号を入力

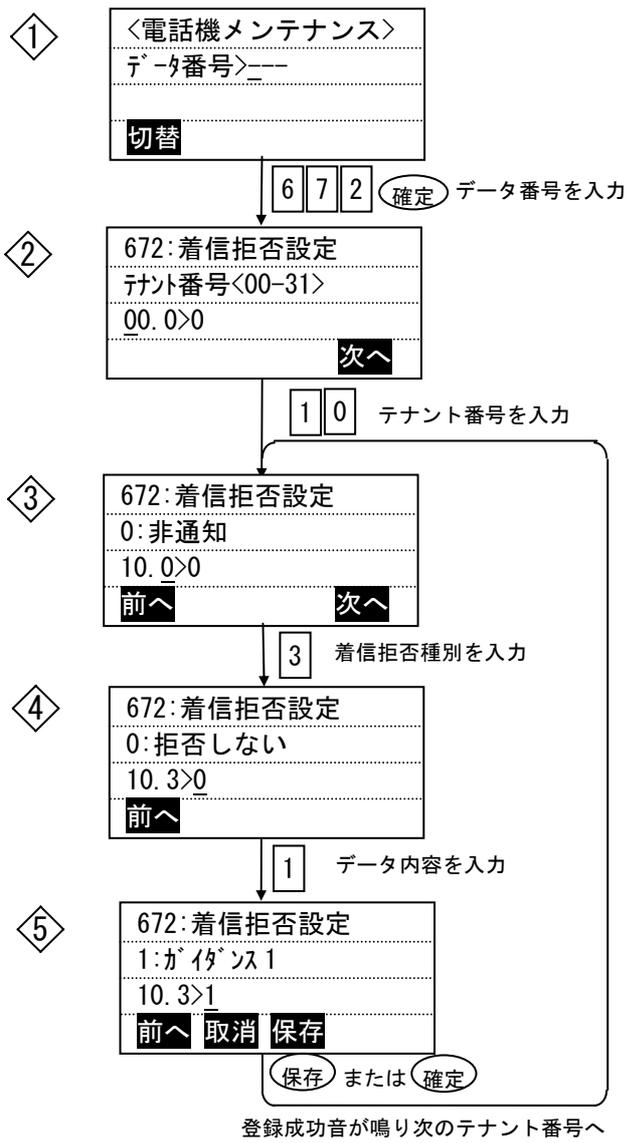
③
3 着信拒否種別を入力

④
672:着信拒否設定
0:拒否しない
10.3>0
前へ

1 データ内容を入力

⑤
672:着信拒否設定
1:ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ1
10.3>1
前へ 取消 保存

保存 または 確定

登録成功音が鳴り次のテナント番号へ

「初期値」全テナント/迷惑電話番号以外共通

10 キー	着信拒否設定
0	拒否しない

迷惑電話番号着信拒否設定<V2.0>

10 キー	着信拒否設定
3	ガイダンス無し

「キー操作とデータ」

② テナント番号

テナント番号（00～31）を 10 キーで入力します。

③ 非通知理由＋着信拒否番号

10 キー	
0	非通知
1	公衆電話
2	表示圏外
3	迷惑電話番号

④⑤ 着信拒否設定 注１

10 キー	
0	拒否しない
1	ガイダンス 1
2	ガイダンス 2
3	ガイダンス無し

「関連機能番号」

0223:着信拒否（迷惑電話拒否）

<注意事項>

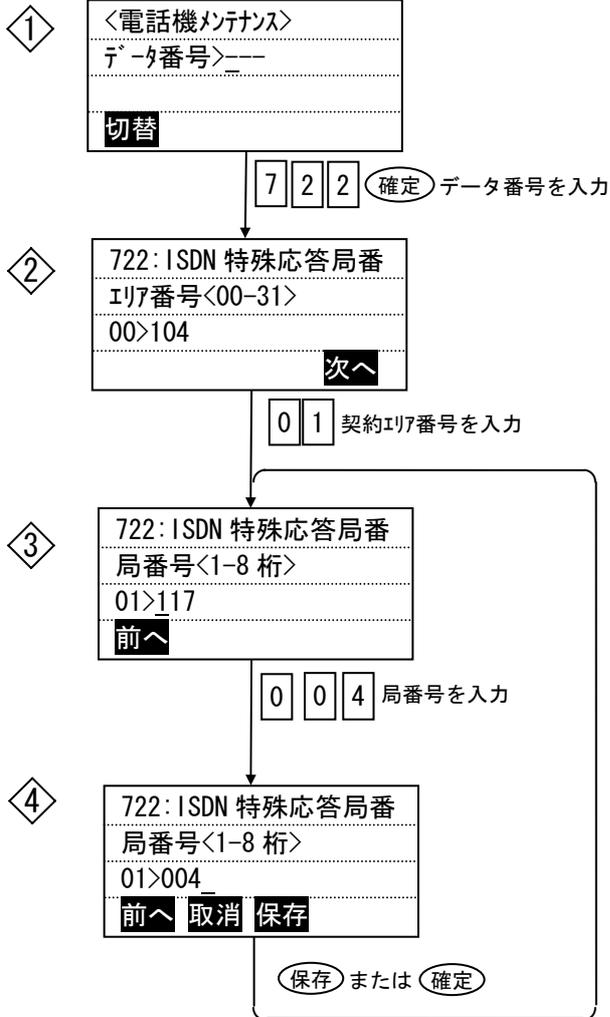
注１．迷惑電話番号はメニューで設定できます。

データ番号		バージョン	V1.0～
722	ISDN 特殊応答局番	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

特殊な課金（PROG 課金）をする局番を設定する。

＜操作例＞

エリア番号 01 に局番 123 を設定します。

「初期値」

ｴﾘｱ	局番号
0	104
1	117
2	0120
3	0800
4	171
他ｴﾘｱ	未登録

「キー操作とデータ」

② **エリア番号**

③ **局番設定**

④ エリア番号（00～31）<V2.0>および局番（1～8 桁）を
10 キー*，#で指定します。

「関連機能番号」

なし

＜注意事項＞

データ番号		バージョン	V2.0～
795	自動時刻補正有無	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

自動時刻補正機能有効／無効を指定します。

＜操作例＞

自動時刻補正を無効に設定します。

◇1

<電話機メンテナンス>
ﾃﾞｰﾀ番号>_---

切替

7 9 5 確定 データ番号を入力

◇2

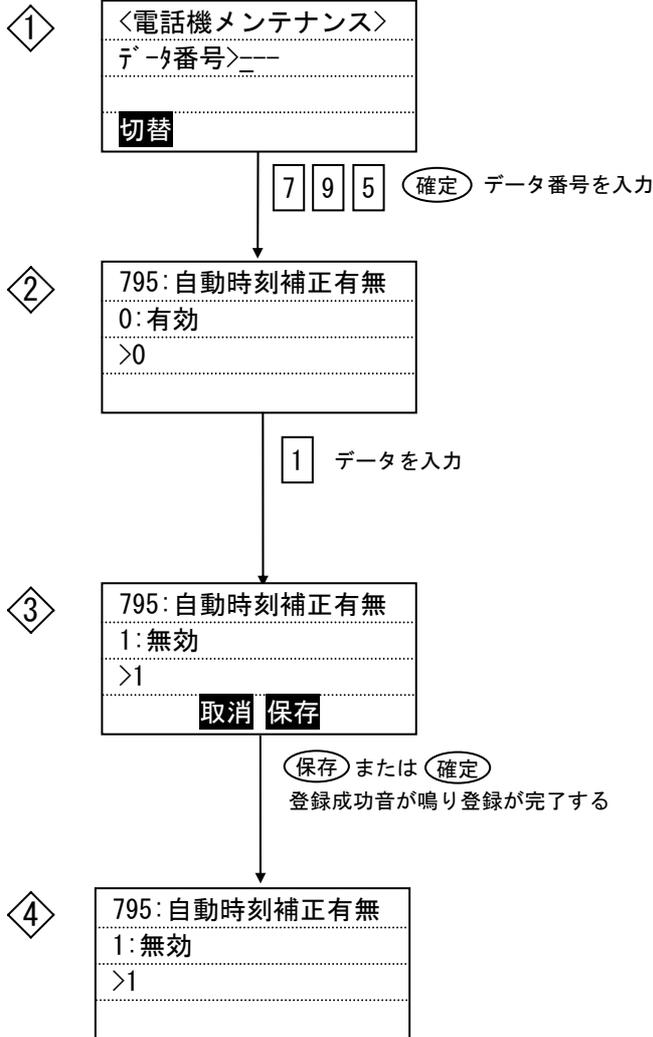
795:自動時刻補正有無
0:有効
>0

1 データを入力

◇3

795:自動時刻補正有無
1:無効
>1
取消 保存

保存 または 確定
登録成功音が鳴り登録が完了する

◇4

795:自動時刻補正有無
1:無効
>1

「初期値」

10 キー	自動時刻補正有無
0	有効

「キー操作とデータ」

◇2 ◇3 自動時刻補正有無

10 キー	データ内容
0	有効
1	無効

「関連機能番号」

1128：自動時刻補正

＜注意事項＞

データ番号		バージョン	V2.0～
796	SNTP サーバ URL	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

SNTP サーバの URL を登録します。

＜操作例＞

SNTP サーバに「saxa.co.jp」を設定します。

① <電話機ﾒﾝﾃﾅﾝｽ>
ﾃﾞｰﾀ番号>_---
切替

7 9 6 確定 データ番号を入力

② 796:SNTP ｻｰﾊﾞ URL
ｻｰﾊﾞ URL<半角 64 文字>
>ntp3.jst.mfeed.ad.j
編集

編集 を押下

③ < A>ntp3.jst.mfeed.ad
.jp

内線 をずっと押して
s a x a . c o .
j p を入力します

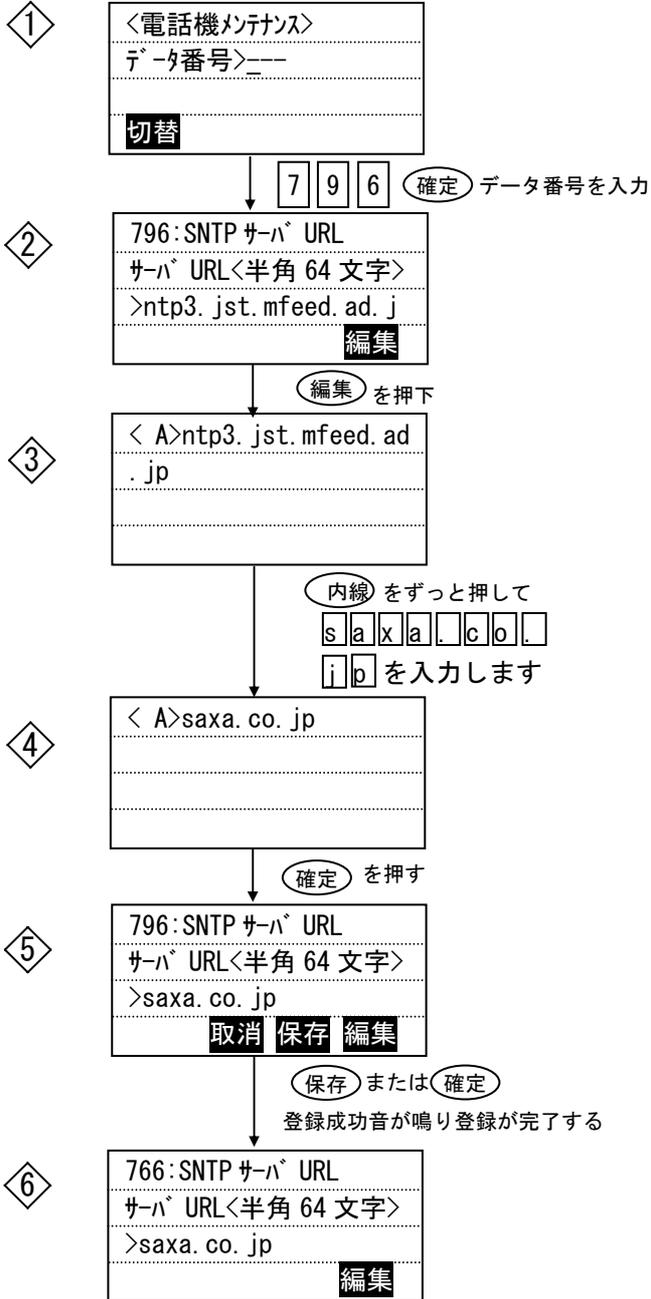
④ < A>saxa.co.jp

確定 を押す

⑤ 796:SNTP ｻｰﾊﾞ URL
ｻｰﾊﾞ URL<半角 64 文字>
>saxa.co.jp
取消 保存 編集

保存 または 確定
登録成功音が鳴り登録が完了する

⑥ 766:SNTP ｻｰﾊﾞ URL
ｻｰﾊﾞ URL<半角 64 文字>
>saxa.co.jp
編集

「初期値」

SNTP ｻｰﾊﾞ URL
ntp3.jst.mfeed.ad.jp

「キー操作とデータ」

②③④ SNTP サーバ URL 設定

SNTP サーバ URL を 10 キーで入力します。

「関連機能番号」

1128：自動時刻補正

＜注意事項＞

		バージョン	V2.0～
データ番号	SNTP サーバアクセス時間	データ更新条件	システム
798			

<データ設定概要>

SNTP サーバアクセス時刻を指定する。

<操作例>

SNTP サーバアクセス時間を 20 時に設定します。

①
```
<電話機メンテナンス>
ﾃﾞｰﾀ番号>_---

切替
```

7 9 8 (確定) データ番号を入力

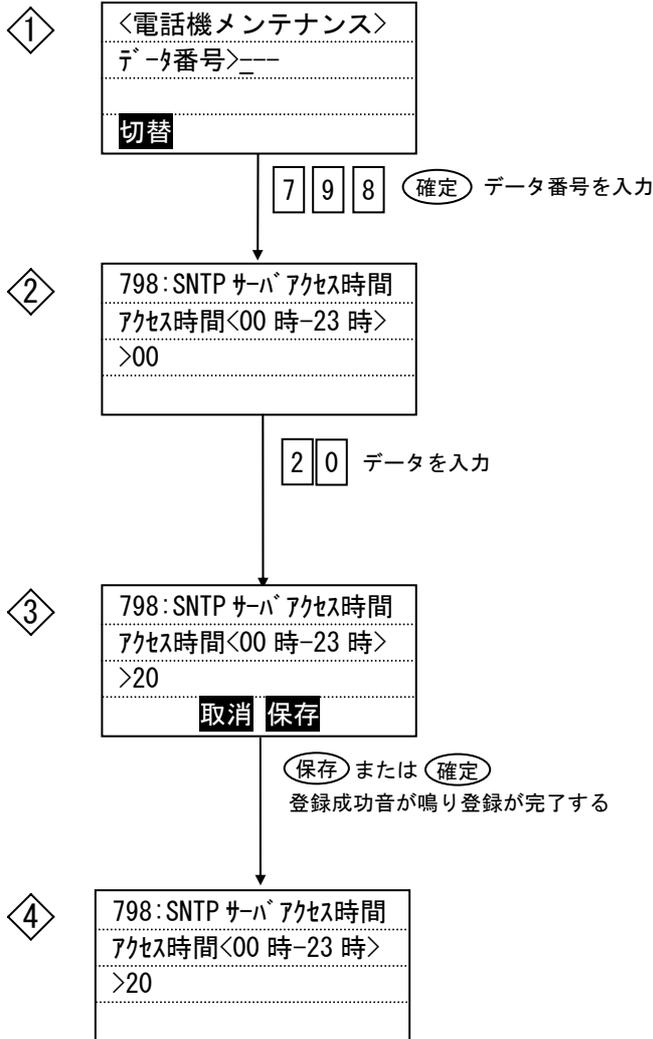
②
```
798:SNTP ｻｰﾊﾞ ｱｸｾｽ時間
ｱｸｾｽ時間<00 時-23 時>
>00
```

2 0 データを入力

③
```
798:SNTP ｻｰﾊﾞ ｱｸｾｽ時間
ｱｸｾｽ時間<00 時-23 時>
>20
取消 保存
```

(保存) または (確定)
登録成功音が鳴り登録が完了する

④
```
798:SNTP ｻｰﾊﾞ ｱｸｾｽ時間
ｱｸｾｽ時間<00 時-23 時>
>20
```

「初期値」

10 キー	SNTP ｻｰﾊﾞ ｱｸｾｽ時間
00	00

「キー操作とデータ」

②③ アクセス時間
SNTP サーバアクセス時間（00 時～23 時）を 10 キーで指定します。

「関連機能番号」

1128：自動時刻補正

<注意事項>

データ番号		バージョン	V2.0～
860	地震速報サーバ接続	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

地震速報サーバ接続有無を指定し、さらにサーバエリアコードを設定する。

＜操作例＞

地震速報サーバ接続有を指定し、サーバエリアコードを設定する。

①
<電話機メンテナンス>
ﾃﾞｰﾀ番号>_---
切替

8 6 0 確定 データ番号を入力

③
860:地震速報ｻｰﾊﾞ接続
ｴﾘｱ番号<100-999>
1 : --- : --
前へ 次へ

8 8 0 を入力して

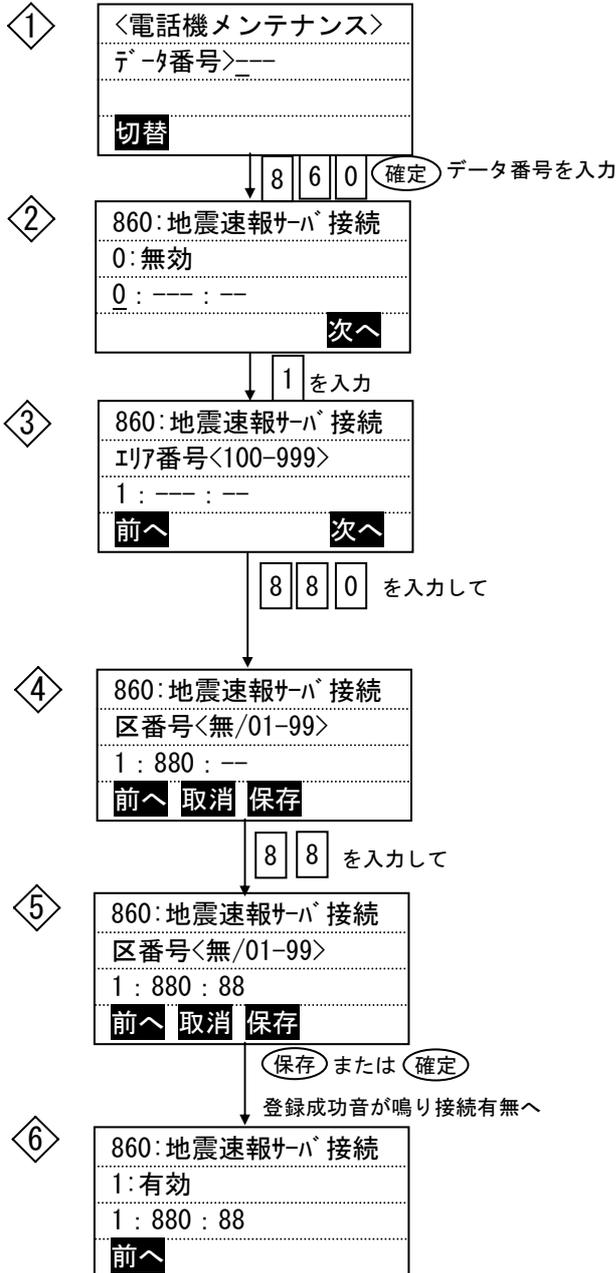
④
860:地震速報ｻｰﾊﾞ接続
区番号<無/01-99>
1 : 880 : --
前へ 取消 保存

8 8 を入力して

⑤
860:地震速報ｻｰﾊﾞ接続
区番号<無/01-99>
1 : 880 : 88
前へ 取消 保存

保存 または 確定
登録成功音が鳴り接続有無へ

⑥
860:地震速報ｻｰﾊﾞ接続
1:有効
1 : 880 : 88
前へ

「初期値」

種別	データ内容
ｻｰﾊﾞ接続有無	無効
エリア番号	---
区番号	--

「キー操作とデータ」

② 地震速報サーバ接続

10 キー	データ内容
0	無効
1	有効

③ エリア番号

地震速報サーバエリア番号（100～999）を 10 キーで入力します。

④ 区番号

地震速報サーバ区番号（01～99）を 10 キーで入力します。

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

＜注意事項＞

注1. 接続有効のときのみエリア番号設定は可能。
注2. 区番号は未指定も可能である。
注3. エリアコードについては別紙_緊急地震速報エリアコード一覧を参照。

別紙　緊急地震速報のエリアコード一覧

【エリアコード一覧】

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
			エリア番号	区番号
北海道	石狩支庁北部	石狩市、石狩郡[当別町、新篠津村]	100	
	石狩支庁中部	札幌市、江別市	101	
	石狩支庁南部	千歳市、恵庭市、北広島市	102	
	渡島支庁北部	二海郡[八雲町]、山越郡[長万部町]	105	
	渡島支庁東部	函館市、北斗市、亀田郡[七飯町]、茅部郡[鹿部町、森	106	
	渡島支庁西部	松前郡[松前町、福島町]、上磯郡[知内町、木古内町]	107	
	檜山支庁	檜山郡[江差町、上ノ国町、厚沢部町]、爾志郡[乙部町]、瀬棚郡[今金町]、久遠郡[せたな町]	110	
	後志支庁北部	小樽市、積丹郡[積丹町]、古平郡[古平町]、余市郡[仁木町、余市町、赤井川村]	115	
	後志支庁東部	虻田郡の一部(ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町)	116	
	後志支庁西部	島牧郡[島牧村]、寿都郡[寿都町、黒松内町]、磯谷郡[蘭越町]、岩内郡[共和町、岩内町]、古宇郡[泊村、神	117	
	空知支庁北部	深川市、雨竜郡の一部(妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町、幌加内町)	120	
	空知支庁中部	芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、空知郡の一部(奈井江町、上砂川町)、樺戸郡の一部(浦臼町、新十津川町)、雨竜郡の一部(雨竜町)	121	
	空知支庁南部	夕張市、岩見沢市、美唄市、三笠市、空知郡の一部(南幌町)、夕張郡[由仁町、長沼町、栗山町]、樺戸郡の一部(月形町)	122	
	上川支庁北部	士別市、名寄市、上川郡の一部(和寒町、剣淵町、下川町)、中川郡の一部(美深町、音威子府村、中川町)	125	
	上川支庁中部	旭川市、上川郡の一部(鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町)	126	
	上川支庁南部	富良野市、空知郡の一部(上富良野町、中富良野町、南富良野町)、勇払郡の一部(占冠村)	127	
	留萌支庁中北部	苫前郡[苫前町、羽幌町、初山別村]、天塩郡の一部(遠別町、天塩町、幌延町)	130	
	留萌支庁南部	留萌市、増毛郡[増毛町]、留萌郡[小平町]	131	
	宗谷支庁北部	稚内市、宗谷郡[猿払村]、天塩郡の一部(豊富町)	135	
	宗谷支庁南部	枝幸郡[浜頓別町、中頓別町、枝幸町]	136	
	網走支庁網走	網走市、網走郡[美幌町、津別町、大空町]、斜里郡[斜里町、清里町、小清水町]	140	
	網走支庁北見	北見市、常呂郡[訓子府町、置戸町、佐呂間町]	141	
	網走支庁紋別	紋別市、紋別郡[遠軽町、上湧別町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町]	142	
	胆振支庁西部	伊達市、虻田郡の一部(豊浦町、洞爺湖町)、有珠郡[壮瞥町]	145	
	胆振支庁中東部	室蘭市、苫小牧市、登別市、白老郡[白老町]、勇払郡の一部(安平町、厚真町、むかわ町)	146	
	日高支庁西部	沙流郡[日高町、平取町]	150	
	日高支庁中部	新冠郡[新冠町]、日高郡[新ひだか町]	151	
	日高支庁東部	浦河郡[浦河町]、様似郡[様似町]、幌泉郡[えりも町]	152	
	十勝支庁北部	河東郡の一部(上士幌町、鹿追町)、上川郡の一部(新得町)、足寄郡[足寄町、陸別町]	155	
	十勝支庁中部	帯広市、河東郡の一部(音更町、士幌町)、上川郡の一部(清水町)、河西郡の一部(芽室町)、中川郡の一部(幕別町、池田町、豊頃町、本別町)、十勝郡[浦幌町]	156	
	十勝支庁南部	河西郡の一部(中札内村、更別村)、広尾郡[大樹町、広尾町]	157	
	釧路支庁北部	川上郡の一部(弟子屈町)	160	
	釧路支庁中南部	釧路市、釧路郡[釧路町]、厚岸郡[厚岸町、浜中町]、川上郡の一部(標茶町)、阿寒郡[鶴居村]、白糠郡[白糠	161	
	根室支庁北部	標津郡[中標津町、標津町]、目梨郡[羅臼町]	165	
	根室支庁中部	野付郡[別海町]	166	
	根室支庁南部	根室市	167	
	北海道奥尻島	奥尻郡[奥尻町]	119	
	北海道利尻礼文	礼文郡[礼文町]、利尻郡[利尻町、利尻富士町]	139	

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
青森県	青森県津軽北部	青森市、五所川原市、つがる市、東津軽郡[平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町]、北津軽郡[板柳町、鶴田町、中泊町]	200	
	青森県津軽南部	弘前市、黒石市、平川市、西津軽郡[鰺ヶ沢町、深浦町]、中津軽郡[西目屋村]、南津軽郡[藤崎町、大鰐町、	201	
	青森県三八上北	八戸市、十和田市、三沢市、上北郡[野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町]、三戸郡[三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村]	202	
	青森県下北	むつ市、下北郡[大間町、東通村、風間浦村、佐井村]	203	
岩手県	岩手県沿岸北部	宮古市、久慈市、下閉伊郡[山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、川井村]、九戸郡の一部(洋野町、野田村)	210	
	岩手県沿岸南部	大船渡市、陸前高田市、釜石市、気仙郡[住田町]、上閉伊郡[大槌町]	211	
	岩手県内陸北部	盛岡市、二戸市、八幡平市、岩手郡[雫石町、葛巻町、岩手町、滝沢村]、紫波郡[紫波町、矢巾町]、九戸郡の一部(軽米町、九戸村)、二戸郡[一戸町]	212	
	岩手県内陸南部	花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、和賀郡[西和賀町]、胆沢郡[金ヶ崎町]、西磐井郡[平泉町]、東磐井郡[藤沢町]	213	
宮城県	宮城県北部	気仙沼市、登米市、栗原市、大崎市、加美郡[色麻町、加美町]、遠田郡[涌谷町、美里町]、本吉郡[本吉町、南三	220	
	宮城県中部	仙台市、石巻市、塩竈市、多賀城市、東松島市、宮城郡[松島町、七ヶ浜町、利府町]、黒川郡[大和町、大郷町、富谷町、大衡村]、牡鹿郡[女川町]	222	
	宮城県南部	白石市、名取市、角田市、岩沼市、刈田郡[蔵王町、七ヶ宿町]、柴田郡[大河原町、村田町、柴田町、川崎町]、伊具郡[丸森町]、亘理郡[亘理町、山元町]	221	
秋田県	秋田県沿岸北部	能代市、男鹿市、潟上市、山本郡[藤里町、三種町、八峰町]、南秋田郡[五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村]	230	
	秋田県沿岸南部	秋田市、由利本荘市、にかほ市	231	
	秋田県内陸北部	大館市、鹿角市、北秋田市、鹿角郡[小坂町]、北秋田郡[上小阿仁村]	232	
	秋田県内陸南部	横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、仙北郡[美郷町]、雄勝郡[羽後町、東成瀬村]	233	
山形県	山形県庄内	鶴岡市、酒田市、東田川郡[三川町、庄内町]、飽海郡[遊佐町]	240	
	山形県最上	新庄市、最上郡[金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村]	241	
	山形県村山	山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、東村山郡[山辺町、中山町]、西村山郡[河北町、西川町、朝日町、大江町]、北村山郡[大石田町]	242	
	山形県置賜	米沢市、長井市、南陽市、東置賜郡[高畠町、川西町]、西置賜郡[小国町、白鷹町、飯豊町]	243	
福島県	福島県中通り	福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、伊達郡[桑折町、国見町、川俣町]、安達郡[大玉村]、岩瀬郡[鏡石町、天栄村]、西白河郡[西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町]、東白川郡[棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村]、石川郡[石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町]、田村郡[三春町、小野町]	250	
	福島県浜通り	いわき市、相馬市、南相馬市、双葉郡[広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村]、相馬郡[新地町、飯舘村]	251	
	福島県会津	会津若松市、喜多方市、南会津郡[下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町]、耶麻郡[北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町]、河沼郡[会津坂下町、湯川村、柳津町]、大沼郡[三島町、金山町、昭和村、会津美里町]	252	

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
茨城県	茨城県北部	水戸市、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、小美玉市、東茨城郡[茨城町、大洗町、城里町]、 那珂郡[東海村]、久慈郡[大子町]	300	
	茨城県南部	土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ケ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、稲敷郡[美浦村、阿見町、河内町]、結城郡[八千代町]、猿島郡[五霞町、境町]、北相馬郡[利根町]	301	
栃木県	栃木県北部	日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、塩谷郡の一部(塩谷町)、那須郡の一部(那須町)	310	
	栃木県南部	宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、真岡市、さくら市、那須烏山市、下野市、河内郡[上三川町]、上都賀郡[西方町]、芳賀郡[二宮町、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町]、下都賀郡[壬生町、野木町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町]、塩谷郡の一部(高根沢町)、那須郡の一部(那珂川町)	311	
群馬県	群馬県北部	沼田市、吾妻郡[中之条町、長野原町、嬬恋村、草津町、六合村、高山村、東吾妻町]、利根郡[片品村、川場村、昭和村、みなかみ町]	320	
	群馬県南部	前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、勢多郡[富士見村]、北群馬郡[榛東村、吉岡町]、多野郡[吉井町、上野村、神流町]、甘楽郡[下仁田町、南牧村、甘楽町]、佐波郡[玉村町]、邑楽郡[板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町]	321	
埼玉県	埼玉県北部	熊谷市、行田市、加須市、本庄市、東松山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、久喜市、比企郡の一部(滑川町、嵐山町、小川町、ときがわ町、吉見町、鳩山町)、秩父郡の一部(東秩父村)、児玉郡[美里町、神川町、上里町]、大里郡[寄居町]、北埼玉郡[騎西町、北川辺町、大利根町]、南埼玉郡の一部(菖蒲町)、北葛飾郡の一部(栗橋町、鷲宮	330	
	埼玉県南部	さいたま市、川越市、川口市、所沢市、飯能市、春日部市、狭山市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ケ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ケ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、北足立郡[伊奈町]、入間郡[三芳町、毛呂山町、越生町]、比企郡の一部(川島町)、南埼玉郡の一部(宮代町、白岡町)、北葛飾郡の一部(杉戸町、松伏町)	331	
	埼玉県秩父	秩父市、秩父郡の一部(横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町)	332	
千葉県	千葉県北東部	銚子市、茂原市、東金市、旭市、匝瑳市、香取市、山武市、香取郡[神崎町、多古町、東庄町]、山武郡[大網白里町、九十九里町、芝山町、横芝光町]、長生郡[一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町]	340	
	千葉県北西部	千葉市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、成田市、佐倉市、習志野市、柏市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ケ谷市、浦安市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡[酒々井町、印旛村、本埜村、栄町]	341	
	千葉県南部	館山市、木更津市、勝浦市、鴨川市、君津市、富津市、袖ケ浦市、南房総市、いすみ市、夷隅郡[大多喜町、御宿町]、安房郡[鋸南町]	342	

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
東京都	東京都23区	千代田区	350	1
		中央区	350	2
		港区	350	3
		新宿区	350	4
		文京区	350	5
		台東区	350	6
		墨田区	350	7
		江東区	350	8
		品川区	350	9
		目黒区	350	10
		大田区	350	11
		世田谷区	350	12
		渋谷区	350	13
		中野区	350	14
		杉並区	350	15
		豊島区	350	16
		北区	350	17
		荒川区	350	18
		板橋区	350	19
		練馬区	350	20
		足立区	350	21
		葛飾区	350	22
		江戸川区	350	23
	東京都多摩東部	八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、西多摩郡の一部（瑞穂町）	351	
	東京都多摩西部	青梅市、あきる野市、西多摩郡の一部（日の出町、檜原村、奥多摩町）	352	
	伊豆大島	大島町	355	
	新島	利島村、新島村	356	
	神津島	神津島村	354	
	三宅島	三宅村、御蔵島村	357	
	八丈島	八丈町、青ヶ島村	358	
	小笠原	小笠原村	359	
神奈川県	神奈川県東部	横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、三浦郡[葉山町]、高座郡[寒川町]、中郡[大磯町、二宮町]	360	
	神奈川県西部	小田原市、相模原市、秦野市、厚木市、伊勢原市、南足柄市、足柄上郡[中井町、大井町、松田町、山北町、開成町]、足柄下郡[箱根町、真鶴町、湯河原町]、愛甲郡[愛川町、清川村]	361	
新潟県	新潟県上越	糸魚川市、妙高市、上越市	370	
	新潟県中越	長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、魚沼市、南魚沼市、南蒲原郡[田上町]、三島郡[出雲崎町]、北魚沼郡[川口町]、南魚沼郡[湯沢町]、中魚沼郡[津南町]、刈羽郡[刈羽村]	371	
	新潟県下越	新潟市、新発田市、村上市、燕市、五泉市、阿賀野市、胎内市、北蒲原郡[聖籠町]、西蒲原郡[弥彦村]、東蒲原郡[阿賀町]、岩船郡[関川村、粟島浦村]	372	
	新潟県佐渡	佐渡市	375	
富山県	富山県東部	富山市、魚津市、滑川市、黒部市、中新川郡[舟橋村、上市町、立山町]、下新川郡[入善町、朝日町]	380	
	富山県西部	高岡市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市	381	
石川県	石川県能登	七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、羽咋郡[志賀町、宝達志水町]、鹿島郡[中能登町]、鳳珠郡[穴水町、能登町]	390	
	石川県加賀	金沢市、小松市、加賀市、かほく市、白山市、能美市、能美郡[川北町]、石川郡[野々市町]、河北郡[津幡町、内灘町]	391	

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
福井県	福井県嶺北	福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、吉田郡[永平寺町]、今立郡[池田町]、南条郡[南越前町]、丹生郡[越前町]	400	
	福井県嶺南	敦賀市、小浜市、三方郡[美浜町]、大飯郡[高浜町、おおい町]、三方上中郡[若狭町]	401	
山梨県	山梨県東部・富士五湖	富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、南都留郡[道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町]、北都留郡[小菅村、丹波山村]	410	
	山梨県中・西部	甲府市、山梨市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、甲州市、中央市、西八代郡[市川三郷町]、南巨摩郡[増穂町、鰍沢町、早川町、身延町、南部町]、中巨摩郡[昭和町]	411	
長野県	長野県北部	長野市、須坂市、中野市、大町市、飯山市、千曲市、北安曇郡[池田町、松川村、白馬村、小谷村]、埴科郡[坂城町]、上高井郡[小布施町、高山村]、下高井郡[山ノ内町、木島平村、野沢温泉村]、上水内郡[信州新町、信濃町、小川村、中条村、飯綱町]、下水内郡[栄村]	420	
	長野県中部	松本市、上田市、岡谷市、諏訪市、小諸市、茅野市、塩尻市、佐久市、東御市、安曇野市、南佐久郡[小海町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、佐久穂町]、北佐久郡[軽井沢町、御代田町、立科町]、小県郡[青木村、長和町]、諏訪郡[下諏訪町、富士見町、原村]、東筑摩郡[麻績村、生坂村、波田町、山形村、朝日村、筑北村]	421	
	長野県南部	飯田市、伊那市、駒ケ根市、上伊那郡[辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村]、下伊那郡[松川町、高森町、阿南町、清内路村、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村]、木曽郡[上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村、木曽町]	422	
岐阜県	岐阜県飛騨	高山市、飛騨市、下呂市、大野郡[白川村]	430	
	岐阜県美濃東部	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、可児市、加茂郡[坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村]、可児郡[御嵩町]	431	
	岐阜県美濃中西部	岐阜市、大垣市、関市、美濃市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、郡上市、海津市、羽島郡[岐南町、笠松町]、養老郡[養老町]、不破郡[垂井町、関ヶ原町]、安八郡[神戸町、輪之内町、安八町]、揖斐郡[揖斐川町、大野町、池田町]、本巣郡[北方町]	432	
静岡県	静岡県伊豆	熱海市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、賀茂郡[東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町]、田方郡[函南町]	440	
	静岡県東部	沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、駿東郡[清水町、長泉町、小山町]、富士郡[芝川町]	441	
	静岡県中部	静岡市、島田市、焼津市、藤枝市[岡部町]、牧之原市、榛原郡[吉田町、川根本町]	442	
	静岡県西部	浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、周智郡[森町]、浜名郡[新居町]	443	
愛知県	愛知県東部	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡[設楽町、東栄町、豊根村]、宝飯郡[小坂井町]	450	
	愛知県西部	名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、愛知郡[東郷町、長久手町]、西春日井郡[豊山町、春日町]、丹羽郡[大口町、扶桑町]、海部郡[七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、飛島村]、知多郡[阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町]、幡豆郡[一色町、吉良町、幡豆町]、額田郡[幸田町]、西加茂郡[三好町]	451	
三重県	三重県北部	四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡[木曽岬町]、員弁郡[東員町]、三重郡[菰野町、朝日町、川越町]	460	
	三重県中部	津市、松阪市、名張市、伊賀市、多気郡の一部(多気町、明和町)	461	
	三重県南部	伊勢市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、多気郡の一部(大台町)、度会郡[玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町]、北牟婁郡[紀北町]、南牟婁郡[御浜町、紀宝町]	462	

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
滋賀県	滋賀県北部	彦根市、長浜市、高島市、米原市、愛知郡[愛荘町]、犬上郡[豊郷町、甲良町、多賀町]、東浅井郡[虎姫町、湖北町]、伊香郡[高月町、木之本町、余呉町、西浅井町]	500	
	滋賀県南部	大津市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、東近江市、蒲生郡[安土町、日野町、竜王町]	501	
京都府	京都府北部	福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、与謝郡[伊根町、与謝野町]	510	
	京都府南部	京都市、宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、乙訓郡[大山崎町]、久世郡[久御山町]、綴喜郡[井手町、宇治田原町]、相楽郡[笠置町、和束町、精華町、南山城村]、船井郡[京丹波町]	511	
大阪府	大阪府北部	大阪市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、寝屋川市、大東市、箕面市、柏原市、門真市、摂津市、東大阪市、四条畷市、交野市、三島郡[島本町]、豊能郡[豊能町、能勢町]	520	
	大阪府南部	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽曳野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、泉北郡[忠岡町]、泉南郡[熊取町、田尻町、岬町]、南河内郡[太子町、河南町、千早赤阪村]	521	
兵庫県	兵庫県北部	豊岡市、養父市、朝来市、美方郡[香美町、新温泉町]	530	
	兵庫県南東部	神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、丹波市、加東市、川辺郡[猪名川町]、多可郡[多可町]、加古郡[稲美町、播磨町]	531	
	兵庫県南西部	姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、神崎郡[市川町、福崎町、神河町]、揖保郡[太子町]、赤穂郡[上郡町]、佐用郡[佐用町]	532	
	兵庫県淡路島	洲本市、南あわじ市、淡路市	535	
奈良県	奈良県	奈良県全域	540	
和歌山県	和歌山県北部	和歌山市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、紀の川市、岩出市、海草郡[紀美野町]、伊都郡[かつらぎ町、九度山町、高野町]、有田郡[湯浅町、広川町、有田川町]、日高郡[美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高	550	
	和歌山県南部	田辺市、新宮市、西牟婁郡[白浜町、上富田町、すさみ町]、東牟婁郡[那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町]	551	
鳥取県	鳥取県東部	鳥取市、岩美郡[岩美町]、八頭郡[若桜町、智頭町、八頭町]	560	
	鳥取県中部	倉吉市、東伯郡[三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町]	562	
	鳥取県西部	米子市、境港市、西伯郡[日吉津村、大山町、南部町、伯耆町]、日野郡[日南町、日野町、江府町]	563	
島根県	島根県東部	松江市、出雲市、安来市、雲南市、八束郡[東出雲町]、仁多郡[奥出雲町]、飯石郡[飯南町]、簸川郡[斐川町]	570	
	島根県西部	浜田市、益田市、大田市、江津市、邑智郡[川本町、美郷町、邑南町]、鹿足郡[津和野町、吉賀町]	571	
	島根県隠岐	隠岐郡[海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町]	575	
岡山県	岡山県北部	津山市、新見市、真庭市、美作市、真庭郡[新庄村]、苫田郡[鏡野町]、勝田郡[勝央町、奈義町]、英田郡[西粟倉村]、久米郡[久米南町、美咲町]	580	
	岡山県南部	岡山市、倉敷市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、浅口市、和気郡[和気町]、都窪郡[早島町]、浅口郡[里庄町]、小田郡[矢掛町]、加賀郡[吉備中央町]	581	
広島県	広島県北部	三次市、庄原市、安芸高田市、山県郡[安芸太田町、北広島町]	590	
	広島県南東部	三原市、尾道市、福山市、府中市、世羅郡[世羅町]、神石郡[神石高原町]	591	
	広島県南西部	広島市、呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、安芸郡[府中町、海田町、熊野町、坂町]、豊田郡[大崎上島町]	592	

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
山口県	山口県北部	萩市、長門市、美祢市、阿武郡[阿武町、阿東町]	700	
	山口県東部	山口市、防府市、下松市、岩国市、光市、柳井市、周南市、大島郡[周防大島町]、玖珂郡[和木町]、熊毛郡[上関町、田布施町、平生町]	701	
	山口県西部	下関市、宇部市、山陽小野田市	702	
徳島県	徳島県北部	徳島市、鳴門市、小松島市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、名東郡[佐那河内村]、名西郡[石井町、神山町]、板野郡[松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町]、美馬郡[つるぎ町]、三好郡[東みよし町]	600	
	徳島県南部	阿南市、勝浦郡[勝浦町、上勝町]、那賀郡[那賀町]、海部郡[牟岐町、美波町、海陽町]	601	
香川県	香川県東部	高松市、さぬき市、東かがわ市、小豆郡[土庄町、小豆島町]、木田郡[三木町]、香川郡[直島町]	610	
	香川県西部	丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、三豊市、綾歌郡[宇多津町、綾川町]、仲多度郡[琴平町、多度津町、まんのう町]	611	
愛媛県	愛媛県東予	今治市、新居浜市、西条市、四国中央市、越智郡[上島	620	
	愛媛県中予	松山市、伊予市、東温市、上浮穴郡[久万高原町]、伊予郡[松前町、砥部町]	621	
	愛媛県南予	宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、喜多郡[内子町]、西宇和郡[伊方町]、北宇和郡[松野町、鬼北町]、南宇和郡[愛南町]	622	
高知県	高知県東部	室戸市、安芸市、安芸郡[東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村]	630	
	高知県中部	高知市、南国市、土佐市、須崎市、香南市、香美市、長岡郡[本山町、大豊町]、土佐郡[土佐町、大川村]、吾川郡[いの町、仁淀川町]、高岡郡の一部(佐川町、越知町、日高村、津野町)	631	
	高知県西部	宿毛市、土佐清水市、四万十市、高岡郡の一部(中土佐町、四万十町、檮原町)、幡多郡[大月町、三原村、黒潮町]	632	
福岡県	福岡県福岡	福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、前原市、古賀市、福津市、筑紫郡[那珂川町]、糟屋郡[宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町]、糸島郡[二丈町、志摩町]	710	
	福岡県北九州	北九州市、行橋市、豊前市、中間市、遠賀郡[芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町]、京都郡[苅田町、みやこ町]、築上郡[吉富町、上毛町、築上町]	711	
	福岡県筑豊	直方市、飯塚市、田川市、宮若市、嘉麻市、鞍手郡[小竹町、鞍手町]、嘉穂郡[桂川町]、田川郡[香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町]	712	
	福岡県筑後	大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、朝倉市、みやま市、朝倉郡[筑前町、東峰村]、三井郡[大刀洗町]、三潴郡[大木町]、八女郡[黒木町、立花町、広川町、矢部村、星野村]	713	
佐賀県	佐賀県北部	唐津市、伊万里市、東松浦郡[玄海町]、西松浦郡[有田	720	
	佐賀県南部	佐賀市、鳥栖市、多久市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、神埼郡[吉野ヶ里町]、三養基郡[基山町、上峰町、みやき町]、杵島郡[大町町、江北町、白石町]、藤津郡[太良町]	721	
長崎県	長崎県北部	佐世保市の一部(宇久町を除く)、平戸市、松浦市、東彼杵郡[東彼杵町、川棚町、波佐見町]、北松浦郡の一部(江迎町、鹿町町、佐々町)	730	
	長崎県南西部	長崎市、諫早市、大村市、西海市、西彼杵郡[長与町、時津町]	731	
	長崎県島原半島	島原市、雲仙市、南島原市	732	
	長崎県対馬	対馬市	735	
	長崎県壱岐	壱岐市	736	
	長崎県五島	五島市、佐世保市の一部(宇久町に限る)、北松浦郡の一部(小値賀町)、南松浦郡[新上五島町]	737	

都道府県名	地域名称	郡市町村名	エリアコード	
熊本県	熊本県阿蘇	阿蘇市、阿蘇郡の一部(南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村)	740	
	熊本県熊本	熊本市、八代市、荒尾市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、宇城市、合志市、下益城郡[城南町、美里町]、玉名郡[玉東町、南関町、長洲町、和水町]、鹿本郡[植木町]、菊池郡[大津町、菊陽町]、阿蘇郡の一部(西原村)、上益城郡[御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町]、八代郡[氷川町]	741	
	熊本県球磨	人吉市、球磨郡[錦町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村、あさぎり町]	742	
	熊本県天草・芦北	水俣市、上天草市、天草市、葦北郡[芦北町、津奈木町]、天草郡[苓北町]	743	
大分県	大分県北部	中津市、豊後高田市、宇佐市、国東市、東国東郡[姫島	750	
	大分県中部	大分市、別府市、臼杵市、津久見市、杵築市、由布市、速見郡[日出町]	751	
	大分県南部	佐伯市、豊後大野市	752	
	大分県西部	日田市、竹田市、玖珠郡[九重町、玖珠町]	753	
宮崎県	宮崎県北部平野部	延岡市、日向市、西都市、児湯郡の一部(高鍋町、新富町、川南町、都農町、木城町)、東臼杵郡の一部(門川	760	
	宮崎県北部山沿い	児湯郡の一部(西米良村)、東臼杵郡の一部(美郷町、諸塚村、椎葉村)、西臼杵郡[高千穂町、日之影町、五ヶ瀬	761	
	宮崎県南部平野部	宮崎市、日南市、串間市、宮崎郡[清武町]、南那珂郡[北郷町、南郷町]、東諸県郡[国富町、綾町]	762	
	宮崎県南部山沿い	都城市、小林市、えびの市、北諸県郡[三股町]、西諸県郡[高原町、野尻町]	763	
鹿児島県	鹿児島県薩摩	鹿児島市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、薩摩川内市の一部(鹿島町、上甑町、里町及び下甑町を除く。)、日置市、いちき串木野市、南さつま市、霧島市、南九州市、伊佐市、薩摩郡[さつま町]、出水郡[長島町]、姶良郡[加治木町、姶良町、蒲生町、湧水町]	770	
	鹿児島県大隅	鹿屋市、垂水市、曽於市、志布志市、曽於郡[大崎町]、肝属郡[東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町]	771	
	鹿児島県十島村	鹿児島郡の一部(十島村)	774	
	鹿児島県甑島	薩摩川内市の一部(鹿島町、上甑町、里町及び下甑町に限る。)	775	
	鹿児島県種子島	西之表市、鹿児島郡の一部(三島村)、熊毛郡の一部(中種子町、南種子町)	776	
	鹿児島県屋久島	熊毛郡の一部(屋久島町)	777	
	鹿児島県奄美北部	奄美市、大島郡の一部(大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町)	778	
	鹿児島県奄美南部	大島郡の一部(徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町)	779	
沖縄県	沖縄県本島北部	名護市、国頭郡[国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村]、島尻郡の一部(粟国村、伊平屋村、伊是名村)	800	
	沖縄県本島中南部	那覇市、宜野湾市、浦添市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、南城市、中頭郡[読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町]、島尻郡の一部(八重瀬町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、渡名喜村)	801	
	沖縄県久米島	島尻郡の一部(久米島町)	802	
	沖縄県大東島	島尻郡の一部(南大東村、北大東村)	803	
	沖縄県宮古島	宮古島市、宮古郡[多良間村]	804	
	沖縄県石垣島	石垣市	805	
	沖縄県与那国島	八重山郡の一部(与那国町)	806	
	沖縄県西表島	八重山郡の一部(竹富町)	807	

データ番号		バージョン	V2.0～
861	地震速報サーバURL	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

地震速報サーバのURLを登録します。

＜操作例＞

地震速報サーバURLに「saxa.co.jp」を設定します。

①
<電話機ﾒﾝﾃﾅﾝｽ>
ﾃﾞｰﾀ番号>_---
切替

8 6 1 確定 データ番号を入力

②
861:地震速報ｻｰﾊﾞURL
ｻｰﾊﾞURL<半角64文字>
>koreda.jp
編集

編集 を押下

③
< A>koreda.jp

内線 を文字数分押して削除し
s a x a . c o .
j p を入力します

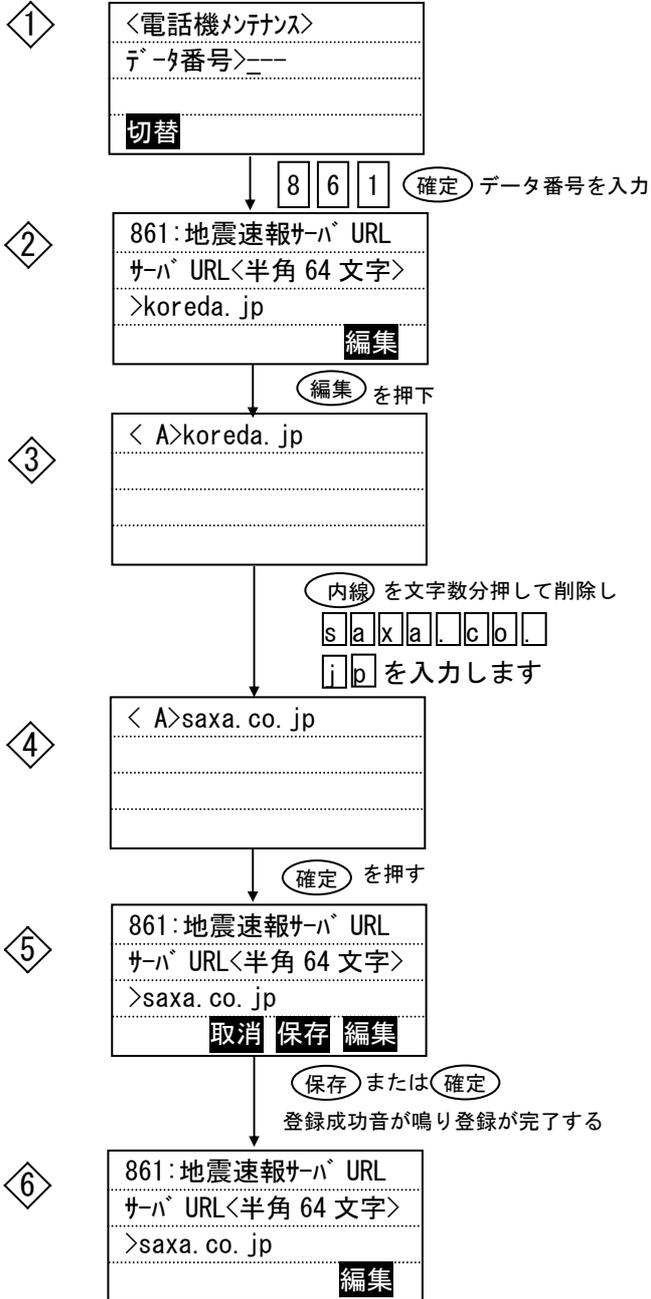
④
< A>saxa.co.jp

確定 を押す

⑤
861:地震速報ｻｰﾊﾞURL
ｻｰﾊﾞURL<半角64文字>
>saxa.co.jp
取消 保存 編集

保存 または 確定
登録成功音が鳴り登録が完了する

⑥
861:地震速報ｻｰﾊﾞURL
ｻｰﾊﾞURL<半角64文字>
>saxa.co.jp
編集

「初期値」

地震速報ｻｰﾊﾞURL
koreda.jp

「キー操作とデータ」

②③④ 地震速報ｻｰﾊﾞURL設定

地震速報ｻｰﾊﾞURLを10キーで入力します。

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

＜注意事項＞

データ番号	地震速報受信ポート番号	バージョン	V2.0～
862		データ更新条件	システム

<データ設定概要>

地震速報受信ポート番号を登録する。

<操作例>

速報受信ポート番号に「62000」を設定します

①
<電話機メンテナンス>
ﾃﾞｰﾀ番号>_---
切替

8 6 2 確定

データ番号を入力

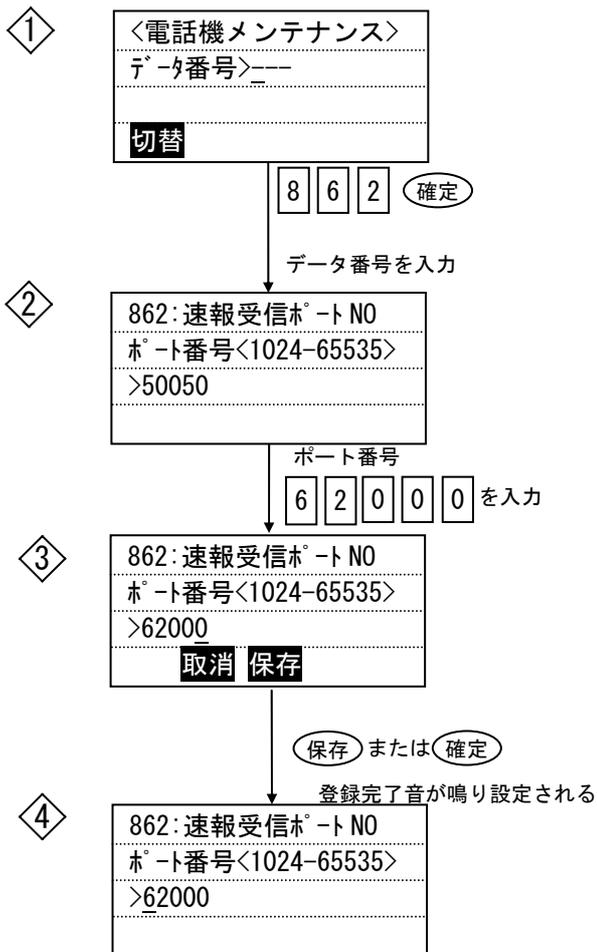
②
862:速報受信ﾎﾟｰﾄNO
ﾎﾟｰﾄ番号<1024-65535>
>50050

ポート番号
6 2 0 0 0 を入力

③
862:速報受信ﾎﾟｰﾄNO
ﾎﾟｰﾄ番号<1024-65535>
>62000
取消 保存

保存 または 確定

登録完了音が鳴り設定される

④
862:速報受信ﾎﾟｰﾄNO
ﾎﾟｰﾄ番号<1024-65535>
>62000

「初期値」

ポート番号
60050

「キー操作とデータ」

②③④ 速報受信ポート番号

速報受信ポート番号(1024～65535)を 10 キーで入力する。

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

<注意事項>

データ番号			バージョン	V2.0～
863	地震速報サーバヘルスチェック間隔		データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

地震速報サーバとのヘルスチェック間隔を指定する。

＜操作例＞

速報サーバヘルスチェック間隔を 100 秒に設定します。

①
<電話機メンテナンス>
ﾃﾞｰﾀ番号>_--
切替

8 6 3 確定 データ番号を入力

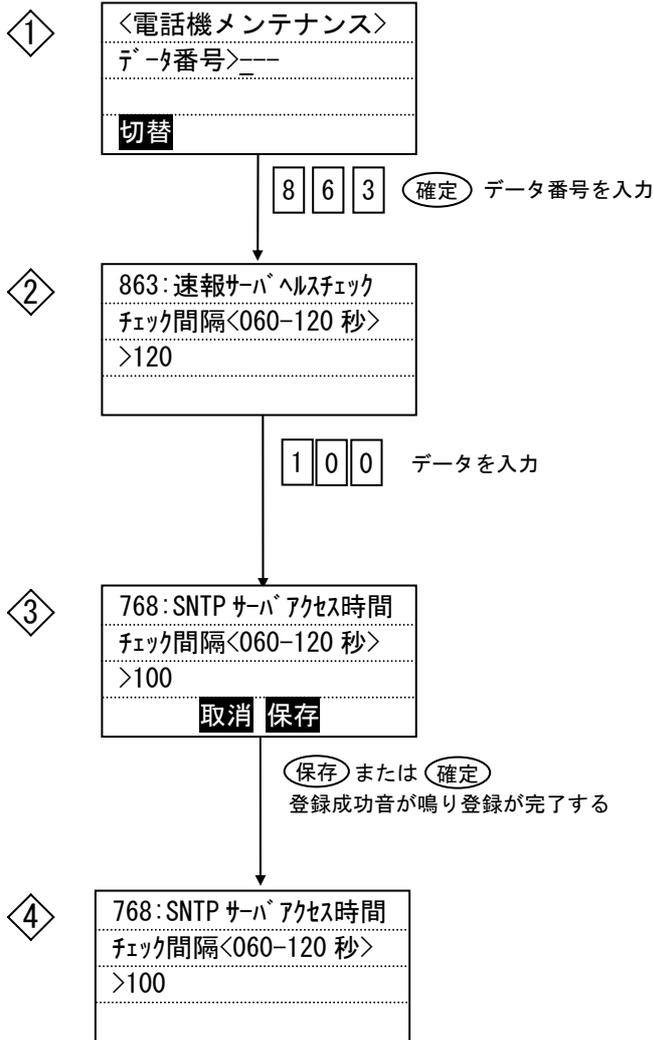
②
863:速報ｻｰﾊﾞ ﾍﾙｽﾁｪｯｸ
ﾁｪｯｸ間隔<060-120 秒>
>120

1 0 0 データを入力

③
768:SNTP ｻｰﾊﾞ ｱｸｾｽ時間
ﾁｪｯｸ間隔<060-120 秒>
>100
取消 保存

保存 または 確定
登録成功音が鳴り登録が完了する

④
768:SNTP ｻｰﾊﾞ ｱｸｾｽ時間
ﾁｪｯｸ間隔<060-120 秒>
>100

「初期値」

10 キー	速報ｻｰﾊﾞ ﾍﾙｽﾁｪｯｸ間隔
120	120

「キー操作とデータ」

②③ 速報サーバヘルスチェック間隔
速報サーバヘルスチェック間隔（60～120 秒）を 10 キーで指定します。

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

＜注意事項＞

		バージョン	V1.0～
コマンド番号	障害情報クリア	データ更新条件	システム
C08			

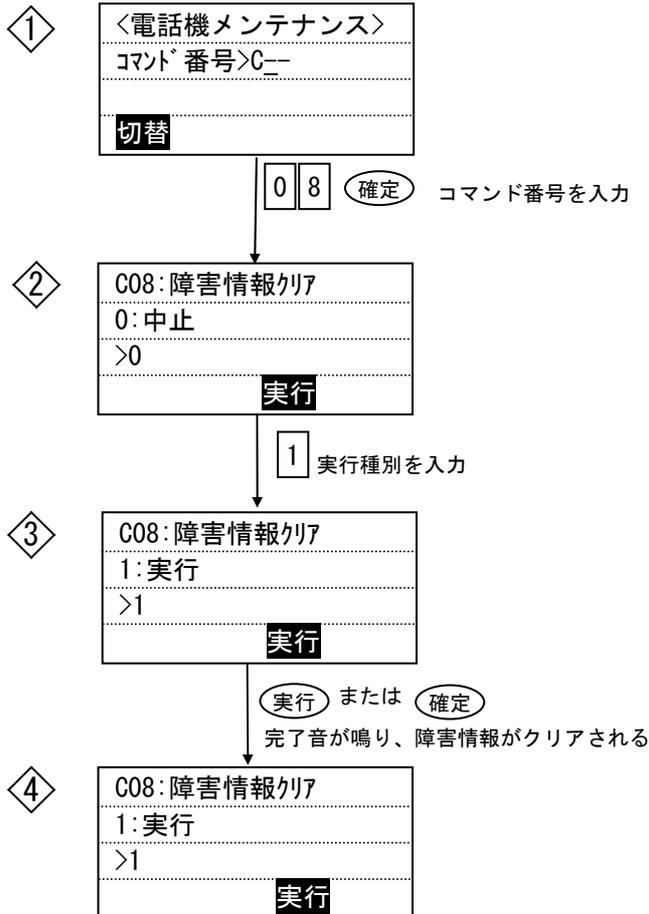
＜データ設定概要＞

障害情報の一括クリアを行い、同時にアラームランプを消灯する。

＜操作例＞

障害情報をクリアします。

「キー操作とデータ」

②③ 実行種別

10 キー	データ内容
0	中止
1	実行

「関連機能番号」

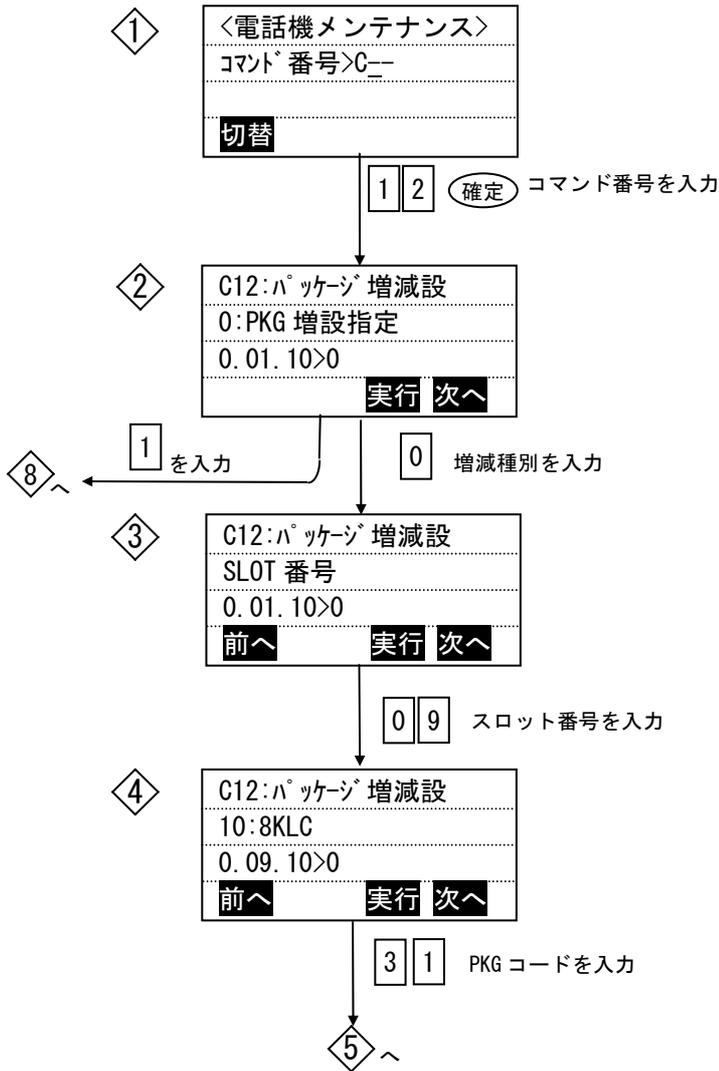
＜注意事項＞

注1. 一括クリアを行った障害情報は使用できません。障害情報を保存しておきたい場合は、ＣＦ（コンパクトフラッシュ）へ保存してから一括クリアを行ってください。

注2. 障害情報の一括クリアは、地震速報の通信ログ情報もクリアするのでご注意ください。

コマンド番号		バージョン	V1.0～
C12	パッケージ増減設　1/4	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

各種 PKG の増設および減設を行う。

10 キー	データ内容
0	PKG 増設指定
1	PKG 減設指定

＜注意事項＞

注1. PKG増設指定時、PKGデフォルトデータの作成およびPKGの立ち上げまでを行います。
2. パッケージ増設は、パッケージを実装した後コマンドC12で行います。
3. パッケージ減設は、パッケージを抜き取った後コマンドC12で行います。
4. パッケージ増設、減設の詳細は『第４章 保守編』4項増設・減設工事を参照してください。
5. 内線系パッケージ（KLC、SLC等）を減設する際は、そのパッケージに割り付けられている内線のMBXの録音メッセージを消去してください。<V1.2>
6. IPGW,IPADの増減設について、IPGWを減設する場合は先にIPADを減設してください。IPADを増設する場合は先にIPGWを増設してください。また本コマンドを実行する場合は、CCUとIPGWはLANケーブルで接続したままで行ってください。

コマンド番号		バージョン	V1.0～
C12	パッケージ増減設　2/4	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

＜操作例＞

④から

⑤
C12:ﾊﾟｯｹｰｼﾞ増減設
0:中止
0.09.31>0
前へ　実行

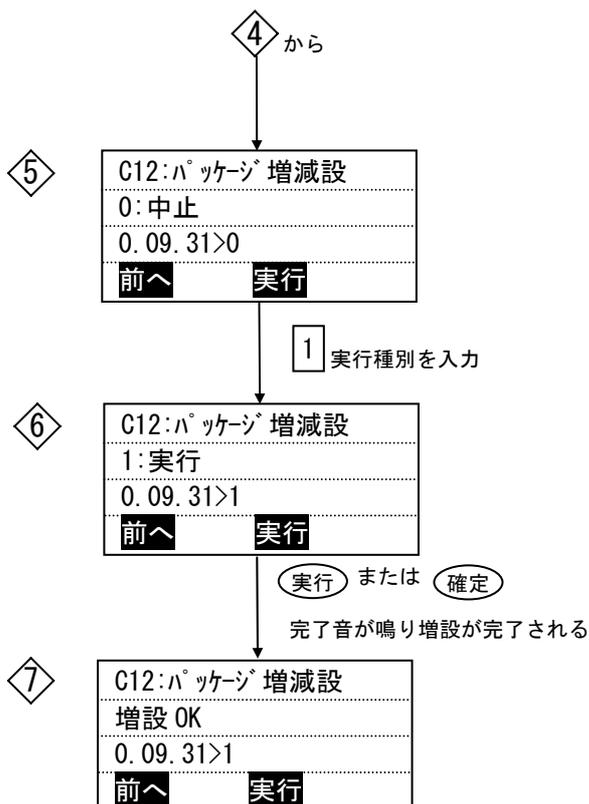
1 実行種別を入力

⑥
C12:ﾊﾟｯｹｰｼﾞ増減設
1:実行
0.09.31>1
前へ　実行

実行 または 確定
完了音が鳴り増設が完了される

⑦
C12:ﾊﾟｯｹｰｼﾞ増減設
増設OK
0.09.31>1
前へ　実行

「キー操作とデータ」

⑤⑥ 実行種別

10キー	データ内容
0	中止
1	実行

⑦ 実行結果

表　示	意　味
増設OK	PKG増設 OK
増設NG<XX>	PKG増設NG

XX:PKG閉塞NGコード

NGｺｰﾄﾞ

NG-ｺｰﾄﾞ	意　味
01	PKG実装状態更新タイムアウト
02	パッケージ種別不一致
03	パッケージ未実装
04	DPRAM異常
05	スロット番号NG
06	PP番号範囲NG
07	パッケージ実装チェックNG
08	要求端末接続スロット番号指定
09	MPW未実装
10	伝送SUBU未実装
11	PKG状態不一致

「関連機能番号」

＜注意事項＞

注6. A～Fの入力にはオートダイヤルボタンを使用します。

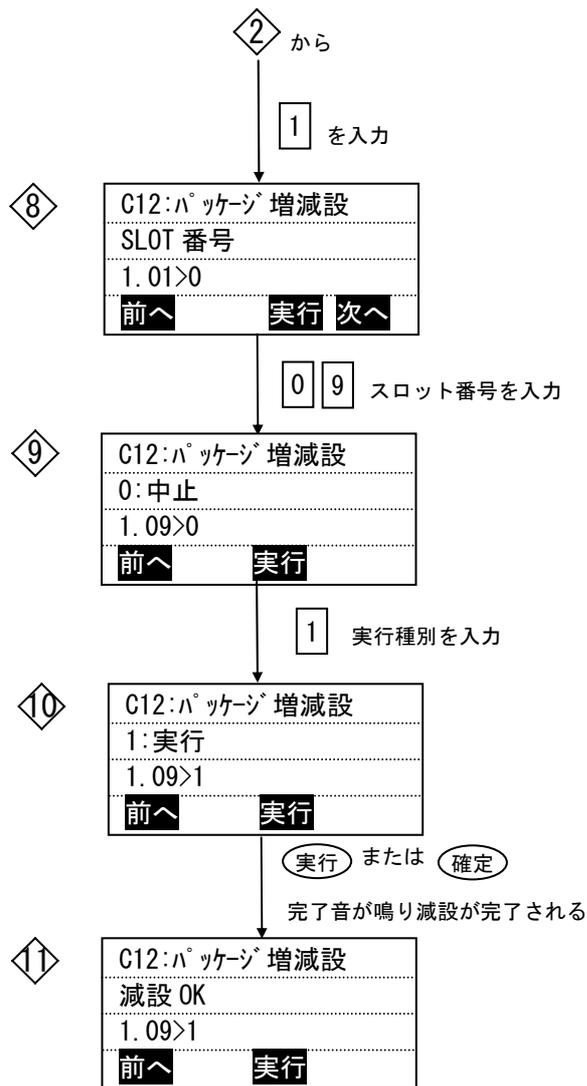
―	A	B	C	D	E	F
TD/LD920(30ボタン)	外線19	外線20	外線21	外線22	外線23	外線24
TD910(18ボタン)	外線7	外線8	外線9	外線10	外線11	外線12
M-20LKTEL(20ボタン)	外線9	外線10	外線11	外線12	外線17	外線18

注7. NGｺｰﾄﾞ表示はV1.1より提供されます。

コマンド番号		バージョン	V1.0～
C12	パッケージ増減設 3/4	データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

＜操作例＞

ｽﾛｯﾄ 09 のﾊﾟｯｹｰｼﾞを減設します。

「キー操作とデータ」

8 スロット番号

対象パッケージの実装スロット番号（01～18）を 10 キーで指定します。

9 10 実行種別

10 キー	データ内容
0	中止
1	実行

11 実行結果

表　示	意　味
減設 OK	PKG 減設 OK
減設 NG<XX>	PKG 減設 NG

XX:PKG 閉塞 NG コード

NG ｺｰﾄﾞ

NG-ｺｰﾄﾞ	意　味
01	PKG 実装状態更新タイムアウト
02	パッケージ種別不一致
03	パッケージ未実装
04	DPRAM 異常
05	スロット番号 NG
06	PP 番号範囲 NG
07	パッケージ実装チェック NG
08	要求端末接続スロット番号指定
09	MPW 未実装
10	伝送 SUBU 未実装
11	PKG 状態不一致

「関連機能番号」

＜注意事項＞

コマンド番号		バージョン	V1.0～
C12	パッケージ増減設　4/4	データ更新条件	システム

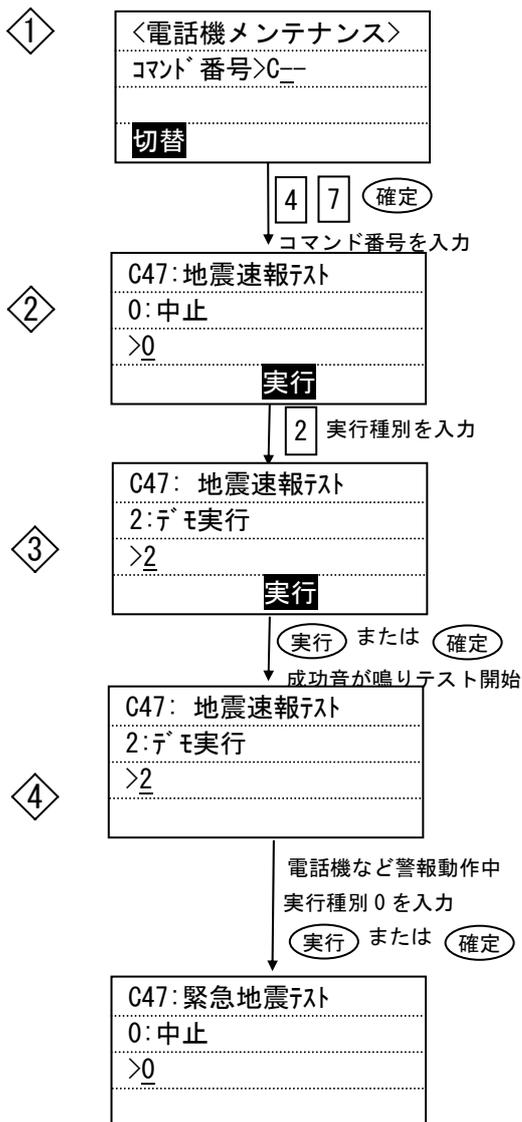
区分	パッケージ種別コード	パッケージ	パッケージ備考
内線系	0x10	8KLC900	内線(8)増設ユニット
	0x12	8SLI	単独電話(8)増設ユニット
	0x14	2LLC	単独電話延長ユニット
	0x92	8KLC901	内線(8)増設ユニット<V1.3>
	0x93	16KLC901	内線(16)増設ユニット<V1.3>
	0x94	24KLC901	内線(24)増設ユニット<V1.3>
	0x95	16SLC	単独電話(16)増設ユニット<V1.3>
	0x96	16KLC900	内線(16)増設ユニット
	0x97	24KLC900	内線(24)増設ユニット
	0xA6	8SLI901	新単独電話(8)増設ユニット<V2.0>
	0xA7	16SLI911	新単独電話(16)増設ユニット<V2.0>
デジタルコードレス系	0x4C	2CDLC	デジタルコードレス CS(2)接続ユニット
	0x4E	4CDLC	デジタルコードレス CS(4)接続ユニット
外線(CO)系	0x31	8CO	アナログ(8)局線増設ユニット
ISDN系	0x70	PRTL	net1500(1)局線増設ユニット
	0x62	2BRI	デジタル(2)局線増設ユニット
	0x63	4BRI	デジタル(4)局線増設ユニット
専用線系	0x24	LDT	OD(4)専用線ユニット<V1.1>
	0x28	ODT	LD(2)専用線ユニット<V1.1>
VOIP系	0xA2	8IPFT	VoIP(8)ユニット
	0xA3	8IPGW	VoIP(8)ユニット(マルチキャリア対応)
	0xA4	IPGW	VoIP(28)ユニット
	0xA5	IPAD	VoIP(28)増設ユニット
ｵﾌﾟｼｮﾝ系	0xFE	DRPG	ドア・ページングユニット
	0xFD	DRPG911	新ドア・ページングユニット<V1.5>

コマンド番号	地震速報テスト	バージョン	V2.0～
C47		データ更新条件	システム

＜データ設定概要＞

地震速報の動作をテストします。配信サーバに対してテスト電文配信を要求するモード（テスト実行）と配信サーバに接続せず地震速報表示のみ（予測震度は6強固定）を行うモード（デモ実行）があります。

＜操作例＞

緊急地震デモ実行を行う

「キー操作とデータ」

②③ 実行種別

10キー	設定
0	中止
1	ﾃｽﾄ実行
2	ﾃﾞﾓ実行

「関連機能番号」

0627：緊急地震速報

＜注意事項＞

注1. テスト実行は、配信サーバとの接続が確立した状態で実行してください。
注2. D159: 地震速報表示設定が表示有りの内線で地震速報テストを行うと、保守状態がキャンセルされ、速報表示に切り替わります。
注3. 既にテスト/デモ動作中の場合、中止は表示を止めるものではありません。

2. ガイダンス一覧（V1.1～）

2.1 ガイダンスの概要

　本システムは留守応答機能、外線自動転送機能、付加番号DID機能などの場合に固定ガイダンスを使用することができます。またユーザがあらかじめ登録したユーザガイダンスを使用することもできます。
ガイダンスを使用することで、発呼者に対し操作のアナウンスをすることができます。

2.2 ガイダンス使用機能

ガイダンスは以下の機能に関連します。

機能番号	機能名称	概要
0215	付加番号DID	外線からの着信に対し自動応答しガイダンスを送出します。 発呼者はガイダンスを聴取時、または聴取後に呼び出し先（内線、DGLなど）を指定することができます。
0309	着信ウェイトメッセージ	通話中に別の外線着信があった場合、ボタン操作にて発呼者に待ち合わせガイダンスを送出することができます。
0310	不在転送	不在時に外線着信を外線に自動転送する際に、発呼者にガイダンスを送出することができます。
0312	無応答転送	無応答時に外線着信を外線に自動転送する際に、発呼者にガイダンスを送出することができます。
0616	遠隔設定操作（PB保守）	出先から転送関連の設定を変更する場合に、ガイダンス送出して操作をアナウンスすることができます。
0627	緊急地震速報	緊急地震速報受信時に電話機/放送装置よりガイダンスを送出することができま
0900	音声メール機能	メッセージの録音/再生時にガイダンスにて操作をアナウンスすることができま
0904	外線着信代行	外線からの着信を音声メール装置が応答し、応答ガイダンスにて不在を知らせることができます。
0920	メールサービス	メッセージの録音/再生時に、ガイダンスにて操作をアナウンスすることができま

※　注1．各機能の対応バージョンについては工保2章の機能一覧を参照してください。
※　注2．機能の詳細については工保2章の各機能番号を参照してください。

2.3 ガイダンス一覧表

使用する操作ガイダンス一覧を次頁に記述します。

＜表の説明＞
- ●「操作番号」　　　　：各操作ガイダンスの項番です。
- ●「操作ガイダンス」　：操作ガイダンスの内容です。

注１：ガイダンス内での「ピー」表記は確定音と同様の音を示します。

操作番号	操作ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ	操作番号	操作ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ
1	こちらはメールセンターです。	46	ﾒｯｾｰｼﾞを承りました。
2	相手のメールボックスに直接メッセージを録音したいときは*を、あなたのメールボックスをご利用するときは#を押してください。	47	ﾒｯｾｰｼﾞを消去しました。
3	メールボックス番号を押してください。	48	ｺﾒﾝﾄをどうぞ。終了する場合は#を押してください。
4	該当するメールボックスは、ございません。	49	ﾒｯｾｰｼﾞがいっぱいです。録音できません。
5	ただ今、あなたのメールボックスはご利用できません。 しばらくしてからおかけ直しください。	50	ﾒｯｾｰｼﾞがいっぱいです。録音を終了します。
6	パスワードを押してください。	51	制限時間になりましたので録音を終了します。
7	ﾒｯｾｰｼﾞがXX件あります。	52	宛先を押してください。ﾒｯｾｰｼﾞを消去するときは*を押してください。
8	パスワードが間違っています。	53	ｺﾒﾝﾄを消去しました。
9	あなたのメールボックスはいっぱいになりました。 不要なメッセージを消去してください。	54	該当するメールボックスはございません。
10	サービス番号を押してください。終了するときは9を押してください。	55	ｺﾒﾝﾄを消去し、転送を中止しました。
11	説明が必要な場合は、0を押してください。	56	次の宛先を押してください。すべての宛先指定を終了したときは#を押してください。宛先を取り消すときは*を押してください。
12	ﾒｯｾｰｼﾞ再生は5を押してください。 終了するときは9を押してください。	57	相手のメールボックスはいっぱいです。転送できません。
13	応答ﾒｯｾｰｼﾞの変更は1、4を押してください。 名前登録は1、1を押してください。	58	ﾒｯｾｰｼﾞを転送してよければ#を押してください。 転送を中止するときは*を押してください。
14	次のﾒｯｾｰｼﾞ再生は5、録音日時の確認は8を押してください。 ﾒｯｾｰｼﾞを最初から聞き直すときは1、2を押してください。 ﾒｯｾｰｼﾞを保存するときは7を押してください。 ﾒｯｾｰｼﾞを消去するときは3を押してください。	59	該当するメールボックスはございません。
15	このﾒｯｾｰｼﾞは消去します。	60	宛先を取り消しました。
16	このﾒｯｾｰｼﾞは保存します。	61	宛先指定は10ヵ所までです。宛先指定を終了する場合は#を押してください。
17	XX月XX日　午前/午後XX時XX分	62	相手のメールボックスはいっぱいです。転送できません。
18	次は最初のﾒｯｾｰｼﾞです。	63	ﾒｯｾｰｼﾞを転送しました。
19	次は最後のﾒｯｾｰｼﾞです。	64	応答ﾒｯｾｰｼﾞを確認するときは5、録音するときは6、変更がなければ#を押してください。消去するときは3を押してください。
20	これは転送されてきたﾒｯｾｰｼﾞです。	65	応答ﾒｯｾｰｼﾞを消去しました。
21	お伝えするﾒｯｾｰｼﾞはありません。	66	固定ﾒｯｾｰｼﾞにて代行サービスを行います。
22	再生を中断しています。再開するときは*を押してください。	67	応答ﾒｯｾｰｼﾞを確認するときは5、録音するときは6、変更がなければ#を押してください。消去するときは3を押してください。
23	次のﾒｯｾｰｼﾞ再生は5、録音日時の確認は8を押してください。 ﾒｯｾｰｼﾞを最初から聞き直すときは1、2を押してください。 ﾒｯｾｰｼﾞを保存するときは7を押してください。 ﾒｯｾｰｼﾞを消去するときは3、ﾒｯｾｰｼﾞの転送は1、3を押してください。	68	ﾒｯｾｰｼﾞがいっぱいです。録音できません。
24	このﾒｯｾｰｼﾞは消去します。	69	メールボックスがいっぱいです。録音できません。
25	このﾒｯｾｰｼﾞは保存します。	70	応答ﾒｯｾｰｼﾞをどうぞ。
26	XX月XX日　午前/午後XX時XX分	71	録音を終了するときは#を押してください。
27	このﾒｯｾｰｼﾞは消去します。	72	新しい応答ﾒｯｾｰｼﾞにて代行サービスを行います。
28	次は最初のﾒｯｾｰｼﾞです。	73	ﾒｯｾｰｼﾞがいっぱいです。録音を終了します。
29	次は最後のﾒｯｾｰｼﾞです。	74	制限時間になりましたので録音を終了します。
30	録音を開始します。	75	宛先を押してください。
31	録音を終了するときは#を押してください。	76	該当するメールボックスはございません。
32	ﾒｯｾｰｼﾞがいっぱいです。録音できません。	77	次の宛先を押してください。全ての宛先指定を終了したときは#を押してください。宛先を取り消すときは*を押してください。
33	ﾒｯｾｰｼﾞがいっぱいです。録音を終了します。	78	応答ﾒｯｾｰｼﾞを転送してよければ#を押してください。 転送を中止するときは*を押してください。
34	制限時間になりましたので録音を終了します。	79	該当するメールボックスはございません。
35	宛先を押してください。ﾒｯｾｰｼﾞを消去するときは*を押してください。	80	宛先を取り消しました。
36	ﾒｯｾｰｼﾞを消去しました。	81	宛先指定は10ヵ所までです。宛先指定を終了する場合は#を押してください。
37	該当するメールボックスはございません。	82	ﾒｯｾｰｼﾞを転送しました。
38	ﾒｯｾｰｼﾞを消去しました。	83	メールボックス番号を押してください。　終了するときは#を押してください。
39	次の宛先を押してください。全ての宛先指定を終了したときは#を押してください。宛先を取り消すときは*を押してください。	84	該当するメールボックスはございません。
40	相手のメールボックスはいっぱいです。録音できません。	85	名前を確認するときは5、録音するときは6、変更がなければ#を押してください。消去するときは3を押してください。
41	ﾒｯｾｰｼﾞを送信してよければ#を押してください。ﾒｯｾｰｼﾞを消去するときは*を押してください。	86	名前を消去しました。
42	該当するメールボックスはございません。	87	名前を確認するときは5、録音するときは6、変更がなければ#を押してください。消去するときは3を押してください。
43	宛先を取り消しました。	88	名前をどうぞ。
44	宛先指定は10ヵ所までです。宛先指定を終了する場合は#を押してください。	89	録音を終了するときは#を押してください。
45	相手のメールボックスはいっぱいです。録音できません。	90	ﾒｯｾｰｼﾞがいっぱいです。録音できません。

操作ガイダンス一覧表（2/3）

操作番号	操作ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ	操作番号	操作ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ
91	名前を承りました。	133	プッシュホンでおかけの方は続けて暗証番号をダイヤルしてください。ダイヤルでおかけの方はしばらくお待ちください。
92	メッセージがいっぱいです。録音を終了します。	134	プッシュホンでおかけの方は続けて内線番号をダイヤルしてください。ダイヤルでおかけの方はプッシュホンでおかけ直しください。
93	制限時間になりましたので録音を終了します。	135	プッシュホンでおかけの方は続けて暗証番号をダイヤルしてください。ダイヤルでおかけの方はプッシュホンでおかけ直しください。
94	相手のメールボックス番号を押してください。	136	続けて内線番号をダイヤルしてください。
95	メッセージがいっぱいです。録音を終了します。	137	続けて暗証番号をダイヤルしてください。
96	該当するメールボックスは、ございません。	138	別の内線番号をダイヤルしてください。
97	録音を開始します。	139	別の暗証番号をダイヤルしてください。
98	メッセージがいっぱいです。録音できません。	140	もう一度ダイヤルしてください。
99	メールボックスがいっぱいです。録音できません。	141	ただ今、留守にしております。
100	メッセージを承りました。	142	ただ今、留守にしております。ピーという発信音の後にご用件をお話しください。
101	メッセージがいっぱいです。録音を終了します。	143	申し訳ございませんがお繋ぎできません。
102	メッセージを消去しました。	144	申し訳ございませんがお繋ぎできません。おそれいりますが、電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください。
103	制限時間になりましたので録音を終了します。	145	ただいま大変電話が混み合っております。順番におつなぎしますので、そのままお待ち下さい
104	メッセージを送信してよければ#を押してください。 メッセージを消去するときは*を押してください。	146	遠隔設定モードです。
105	メッセージを承りました。	147	暗証番号を入力してください。
106	メッセージを消去しました。	148	内線番号を入力してください。
107	こちらはメールセンターです。	149	サービス番号をどうぞ
108	メールボックスXX宛のメッセージがあります。	150	一つ前に戻るには0を押してください
109	パスワードを押してください。	151	終了する場合は9を押してください
110	メッセージがXX件あります。	152	設定しました
111	パスワードが間違っています。	153	設定してよければ＃を、解除するときは＊を押してください
112	メッセージ再生は5を押してください。	154	変更するモードを入力してください
113	ただ今留守にしています。発信音の後にメッセージをお話しください。	155	転送先の種別を入力してください
114	ただ今留守にしています。しばらくしてからおかけ直しください。	156	番号種別を入力してください
115	おかけになった電話機は電波の届かない場所にあるか、電源が入っていないためかかりません。	157	番号を入力してください
116	発信音の後にメッセージをお話ください。	158	転送先電話番号を入力してください
117	しばらくしてからおかけ直しください。	159	種別を入力してください
118	終了するときはもう一度9を、最初からサービスを選択するときは0を、あなたのメールボックスを続けてご利用されるときは*を押してください。	160	方路番号を入力してください
119	終了するときはもう一度9を、最初からサービスを選択するときは0を押してください。	161	メールボックス番号を入力してください
120	ご利用ありがとうございました。	162	録音を指定してください
121	転送を中止しました。	163	転送先を入力してください
122	転送を中止しました。	164	転送元を入力してください
123	メッセージ再生は5、録音日時の確認は8を押してください。メッセージを保存するときは7を押してください。メッセージを消去するときは3、メッセージの転送は1、3を押してください。	165	グループ番号を入力してください
124	お伝えするメッセージはありません。	166	通話中の着信を指定してください
125	このメッセージは保存します。	167	転送できません。ピーという発信音の後にご用件をお話し下さい。
126	お電話ありがとうございます。申し訳ございませんが、ただいま不在です。メッセージを承ります。ﾋﾟｰという音の後に、お名前とご用件をお話しください。「ﾋﾟｰ」	168	「ピー」録音を終了しました。
127	お電話ありがとうございます。申し訳ございませんが、ただいま不在です。後程、お電話いただきますようお願いいたします。	169	ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ種別を入力してください。
128	お電話ありがとうございます。申し訳ございませんが、本日の業務は終了いたしました。メッセージを承ります。ﾋﾟｰという音の後に、お名前とご用件をお話しください。「ﾋﾟｰ」	170	時間帯を指定してください
129	お電話ありがとうございます。申し訳ございませんが、本日の業務は終了いたしました。後程、お電話いただきますようお願いいたします。	171	ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを指定してください
130	電波が届かないか子機の電源が切られております。	172	ｶﾞｲﾀﾞﾝｽを選択してください
131	こちらはダイヤルイン電話です。	173	電話を転送します。そのままお待ち下さい。
132	プッシュホンでおかけの方は続けて内線番号をダイヤルして下さい。ダイヤルでおかけの方はしばらくお待ち下さい。	174	転送電話です。電話を転送します。

操作ガイダンス一覧表(3/3)

操作番号	操作ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ	操作番号	操作ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ
175	ポロンポロン…、緊急地震速報です。地震が発生しました。		
176	ポロンポロン…、緊急地震速報です。地震が発生しました。強い揺れに注意してください。		
177	ポロンポロン…、緊急地震速報です。ただいまの速報は誤報でした。地震の心配はありません。		
178	ポロンポロン…、緊急地震速報のテストです。		
179			
180			
181			
182			
183			
184			
185			
186			
187			
188			
189			
190			
191			
192			
193			
194			
195			
196			
197			
198			
199			
200			
201			
202			
203			
204			
205			
206			
207			
208			
209			
210			
211			
212			
213			
214			
215			
216			
217			
218			
219			